MITSUBISHI CITY MULTI

Air-Conditioners For Building Application
DECORATION PANEL

CE

CMP-P·LW-D
CMP-P·LX-D
CMP-VLW-B

日 GB D F E I NL P GR RU TR 中

日

据付説明書
据付の前に正しく安全にお使いいただくためこの据付説明書を必ずお読みください。

GB

INSTALLATION MANUAL
For safe and correct use, please read this installation manual thoroughly before installing the decoration panel.

D

INSTALLATIONSHANDBUCH
Vor Anbringung der Zierplatte dieses Installationshandbuch zum sicheren und ordnungsgemäßen Gebrauch gründlich durchlesen.

F

MANUEL D'INSTALLATION
Afin d'éviter tout accident et d'assurer une utilisation correcte de l'appareil, veuillez lire attentivement le présent manuel avant d'installer le panneau de finition.

E

MANUAL DE INSTALACIÓN
Para conseguir un uso correcto y seguro, por favor, lea cuidadosamente este manual de instalación antes de montar el panel decorativo.

I

MANUALE DI INSTALLAZIONE
Per un uso sicuro e corretto dell'unità, leggere attentamente queste istruzioni prima di installare il pannello decorativo.

NL

INSTALLATIEHANDLEIDING
Voor veilig en correct gebruik dient u deze installatiehandleiding nauwkeurig te lezen, voordat u het sierpaneel installeert.

P

MANUAL DE INSTALAÇÃO
Para utilização segura e correcta, leia atentamente este Manual de Instalação antes de instalar o painel decorativo.

GR

ΕΓΧΕΙΡΙΔΙΟ ΟΔΗΓΙΩΝ ΕΓΚΑΤΑΣΤΑΣΗΣ
Για ασφαλή και σωστή χρήση, παρακαλείστε διαβάστε προσεχτικά αυτό το εγχειρίδιο οδηγιών πριν από την τοποθέτηση του διακοσμητικού φατνώματος.

RU

РУКОВОДСТВО ПО УСТАНОВКЕ
Для безопасной и правильной эксплуатации полностью прочтите настоящее руководство, прежде чем устанавливать декоративную панель.

TR

MONTAJ ELKİTABI
Emniyetli ve doğru biçimde nasıl kullanılacağını öğrenmek için lütfen dekoratif paneli monte etmeden önce bu montaj elkitabını dikkatle okuyun.

中

安装手册
为了安全和正确地使用本空调器，请在安装装饰面板前仔细阅读本安装手册。

Ⓐ 名称 Name	Ⓓ パネル取付ネジ Panel Mounting Bolt	Ⓔ バンタイ Tie Anchor	Ⓕ トラスネジ（112、140形のみ） Truss Bolt (Only in the case of model 100, 125)	Ⓖ ワッシャ（112、140形のみ） Washer (Only in the case of model 100, 125)
Ⓑ 個数 Qty	4	2	2	2
Ⓒ 形状 Shape				

＜付属品の位置＞
<Accessories Positions>

* 付属品は梱包ダンボール底面に貼りつけてあります。
* The accessories are stuck to the packing cardboard.

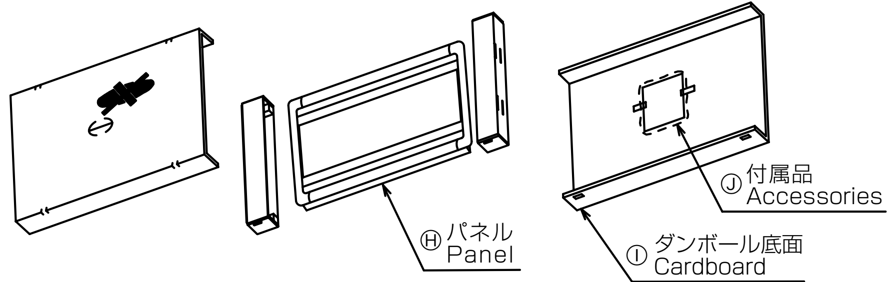


Diagram 1

形名 Model	A
CMP-P·LW-D CMP-P45, 71, 112LX-D CMP-VLW-B	57 mm ~ 67 mm
CMP-P140LX-D	77 mm ~ 87 mm

Ⓐ 水準器
Spirit level

Ⓓ 水準器を利用して本体の水平を確認してください
Check to see that the main unit is level using a spirit level.

A

Ⓑ 短手方向
天井開口寸法
Ceiling opening dimension in the short side direction

Ⓔ 長手方向
天井開口寸法
Ceiling opening dimension in the long side direction

Ⓖ **パネルゲージの方向は短手方向と長手方向で図のように使い分けてください。**
Install panel gauge in the direction suitable for the short side direction and the long side direction as shown in the diagram.

Ⓕ パネルゲージ
Panel gauge

Ⓒ 本体
Main unit

Ⓗ 天井開口端面
Ceiling opening ends

10 mm

Ⓘ この範囲に天井開口部端面がくるようにしてください。(推奨範囲)
Set the ceiling opening ends to this range.
(Recommended 10mm)

10 mm

Ⓕ パネルゲージ
Panel gauge

Diagram 2

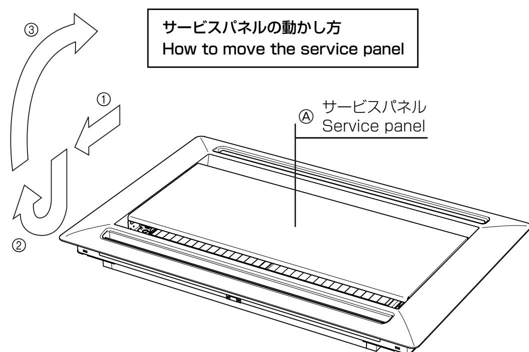


Diagram 3

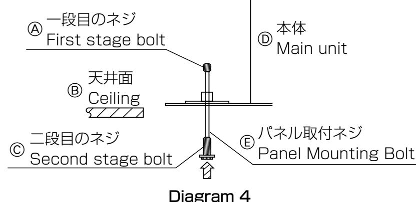


Diagram 4

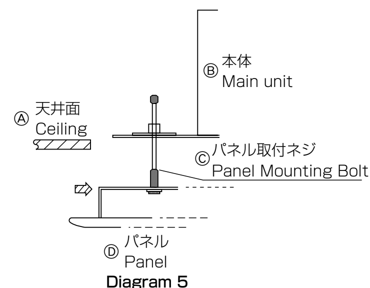
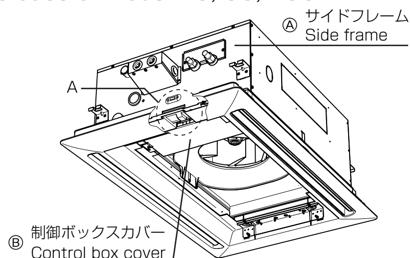


Diagram 5

45、71、112 形の場合
In the case of model 40, 63, 100



140 形の場合
In the case of model 125

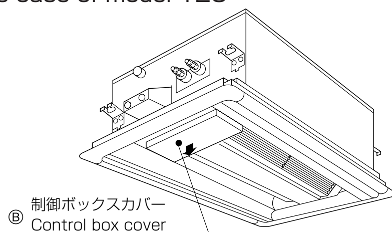
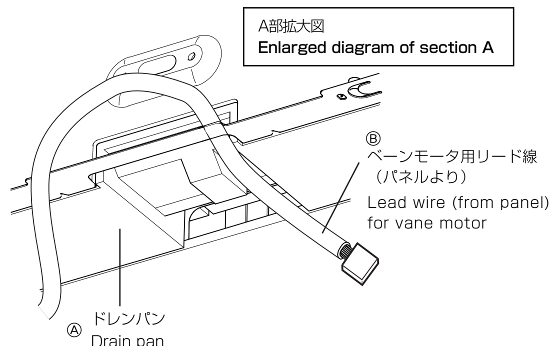


Diagram 6

45、71、112 形の場合
In the case of model 40, 63, 100



140 形の場合
In the case of model 125

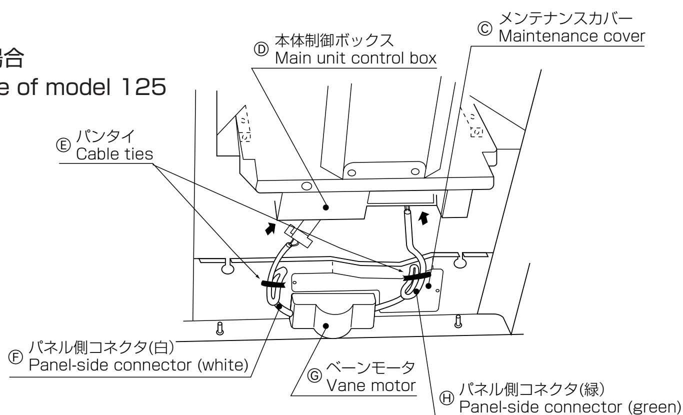


Diagram 7

45、71、112 形の場合
In the case of model 40, 63, 100

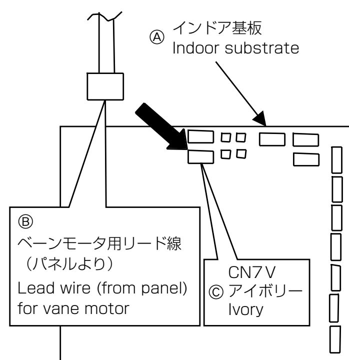


Diagram 8

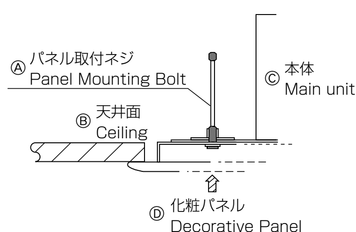
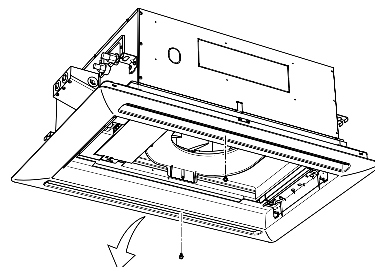
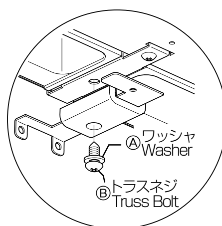


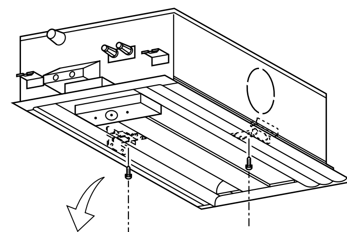
Diagram 9

112 形の場合
In the case of model 100





140 形の場合
In the case of model 125



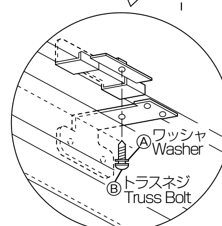


Diagram 10

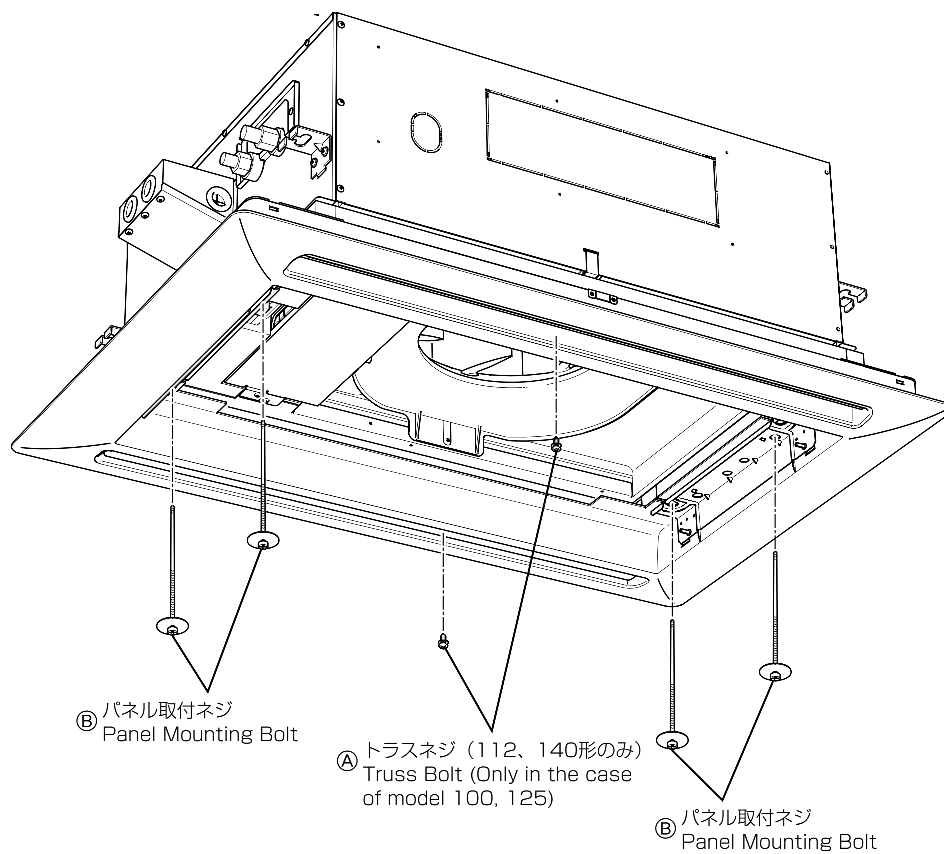


Diagram 11

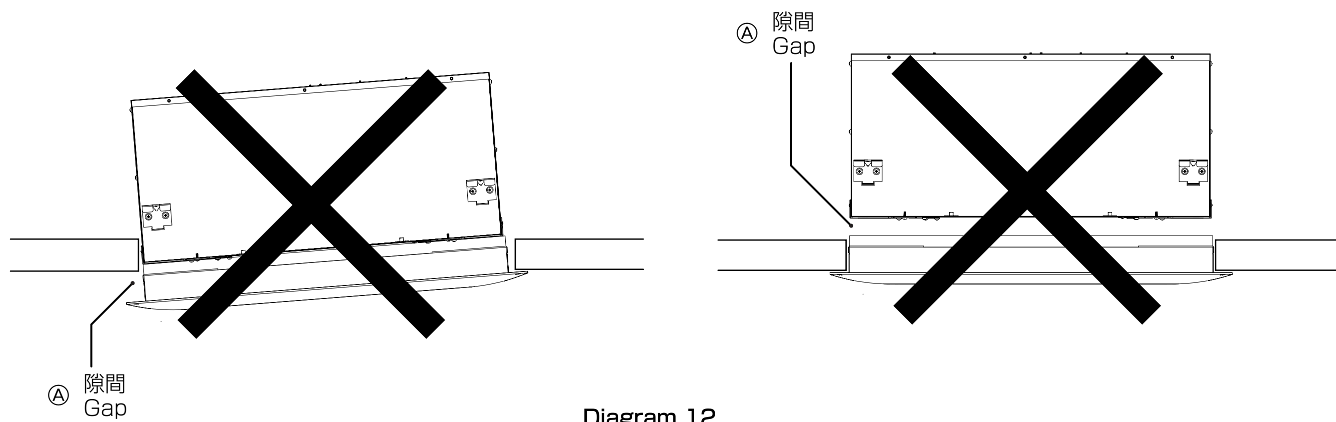


Diagram 12

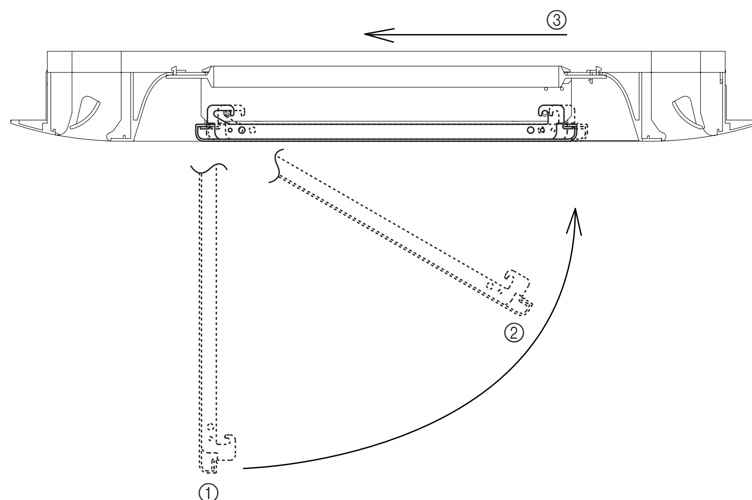


Diagram 13

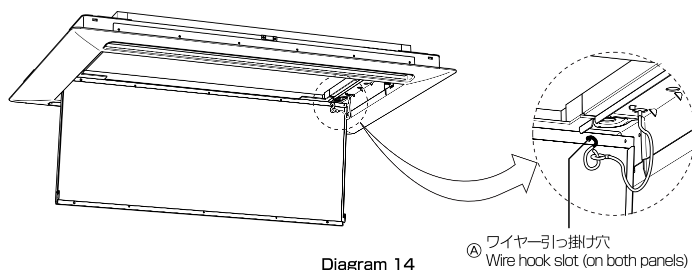
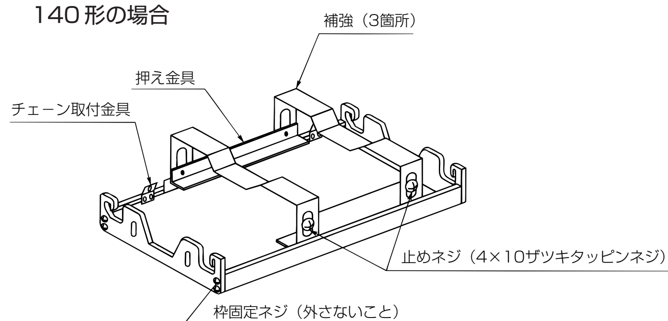
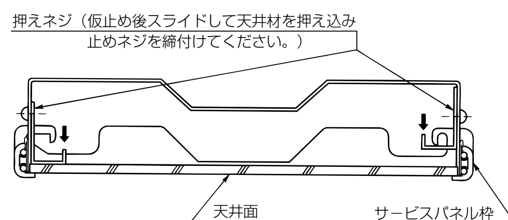
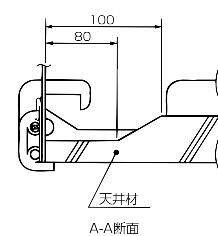


Diagram 14

140形の場合







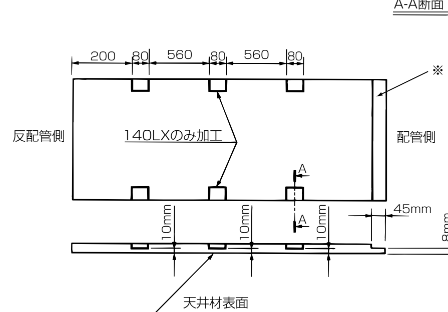


Diagram 16

45、71、112形の場合

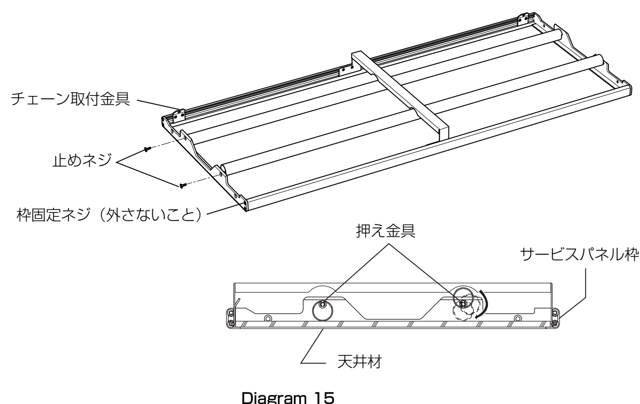


Diagram 15

45、71、112形のみ
Only in the case of model 40, 63, 100

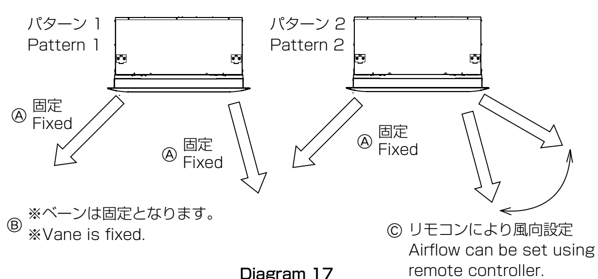


Diagram 17

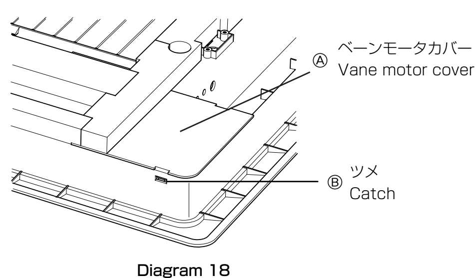


Diagram 18

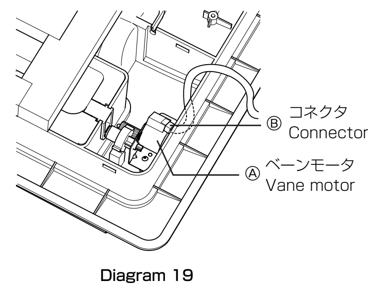


Diagram 19

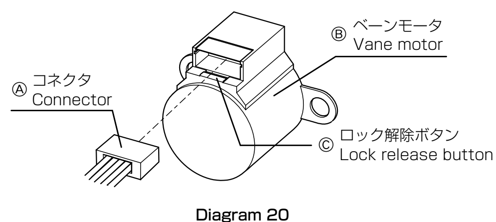


Diagram 20

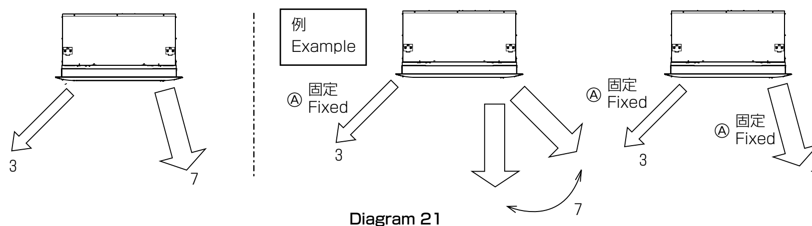


Diagram 21

日本語 7
ENGLISH 11
DEUTSCH 13
FRANÇAIS 16
ESPANÕL 19
ITALIANO 22
NEDERLANDS 25
PORTUGUÊS 28
ΕΛΛΝΗΙΚΑ 31
РУССКИЙ 34
TÜRKÇE 37
中文 39

安全のために必ず守ること

●ご使用の前に、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ据付けてください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。

・お読みになったあとは、取扱説明書とともに、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
・お使いになる方は、取扱説明書とともに、いつでも見られる所に大切に保管し、移設・修理の時は、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が変わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。

日

⚠警告

据付けは、販売店又は専門業者に依頼してください。

●ご自分で据付け工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。

配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように確実に固定してください。

●接続や固定が不完全な場合は、発熱･火災等の原因になります。

加湿器等の別売品は必ず、当社指定の製品を使用してください。

●また、取付けは専門の業者に依頼してください。ご自分で取付けされ、不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。

据付工事は、この取付説明書に従って確実に行ってください。

●据付けに不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。

電気工事は、電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」及び据付説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用してください。

●電気回路容量不足や施工不備があると、感電や火災の原因になります。

改修は絶対にしないでください。また、修理は、お買上げの販売店にご相談ください。

●修理に不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。

据付けをする前に

⚠注意

食品・動植物・精密機器・美術品の保存等特殊用途には使用しないでください。

●食品の品質低下等の原因になることがあります。

病院、通信事業所などに据付される場合は、ノイズに対する備えを十分に行って施工してください。

●インバータ機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器の影響によるエアコンの誤動作や故障の原因になったり、エアコン側から医療機器あるいは通信機器へ影響を与え人体の医療行為を妨げたり、映像放送の乱れや雑音などの弊害の原因になります。

特殊環境には、使用しないでください。

●油・蒸気・硫化ガスなどの多い場所で使用しますと性能を著しく低下させたり、部品が破損することがあります。

濡れて困るものの上にユニットを据付けないでください。

●湿度が80%を超える場合やドレン出口が詰まっている場合は、室内ユニットからも露が落ちる場合もあります。また、暖房時には室外ユニットよりドレンが垂れますので必要に応じ室外ユニットも集中排水工事をしてください。

日

据付け（移設）・電気工事をする前に

⚠注意

電気配線は張力がかからないように配線工事をしてください。

●断線したり、発熱や火災の原因になります。

梱包材の処理は確実に行ってください。

製品の運搬には、十分注意してください。

●20㎏以上の製品の運搬は、1人でしないでください。
●製品によってはPPバンドによる梱包を行っていますが、危険ですので運搬の手段に使用しないでください。
●熱交換器フィン表面で切傷する場合がありますので、素手で触れないように注意してください。
●包装用のポリフクロで子供が遊ばないように、破いてから破棄してください。窒息事故等の原因になります。

試運転をする前に

⚠注意

濡れた手でスイッチを操作しないでください。

●感電の原因になることがあります。

エアフィルタを外したまま運転しないでください。

●内部にゴミが詰まり、故障の原因になることがあります。

パネルやガードを外したまま運転しないでください。

●機器や回転物、高温部、高電圧に触れると巻き込まれたり、火傷や感電によりケガの原因になります。

運転停止後、すぐに電源を切らないでください。

●必ず5分以上待ってください。水漏れや故障の原因になることがあります。

1．形名、使用機種

形名	使用機種
CMP-P45LW-D CMP-P45LX-D	PLFY-P22LMD-D
	PLFY-P28LMD-D
	PLFY-P36LMD-D
	PLFY-P45LMD-D
CMP-P71LW-D CMP-P71LX-D	PLFY-P56LMD-D
	PLFY-P71LMD-D
CMP-P112LW-D CMP-P112LX-D	PLFY-P80LMD-D
	PLFY-P90LMD-D
	PLFY-P112LMD-D
CMP-P140LW-D CMP-P140LX-D	PLFY-P140LMD-D

2．付属品の確認

この化粧パネルには、図1のように部品が付属されていますのでご確認ください。（ただし、トラスネジ・ワッシャに関しては、112、140のみ付属となります。）

3．化粧パネル取付前の準備

化粧パネルを取り付ける前にユニット本体が、正常に吊られているか確認してください。ユニット本体は図2のように本体下面位置が規定の寸法内に天井に引き込むように据え付けられていれば正常です。梱包材（ダンボール）よりパネルゲージを切り取りそれを使用して図2のように本体の「長手方向」と「短手方向」の取付位置の調節、確認してください。

- 天井面とユニット本体の位置が正しく合っていないと風洩れや露垂れ及びパネルたわみの原因となります。
  （パネルゲージは標準的な取付位置になるように設定しています。）
- 天井開口寸法は下記の寸法か確認してください。
  45形　　寸法 1040 × 670
  71形　　寸法 1210 × 670
  112形　 寸法 1710 × 670
  140形　 寸法 1970 × 670
- サービスパネルを図3の順番に動かして外してください。
  （パネル本体とサービスパネルの間に緩衝材が入っています。緩衝材を取除いてから、サービスパネルを外してください。）
  ※サービスパネルの取付の項の図13を参照ください。

4．化粧パネルの取付

化粧パネルを取り付ける前に、ユニット本体に付属のパネル取付ネジ4本を仮止 めします。（図4の通りパネル取付ネジの一段目のネジ部がユニット本体のナット を通り抜ける位置までねじ込みます。）次に化粧パネルを取り付けますが、オートベーンのコネクタ部が必ず配管側になるよう方向に注意してください。方向を合わせたら仮止めしたパネル取付ネジにパネル本体吸込口部の切欠き穴 を引っ掛けます。（図5）最初に反配管側2本、次に配管側を引っ掛けます。（配管側はパネル取付ネジを内側に押して引っ掛けると作業が楽に行えます）この状態で パネル本体は仮止めされますが、パネルを持ち上げたり、強く揺らすと外れることがありますので、ご注意ください。

● オートベーンの配線

45、71、112形の場合
本体制御ボックスのカバーを外してください。（図6）
次にパネルのベーンモータリード線をサイドフレームの穴とドレンパンの狭い側の溝を通して下さい。（図7）
本体制御ボックス内インドア基板のCN7Vにパネルのベーンモータリード線のコネクタを確実に差し込んでください。（図8）

140形の場合
本体制御ボックスのカバーを外してください。（図6）
次に本体制御ボックスコネクタ（緑）とパネル側コネクタ（緑）また本体制御ボックスコネクタ（白）とパネル側コネクタ（白）を確実に差し込んでください。
※リード線は、サービスパネルにはさみ込まないように付属のパンタイにて束ねてください。
※オートベーンには、無理な力を絶対に加えないでください。故障の原因となります。
※ユニット本体の端子ボックス等をメンテナンスする際は、メンテナンスカバーを外して、行ってください。

● 化粧パネルの固定

化粧パネルを持ち上げ、天井面に当たるまでパネル取付ネジの2段目のネジで締め付けます。（図9）また112、140形の化粧パネルの取付のみ、付属のトラスネジとワッシャにて図10のように化粧パネルの中央部を本体に固定する作業も行ってください。

● パネルネジ止め手順

1. パネル中央部のトラスネジ（2ヶ所112、140形のみ）を交互にバランス良く仮止めしてください。
2. 1が完了しましたら図4および図5で仮止めしていた取り付けネジとトラスネジを締め付けてください。（図11）

注記）　締付手順を間違ったり仮止めをしなかった場合は、パネルのたわみにつながる恐れがあります。
※ユニット本体と化粧パネル、及び化粧パネルと天井面との間に隙間が出来ないように、4本とも（112、140形は6本）均等に締め込んでください。
※ユニット本体と化粧パネル間に隙間が出来ますと風洩れにより露付、露垂れの原因になります。また、化粧パネルと天井面に隙間が出来ますと、パネルの露付き、スマッジング（天井面が汚れる）の原因になります。（図12）
※パネルの取り付けがうまく出来ない場合は再度、本体の吊り込み状態を確認してください。

5．サービスパネルの取付

● サービスパネルの取付

サービスパネルの片側を引っ掛け図13の順番に動かして取り付けます。

※不慮の落下事故を防止するため、必ず落下防止用ワイヤーをパネル両側の穴に引っ掛けてください。（図 14）

6．サービスパネルへの建材組込（CMP-P・LX-D の場合）

- 化粧パネルからサービスパネル枠を取り外します。
- サービスパネル枠より押さえ金具及び補強を外します。
- 建材を下表の寸法に切断してサービスパネル枠に入れ押え金具及び補強を仮付けします。（建材は、最大質量を超えないでください）

形名	寸法（mm）	最大質量（kg）
CMP-P45LX-D	340 × 843	8
CMP-P71LX-D	340 × 1013	
CMP-P112LX-D	340 × 1613	
CMP-P140LX-D	340 × 1873	

45、71、112 形の場合

- 押え金具を回転し、天井材を押え込みネジを締め付け固定します。（図 15 参照）
- 建材の組込可能厚さは最小 5mm から最大 21mm までです。

140 形の場合

- 押え金具をスライドし、天井を押え込みネジを締め付け固定します。
- 建材の厚さが 10mm を超えますと、天井材を図 16 のように加工してください。但し、建材の質量は上表を参照してください。

7．オートベーンの動作確認

オートベーンの動作確認につきましては本体の据付説明書（試運転）又は、取扱説明書の内容により実施してください。

8．風の吹分け方法 (45、71、112 形のみ)

- オートベーンを左右個別に設定し、吹分けることができます。（図 17）
- ベーンの固定方法
  - ・固定するベーンのベーンモータカバーを外します。
    無理矢理外すと引掛けのツメが割れる恐れがあります。
    マイナスドライバーでツメを押すと簡単に外れます。（図 18）
  - ・ベーンに接続しているコネクタを外します。コネクタはロックされていますのでロック解除ボタンを押しながらコネクタを外します。（図 19、図 20）
  - ・ベーンモータカバーを外したときと逆の要領で取り付けてください。
  - ・手動でベーンをゆっくりと設定したい方向にあわせます。

9．風量分配（7：3）方法

- 別売の風量分配部品を使用すると左右の風量分配化が 7：3 に設定できます。
  ※ 45、71、112 形の場合、8 項の風の吹分けとの組み合わせにより図 21 のように気流を選択できます。

Safety Precautions

- Read these Safety Precautions and perform installation work accordingly.
- The following two symbols include important notes concerning safety, so be sure to read and follow them.

⚠ Warning:

This symbol denotes what could lead to serious injury or death if you misuse the CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B.

⚠ Caution:

This symbol denotes what could lead to a personal injury or damage to your property if you misuse the CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B.

- After reading this installation manual, give it and the instruction manual to the end user.
- The end user should keep this manual and the indoor unit installation manual in a place where he or she can see it at anytime. When someone moves or repairs the CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B, make sure that this manual is forwarded to the end user.

⚠ Warning:

- **Ask your dealer or technical representative to install the unit.**
  - Any deficiency caused by your own installation may result in an electric shock or fire.
- **Firmly connect the wiring using the specified cables. Carefully check that the cables do not exert any force on the terminals.**
  - Improper wiring connections may produce heat and possibly a fire.
- **Be sure to select Mitsubishi-designated products when purchasing separately retailed products such as a humidifier.**
  - Also, be sure to request the services of a specialist technician for installation work, as installation by an untrained person (user, etc.) may result in deficiencies such as leaks, electric shock or fire.
- **Ensure that installation work is performed correctly in adherence to this installation manual.**
  - Any deficiency caused by installation may result in leaks, electric shock or fire.
- **All electrical work must be performed by a licensed technician in accordance to technical standards related to electrical facilities, extension bylaws and the instructions given in this manual. And always use a dedicated power supply.**
  - Insufficient electrical circuit capacity and/or installation deficiencies may cause electric shock or fire.
- **Never alter the installation setup. Talk to your retailer if repairs are required.**
  - Repair deficiencies may cause leaks, electric shock or fire.

Prior to installation

⚠ Caution:

- **Do not use this system for special applications such as the storage of food, flora & fauna, precision instruments and works of art.**
  - Doing so may cause the quality of the item concerned to deteriorate.
- **When installing this system in a hospital or communication facility, take ample countermeasures against noise.**
  - Inverters, household generators and high-frequency communication equipment may cause the air conditioner to malfunction or fail. Moreover, the air conditioner may effect medical equipment or communication equipment preventing patient therapy or interfering with image transmissions or causing noise.
- **Do not use in any special environment.**
  - Using in any place exposed to oil, steam and sulfuric gas may deteriorate the performance significantly or give damage to the component parts.
- **Do not install unit above items that if leaked upon would cause problems.**
  - Moisture drips from the indoor unit if humidity exceeds 80% or the drain outlet becomes blocked. Also, when the unit is used as a heater, the outdoor unit's drain will drip, so, if necessary, also provide a confluent drain for the outdoor unit.

Prior to Installation (Various Units) and Electrical Wiring

⚠ Caution:

- **Wire the units so that there is no tension on the electrical wiring.**
  - Tension may cause wire breakage, heating or fire.
- **Be sure to comprehensively dispose of packing material.**
- **Be sure to take ample precautions for transportation of the product.**
  - Products weighing 20 kg or more should not be transported by one person.
  - Some products come packaged with polypropylene bands. Do not use such bands when transporting the product, as doing so may cause accidents.
  - The front side of the heat exchanger fan may cause cuts if touched with a bare hand, so wear gloves and take care when handling.
  - Plastic bags must be kept away from children. Also be sure to tear them before throwing away to further reduce the risk of suffocation accidents.

Prior to Trial Operation

⚠ Caution:

- **Do not touch switches with wet hands.**
  - Doing so may cause an electric shock.
- **Do not run the system with the air filter removed.**
  - Doing so may cause the system to fail due to internal dirt blockages.
- **Do not run the system with the panel and/or guard removed.**
  - Doing so may cause burn and/or electric shock injury due to contact with or enmeshing in the machine, moving parts, high-temperature units and/or high-voltage units.
- **Do not turn OFF the power immediately after halting operation.**
  - Always wait at least five or more minutes before turning OFF the power to prevent leaks and system failure.

1. Model Names and Usable Types

Model Names	Usable Types
CMP-40VLW-B	PLFY-P20VLMD-B, PLFY-P25VLMD-B, PLFY-P32VLMD-B, PLFY-P40VLMD-B
CMP-63VLW-B	PLFY-P50VLMD-B, PLFY-P63VLMD-B
CMP-100VLW-B	PLFY-P80VLMD-B, PLFY-P100VLMD-B
CMP-125VLW-B	PLFY-P125VLMD-B

GB

2. Checking Supplied Parts

Check that the parts shown in **Diagram 1** are provided for this decorative panel. (Note that truss bolts and washers are provided only for model 140.)

[Diagram 1] (P.2)

Ⓐ Name Ⓑ Qty
Ⓒ Shape Ⓓ Panel Mounting Bolt
Ⓔ Tie Anchor
Ⓕ Truss Bolt (Only in the case of model 112, 125)
Ⓖ Washer (Only in the case of model 112, 125)

<Accessories Positions>

Ⓗ Panel Ⓘ Cardboard
Ⓙ Accessories

* The accessories are stuck to the packing cardbord.

3. Preparation Prior to Installation of Decorative Panel

Check to see that the unit body has been suspended correctly prior to installation of the decorative panel. For the unit body to be correctly installed, its bottom surface must be raised above the ceiling surface at a height between 57 mm and 67 mm (see **Diagram 2**). Remove the panel gauge from the packaging (cardboard) and use it as shown in the following diagram to adjust and check the main unit's installation position from the short and long sides of the rectangular opening.

[Diagram 2] (P.2)

Ⓐ Spirit level
Ⓑ Ceiling opening dimension in the short side direction
Ⓒ Main unit
Ⓓ Check to see that the main unit is level using a spirit level.
Ⓔ Ceiling opening dimension in the long side direction
Ⓕ Panel gauge
Ⓖ Install panel gauges in the directions suitable for the short side direction and the long side direction as shown in the diagram.
Ⓗ Ceiling opening ends
Ⓘ Set the ceiling opening ends to this range. (Recomended 10 mm)

- Insufficient air flow, moisture dripping and panel warping may occur if the unit body is incorrectly aligned with the ceiling surface.
  (The panel gauge is designed to show the standard installation positions.)
- Check to see that the ceiling opening has the following dimensions.
  Model 45 dimensions: 1040 × 670
  Model 71 dimensions: 1210 × 670
  Model 112 dimensions: 1710 × 670
  Model 125 dimensions: 1970 × 670
- Move the service panel in the order shown in **Diagram 3** to remove it.
  (Cushioning material is sandwiched between the panel frame and the panel. Take out this cushioning and then remove the panel.)
  * See **Diagram 13** for details concerning service panel installation.

[Diagram 3] (P.3)

<How to move the service panel>

Ⓐ Service panel

4. Decorative Panel Installation

Temporarily tighten the four mounting bolts for the panel supplied with the unit body prior to installing the decorative panel. (As shown in **Diagram 4**, the panel mounting bolts should be tightened until the first stages of the bolt sections arrive at the positions where bolts will go through the unit body nuts.) Finally, check that the auto vane connector is definitely set in the direction of the piping before commencing installation.

[Diagram 4] (P.3)

Ⓐ First stage bolt
Ⓑ Ceiling
Ⓒ Second stage bolt
Ⓓ Main unit
Ⓔ Panel Mounting Bolt

Once units are directionally aligned, fit the notched holes of the panel body's intake port over the panel mounting bolts. (See **Diagram 5**.) First fit the two holes at the side opposite the piping followed by the two holes at the piping side. (Inwardly push the panel mounting bolts at the piping side to make work easier.) Note that the panel body can be temporarily secured in this state but may become dislodged if the panel is raised or strongly shaken.

[Diagram 5] (P.3)

Ⓐ Ceiling
Ⓑ Main unit
Ⓒ Panel Mounting Bolt
Ⓓ Panel

- **Auto Vane Wiring**

In the case of Model 40, 63, 112
Remove the main unit control box. (See **Diagram 6**.)

[Diagram 6] (P.3)

Ⓐ Side frame
Ⓑ Control box cover

GB

Next, pass the vane motor lead wire through the side frame hole and the channel on the narrow side of the drain pan. (See **Diagram 7**.)

[Diagram 7] (P.3)

Ⓐ Drain pan
Ⓑ Lead wire (from panel) for vane motor
Ⓒ Maintenance cover
Ⓓ Main unit control box
Ⓔ Cable ties
Ⓕ Panel-side connector (white)
Ⓖ Vane motor
Ⓗ Panel-side connector (green)

Firmly insert the panel's vane motor lead wire connector into CN7V of the indoor substrate in the main unit control box. (See **Diagram 8**.)

[Diagram 8] (P.3)

Ⓐ Indoor substrate
Ⓑ Lead wire (from panel) for vane motor
Ⓒ Ivory

In the case of Model 125
When removing the connector cover (screwed at two places) as shown in **Diagram 6**, the electrical box is exposed. Find the vane motor connector.
Connect the two connectors (for vane motor drive and limit switch) leading from the panel to each connector supplied with the electrical box.

* Gather the lead wire into the tie anchor provided to prevent it from becoming trapped in the service panel.
* Never force the auto vane when handling, as doing so may cause system failure.

- **Securing the Decorative Panel**

Raise the decorative panel into position and tighten the second stage panel mounting bolts until the panel touches the ceiling surface. (See **Diagram 9**.) Also, only in the case of the model 100, 125, the truss bolts and washers provided should be used to secure the panel against the central section of the main unit. (See **Diagram 10**.)

[Diagram 9] (P.3)

Ⓐ Panel Mounting Bolt
Ⓑ Ceiling
Ⓒ Main unit
Ⓓ Decorative Panel

[Diagram 10] (P.3)

Ⓐ Washer
Ⓑ Truss Bolt

- **Panel Bolt Tightening Order**

1. Alternately and evenly tighten the two truss bolts on the middle section of the panel (only in the case of model 100,125).
2. Once item 1. has been completed, tighten the mounting bolts temporarily tightened in Diagrams 4 and 5 and the truss bolts. (See **Diagram 11**)

[Diagram 11] (P.4)

Ⓐ Truss Bolt (Only in the case of model 100, 125)
Ⓑ Panel Munting Bolt

NOTE:
The panel may warp if the tightening order is not adhered to or temporary tightening was not performed.

* Evenly tighten the four bolts (six bolts for model 100,125) so that there are no gaps between the unit body and decorative panel and between the decorative panel and ceiling surface.

* If there are gaps between the unit body and decorative panel, air flow will be insufficient, which may cause condensation and moisture dripping. Also, if there are gaps between the decorative panel and ceiling surface, panel condensation and ceiling smudging may occur. (See **Diagram 12**.)

[Diagram 12] (P.4)

Ⓐ Gap

* Recheck the suspension status of the main unit if installation of the panel is not successful.

5. Service Panel Installation

- **Service Panel Installation**
Slot in one side of the service panel and then move it in the order shown in **Diagram 13** to install.

[Diagram 13] (P.4)

* Be sure to slot the anti-fall wires into the holes on both sides of the panel to prevent accidents. (See **Diagram 14**.)

[Diagram 14] (P.5)

Ⓐ Wire hook slot (on both panels)

6. Checking Auto Vane Movement

Implement the contents in either the main unit installation manual (Trial Operation) or the instruction manual to check the movement of the auto vane.

7. Method for Dividing Air Output

(Only in the case of model 40, 63, 100)

- The left and right auto vanes can be individually set to divide the air output. (See **Diagram 17**.)

[Diagram 17] (P.5)

<Pattern 1>

Ⓐ Fixed
Ⓑ * Vane is fixed.

<Pattern 2>

Ⓐ Fixed
Ⓒ Airflow can be set using remote controller.

- Vane Securing Method
  - Remove the vane motor cover of the vane to be secured.
    The catches holding the cover may break if the cover is forcefully removed. Press the catches with a minus screwdriver to aid easy removal. (See **Diagram 18**.)

[Diagram 18] (P.5)

Ⓐ Vane motor cover
Ⓑ Catch

- Remove the connector connected to the vane. The connector is locked, so be sure to hold down the lock release button when removing the connector. (See **Diagrams 19** and **20**.)

[Diagram 19] (P.5)

Ⓐ Vane motor
Ⓑ Connector

[Diagram 20] (P.5)

Ⓐ Connector
Ⓑ Vane motor
Ⓒ Lock release button

- Remount the vane motor cover in reverse order to the removal.
- Slowly align the vane in the desired setting direction.

8. Air Flow Distribution (7:3) Method

- The left and right air flow distributions can be set to a seven-to-three ratio using the separately retailed air flow distributor.
  * Only in the case of model 40,63, 100
  The airflow types shown in **Diagram 21** can be selected if the distributor is combined with the air output divider described in item 8.

[Diagram 21] (P.5)

<example>

Ⓐ Fixed

Sicherheitsvorkehrungen

- Lesen Sie diesen Abschnitt über die “Sicherheitsvorkehrungen”, und nehmen Sie die Einbauarbeiten entsprechend vor.
- Lesen Sie die Hinweise zu den beiden im folgenden abgebildeten Symbolen, und befolgen Sie diese Hinweise.

⚠ Warnung:

Dieses Symbol weist auf schwerwiegende Gefahren oder Tod hin, die durch fehlerhafte Anwendung des CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B entstehen können.

⚠ Vorsichi:

Dieses Symbol weist auf persönliche Verletzungen oder Beschädigung an Ihrem Eigentum hin, die durch fehlerhafte Anwendung des CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B entstehen können.

- Händigen Sie dem Endbenutzer nach dem Lesen dieses Aufstellungshandbuch zusammen mit dem Bedienungshandbuch aus.
- Der Endbenutzer sollte dieses Handbuch und das Installationshandbuch der Innenanlage an einem sicheren Ort aufbewahren, um jederzeit nachschlagen zu können. Sollte eine andere Person die CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B versetzen oder reparieren, stellen Sie sicher, daß der Endbenutzer dieses Handbuch erhält.

⚠ Warnung:

- **Lassen Sie die Anlage durch Ihren Händler oder den technischen Außendienst installieren.**
  - Alle Mängel, die durch eigenhändige Installation verursacht werden, können Stromschläge oder Brände nach sich ziehen.
- **Die Verdrahtung mit den angegebenen Kabeln zuverlässig und sicher vornehmen. Sorgfältig überprüfen, daß die Kabel keine Zugspannung auf die Klemmen ausüben.**
  - Unsachgemäße Verdrahtung kann zu Wärmeentwicklung führen und unter Umständen Brände nach sich ziehen.
- **Achten Sie darauf, beim Erwerb von Zubehörteilen wie beispielsweise einem Befeuchter Mitsubishi-Produkte zu wählen.**
  - Die Einbauarbeiten sollten von qualifiziertem Fachpersonal vorgenommen werden; ein Einbau durch Laien kann zu undichten Stellen führen oder Stromschläge usw. zur Folge haben.
- **Stellen Sie sicher, daß der Einbau korrekt entsprechend der Instruktionen in diesem Aufstellungshandbuch vorgenommen wird.**
  - Ein unsachgemäßer Einbau kann zu undichten Stellen führen oder Stromschläge oder Brände verursachen.
- **Alle Elektroarbeiten müssen durch einen lizenzierten Techniker entsprechend den technischen Vorschriften für Elektroanlagen, den erweiterten Durchführungsverordnungen und den Anweisungen in diesem Handbuch durchgeführt werden. Verwenden Sie immer eine exklusive Stromversorgung.**
  - Eine unzureichende Stromversorgung und/oder Einbaufehler können Stromschläge oder Brände zur Folge haben.
- **Weichen Sie beim Einbau nicht von den Vorgaben dieses Handbuchs ab. Wenden Sie sich an Ihren Händler, sollte eine Reparatur nötig sein.**
  - Fehlerhafte Reparaturen können zu undichten Stellen führen oder Stromschläge usw. zur Folge haben.

Vor der Aufstellung

⚠ Vorsichi:

- **Verwenden Sie dieses System nicht für Spezialanwendungen wie der Lagerung von Nahrungsmitteln, Pflanzen oder Tieren, Präzisionsinstrumenten oder Kunstwerken.**
  - Die Qualität des Lagerguts kann nicht garantiert werden.
- **Bei Aufstellung der Anlage in einem Krankenhaus, einer Telekommunikationseinrichtung etc. muß für ausreichenden Lärmschutz gesorgt werden.**
  - Inverter-Einrichtungen, private Stromgeneratoren oder Hochfrequenz-Kommunikationseinrichtungen können Funktionsstörungen oder den Ausfall der Klimaanlage verursachen. Außerdem kann die Klimaanlage medizinische oder Telekommunikations-Einrichtungen beeinträchtigen und so medizinische Behandlungen oder Bildübertragungen stören.
- **Nicht in einem Umfeld mit ungewöhnlichen Betriebsbedingungen einsetzen.**
  - Einsatz an Orten, die Öl, Wasserdampf und Schwefelgasen ausgesetzt sind, kann die Leistung erheblich einschränken oder Schäden an Teilen der Vorrichtung hervorrufen.
- **Das Gerät sollte nicht über Gegenständen installiert werden, die durch tropfendes Wasser Schaden nehmen könnten.**
  - Wenn die Luftfeuchtigkeit im Raum 80% überschreitet oder wenn die Ablaßleitung verstopft ist, kann von der Innenanlage Wasser herabtropfen. Wenn das Gerät als Heizung verwendet wird, können sich an der Außenanlage Tropfen bilden. Sorgen Sie also bei Bedarf für eine Ablaufmöglichkeit.

Vor dem Einbau (der verschiedenen Anlagen) - Elektroarbeiten

⚠ Vorsichi:

- **Beim Verdrahten der Geräte muß darauf geachtet werden, daß die Kabel keinen mechanischen Spannungen ausgesetzt sind.**
  - Zugspannung kann zum Bruch der Elektroleitung, zu Hitzebildung oder Bränden führen.
- **Sorgen Sie dafür, daß das Verpackungsmaterial vorschriftsmäßig beseitigt wird.**
- **Beachten Sie beim Transport des Geräts entsprechende Vorsichtsmaßnahmen.**
  - Geräte mit einem Gewicht von mehr als 20 kg sollten immer von mehreren Personen transportiert werden.
  - Einige Geräte sind unter Verwendung von PP-Bändern verpackt. Diese Bänder sollten nicht zum Transport des Geräts verwenden werden; andernfalls kann es zu Verletzungen kommen.
  - Wenn die Vorderseite des Wärmetauscher-Ventilators mit bloßen Händen berührt wird, kann dies zu Schnittwunden führen. Bei der Handhabung sollten Sie Handschuhe tragen werden und besondere Vorsicht walten lassen.
  - Kinder dürfen keinen Zugriff auf Kunststoffbeutel haben. Achten Sie darauf, daß die Beutel vor dem Wegwerfen zerrissen werden, um Erstickungsunfällen vorzubeugen.

Vor dem Versuchslauf

⚠ Vorsichi:

- **Bedienen Sie keine Schalter mit nassen Händen.**
  - Dies kann zu einem Stromschlag .
- **Betreiben Sie die Anlage nicht ohne Luftfilter.**
  - Andernfalls besteht die Gefahr, daß die Anlage durch Verschmutzungen im Innern außer Funktion gesetzt wird.
- **Betreiben Sie die Anlage nicht ohne Platte und/oder Schutzabdeckung.**
  - Andernfalls können Brände und/oder Stromschläge durch Kontakt mit drehenden, heißen oder unter Hochspannung stehenden Teilen verursacht werden.
- **Schalten Sie den Netzschalter des Geräts nicht unmittelbar nach dem Stoppen aus.**
  - Warten Sie immer mindestens fünf Minuten, ehe Sie den Netzschalter ausschalten, um undichte Stellen und Fehlfunktionen zu vermeiden.

1. Modellbezeichungen und verfügbare Typen

Modellbezeichungen	Verfügbare Typen
CMP-40VLW-B	PLFY-P20VLMD-B, PLFY-P25VLMD-B, PLFY-P32VLMD-B, PLFY-P40VLMD-B
CMP-63VLW-B	PLFY-P50VLMD-B, PLFY-P63VLMD-B
CMP-100VLW-B	PLFY-P80VLMD-B, PLFY-P100VLMD-B
CMP-125VLW-B	PLFY-P125VLMD-B

2. Mitgelieferte Teile überprüfen

Prüfen, daß diese Zierplatte mit den in **Diagram 1** aufgeführten Teilen geliefert wurde. (Beachten, daß Verstärkungsbolzen und -unterlegscheiben nur bei Modell 140 geliefert werden.)

[Diagram 1] (P.2)

Ⓐ Name Ⓑ Anzahl
Ⓒ Form Ⓓ Plattenbefestigungsbolzen
Ⓔ Kabelbinder
Ⓕ Verstärkungsbolzen (nur bei Modell 112, 125)
Ⓖ Unterlegscheibe (nur bei Modell 112, 125)

<Einbauposition der Zubehörteile >

Ⓗ Platte Ⓘ Karton
Ⓙ Zubehör

* Das Zubehör ist am Verpackungskarton angeklebt.

3. Vorbereitungen zum Anbringen der Zierplatte

Vor Anbringung der Zierplatte vergewissern, daß der Körper der Innenanlage ordnungsgemäß aufgehängt wurde. Zur richtigen Montage des Anlagenkörpers muß der Körperboden 57 mm bis 67 mm über dem Zimmerdeckenniveau angebracht werden (siehe **Diagram 2**). Plattenlehre aus der Verpackung (Karton) nehmen und damit, wie in der nachstehenden Abbildung gezeigt, die Ausrichtung des Anlagenkörpers an den Quer- und Längsseiten der rechteckigen Öffnung überprüfen und justieren.

[Diagram 2] (P.2)

Ⓐ Wasserwaage
Ⓑ Querseite der Deckenöffnung
Ⓒ Anlagenkörper
Ⓓ Mit einer Wasserwaage prüfen, ob der Anlagenkörper waagerecht ausgerichtet ist.
Ⓔ Längsseite der Deckenöffnung
Ⓕ Plattenlehre
Ⓖ Plattenlehren wie in der Abbildung gezeigt an der Quer- und an der Längsseite anbringen.
Ⓗ Ränder der Deckenöffnung
Ⓘ Deckenöffnungsränder in diesem Bereich ausrichten. (Empfohlen: 10 mm)

- Unzureichender Luftaustausch, Tropfenbildung und ein Verziehen der Platte kann die Folge sein, wenn der Anlagenkörper nicht korrekt an der Decke ausgerichtet ist.
  (Die Plattenlehre ist so gestaltet, daß damit der Einbau in Normalstellung vorgenommen werden kann.)
- Prüfen, ob die Deckenöffnung die folgenden Maße hat:
  Modell 45: 1040 × 670
  Modell 71: 1210 × 670
  Modell 112: 1710 × 670
  Modell 125: 1970 × 670
- Wartungsplatte zum Abnehmen in die in **Diagram 3** gezeigte Richtung bewegen.
  (Zwischen Plattenrahmen und der Platte befindet sich Polstermaterial. Dieses Polstermaterial herausnehmen und dann die Platte abnehmen.)
  * Siehe **Diagram 13** zu Einzelheiten des Einbaus der Wartungsplatte.

[Diagram 3] (P.3)

<Bewegen der Wartungsplatte >

Ⓐ Wartungsplatte



4. Anbringen der Zierplatte

Vor dem Anbringen der Zierplatte die Befestigungsschrauben der Platte provisorisch am Körper der Innenanlage anbringen. (Wie in **Diagram 4** gezeigt, sollten die Befestigungsschrauben der Platte nur so weit eingeschraubt werden, bis die ersten Gewindegänge in die Muttern der Anlagenkörper eintreten.) Zum Schluß prüfen, ob der Anschluß des Automatik-Luftklappenmotors tatsächlich zur Rohrseite weist, bevor mit dem Einbau begonnen wird.

[Diagram 4] (P.3)

Ⓐ Erster Gewindeabschnitt
Ⓑ Decke
Ⓒ Zweiter Gewindeabschnitt
Ⓓ Anlagenkörper
Ⓔ Befestigungsschraube der Platte

Nachdem die Körper grob ausgerichtet wurden, die gekerbten Löcher der Ansaugöffnung an den Befestigungsschrauben der Platte einhaken. (Siehe **Diagram 5**.) Zunächst die beiden Löcher auf der der Rohrleitung gegenüberliegenden Seite einhaken, dann die beiden Löcher auf der Rohrleitungsseite. (Zur Erleichterung der Arbeit ist es sinnvoll, beim Einhaken die Befestigungsschrauben der Platte an der Rohrleitungsseite nach innen zu drücken.) Beachten Sie, daß der Plattenkörper in diesem Stadium zwar provisorisch befestigt ist, sich aber lösen kann, wenn die Platte angehoben oder stark geschüttelt wird.

[Diagram 5] (P.3)

Ⓐ Decke
Ⓑ Anlagenkörper
Ⓒ Befestigungsschraube der Platte
Ⓓ Platte

- **Verdrahten der Automatik-Luftklappe**

Für das Modell 40, 63, 112
Den Steuerungskasten des Anlagenkörper abnehmen. (Siehe **Diagram 6**.)

[Diagram 6] (P.3)

Ⓐ Seitenrahmen
Ⓑ Abdeckung des Steuerungskastens

Als nächstes das Luftklappenmotorkabel durch die Öffnung im Seitenrahmen und den Kanal an der Schmalseite der Ablaufschale führen. (Siehe **Diagram 7**.)

[Diagram 7] (P.3)

Ⓐ Ablaufschale
Ⓑ Kabel (von der Platte) für den Luftklappenmotor
Ⓒ Wartungsabdeckung
Ⓓ Steuerkasten für die Haupteinheit
Ⓔ Kabelbinder
Ⓕ Anschluss an der Tafelseite (weiß)
Ⓖ Luftklappenmotor
Ⓗ Anschluss an der Tafelseite (grün)

Den Anschluß am Platten-Luftklappenmotorkabel sorgfältig in die Buchse CN7V auf dem Innenträger des Steuerungskastens des Anlagenkörpers stecken. (Siehe **Diagram 8**.)

[Diagram 8] (P.3)

Ⓐ Innenträger
Ⓑ Kabel (von der Platte) für Luftklappenmotor
Ⓒ Weiß

Für das Modell 125
Beim Abnehmen der Anschlußabdeckung (an zwei Stellen angeschraubt) wird, wie in **Diagram 6** dargestellt, der Elektrokasten freigelegt. Den Motoranschluß der Luftklappe aufsuchen.
Die beiden Anschlüsse (für Antrieb des Luftklappenmotors und Begrenzungsschalter), die von der Platte zu jedem einzelnen mit dem Elektrokasten gelieferten Anschluß führen, verbinden.

* Das Kabel mit dem Kabelbinder zusammenbinden, damit es nicht durch die Wartungsplatte eingeklemmt wird.
* Die Automatik-Luftklappe bei der Handhabung nicht gewaltsam betätigen; andernfalls kann es zu Fehlfunktionen kommen.

- **Anbringen der Zierplatte**

Die Zierplatte in ihre Endposition heben und die zweiten Gewindeabschnitte der Platten-Befestigungsschrauben eindrehen, bis die Platte an die Decke stößt. (Siehe **Diagram 9**.) Außerdem (nur bei Modell 100, 125) mit den mitgelieferten Verstärkungsbolzen und Unterlegscheiben die Platte am Mittelbereich des Anlagenkörpers befestigen. (Siehe **Diagram 10**.)

[Diagram 9] (P.3)

Ⓐ Befestigungsschraube der Platte
Ⓑ Decke
Ⓒ Anlagenkörper
Ⓓ Zierplatte

[Diagram 10] (P.3)

Ⓐ Unterlegscheibe
Ⓑ Verstärkungsbolzen

- **Reihenfolge beim Festziehen der Plattenbolzen**

1. Die beiden Verstärkungsbolzen abwechselnd und gleichmäßig am Mittelbereich der Platte anziehen (nur bei Modell 100, 125).
2. Nachdem Schritt 1 abgeschlossen ist, die Befestigungsschrauben, die in den Abbildungen 4 und 5 provisorisch angebracht worden waren, und die Verstärkungsbolzen anziehen. (Siehe **Diagram 11**.)

[Diagram 11] (P.4)

Ⓐ Verstärkungsbolzen (nur bei Modell 100, 125)
Ⓑ Befestigungsschraube der Platte

HINWEIS:
Es besteht die Gefahr, daß sich die Platte verzieht, wenn die Reihenfolge beim Festziehen nicht beachtet wurde oder die Befestigungsschrauben nicht provisorisch eingedreht wurden.

* Es ist wichtig, alle vier Bolzen (sechs Bolzen bei Modell 100, 125) gleichmäßig anzuziehen, damit keine Lücken zwischen Anlagenkörper und Zierplatte und auch nicht zwischen Zierplatte und Decke entstehen.
* Wenn zwischen dem Anlagenkörper und der Zierplatte Lücken vorhanden sind, ist die Luftstromführung unzureichend, was zu Kondenswasser- oder Tropfenbildung führen kann. Wenn außerdem Lücken zwischen Zierplatte und Decke vorhanden sind, besteht die Gefahr der Kondenswasserbildung auf der Platte, wodurch sich an der Decke ein Schmierfilm bilden kann. (Siehe **Diagram 12**.)

[Diagram 12] (P.4)

Ⓐ Lücke

* Wenn sich die Platte nicht anbringen läßt, nochmals die Aufhängung des Anlagenkörpers überprüfen.

5. Anbringen der Wartungsplatte

- **Anbringen der Wartungsplatte**
  Eine Wartungsplattenkante zum Anbringen einschieben und die Platte dann wie in **Diagram 13** gezeigt umlegen.

[Diagram 13] (P.4)

* Zum Schutz gegen Unfälle vergewissern, daß der Fangdraht in die Löcher an beiden Plattenseiten eingehakt ist. (Siehe **Diagram 14**.)

[Diagram 14] (P.5)

Ⓐ Einhakloch für Fangdraht (an beiden Platten)

6. Die Beweglichkeit der Automatik-Luftklappe überprüfen

Zur Überprüfung der Beweglichkeit der Automatik-Luftklappe entweder im Anlagenkörper-Aufstellungshandbuch (Testlauf) oder im Bedienungshandbuch nachschlagen.

7. Verfahren zur Verteilung der ausströ menden Luft

(nur bei Modell 40, 63, 100)

- Die linke und die rechte Automatik-Luftklappe können unabhängig voneinander eingestellt werden, um die ausströmende Luft zu verteilen. (Siehe **Diagram 17**.)

[Diagram 17] (P.5)

<Möglichkeit 1>

Ⓐ Festgestellt
Ⓑ * Luftklappe ist festgestellt.

<Möglichkeit 2>

Ⓐ Festgestellt

Ⓒ Die Luftverteilung kann mit der Fernbedienung geregelt werden.

- Verfahren zur Feststellung der Luftklappe
  - Die Luftklappenmotor-Abdeckung derjenigen Luftklappe entfernen, die festgestellt werden soll.
    Die Zungen, die die Abdeckung halten, können abbrechen, wenn die Abdekkung mit zuviel Krafteinsatz entfernt wird. Drücken Sie die Zungen mit einem Schraubendreher hinein, um die Demontage zu erleichtern. (Siehe **Diagram 18**.)

[Diagram 18] (P.5)

Ⓐ Luftklappen-Motorabdeckung　Ⓑ Zunge

- Den an die Luftklappe eingesteckten Anschluß herausziehen. Der Anschluß ist gesichert; daher darauf achten, daß die Entriegelung beim Entfernen des Anschlusses gedrückt ist. (Siehe **Diagram 19** und **20**.)

[Diagram 19] (P.5)

Ⓐ Luftklappenmotor　Ⓑ Anschluß

[Diagram 20] (P.5)

Ⓐ Anschluß　Ⓑ Luftklappenmotor

Ⓒ Entriegelung

- Luftklappen-Motorabdeckung in umgekehrter Reihenfolge des Ausbaus wieder einbauen.
- Luftklappe langsam in die gewünschte Position bringen.

8. Art der Luftstromverteilung (7:3) Method

- Der Luftstromverteilung nach links und rechts kann mittels des als Zubehör erhältlich Luftstromverteilers in einem Verhältnis von sieben zu drei aufgeteilt werden.

  * Nur bei Modell 40,63, 100
  Die in **Diagram 21** gezeigten Arten der Luftstromverteilung können eingestellt werden, wenn der Verteiler mit dem in Schritt 8 beschriebenen Luftstromverteilung kombiniert wird.

[Diagram 21] (P.5)

<Beispiel>

Ⓐ Festgestellt

D

Consignes de sécurité

- Lire attentivement les consignes de sécurité et les respecter scrupuleusement lors de l'installation.
- Les deux symboles suivants signalent des informations importantes concernant la sécurité. Veiller à bien lire et respecter ces informations.

⚠ Avertissement:

Ce symbole vous indique qu'une utilisation incorrecte de la commande à distance CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B pourrait entraîner des blessures graves ou la mort de l'utilisateur.

⚠ Precaution:

Ce symbole vous indique qu'une utilisation incorrecte de la commande à distance CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B pourrait entraîner des blessures corporelles ou des dommages matériels.

- Après avoir lu ce manuel d'installation, le remettre à l'utilisateur final accompagné du manuel d'utilisation.
- L'utilisateur doit conserver ce manuel et le manuel d'installation de l'appareil intérieur à portée de main. Après tout déplacement ou réparation de la commande à distance CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B, assurez-vous que l'utilisateur est bien en possession de ce manuel.

⚠ Avertissement:

- **Faire installer la CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B par un concessionnaire agréé ou par un technicien qualifié.**
  - Tout défaut dû à une installation effectuée par l'utilisateur pourrait provoquer un choc électrique ou un incendie.
- **Connecter fermement les fils électriques avec les câbles spécifiés. Vérifier soigneusement que les câbles n'exercent aucune force sur les bornes.**
  - Des connexions incorrectes pourraient provoquer un échauffement et éventuellement un incendie.
- **Toujours sélectionner les produits mentionnés par Mitsubishi lors de l'achat d'éléments séparés (un humidificateur par exemple).**
  - Toujours faire appel aux services d'un technicien spécialisé pour les travaux d'installation; l'installation par une personne non formée (utilisateur, etc.) peut en effet entraîner des fuites d'eau, des risques d'électrocution ou d'incendie.
- **Vérifier que les travaux d'installation sont effectués conformément aux indications de ce manuel.**
  - Toute erreur due à l'installation peut entraîner des fuites d'eau, des risques d'électrocution ou d'incendie.
- **Tous les travaux électriques doivent être exécutés par un technicien spécialisé conformément aux normes techniques concernant les installations électriques, les lois secondaires d'extension et les instructions données dans ce manuel. Toujours utiliser une alimentation dédiée.**
  - Une capacité insuffisante du circuit électrique et/ou des défectuosités dans l'installation peuvent entraîner des risques d'électrocution ou d'incendie.
- **Ne jamais modifier la configuration de l'installation. Prendre contact avec le revendeur si une intervention technique s'avère nécessaire.**
  - De mauvaises réparations peuvent entraîner des fuites d'eau, des risques d'électrocution ou d'incendie.

Avant de procéder à l'installation

⚠ Precaution:

- **Ne jamais utiliser ce système pour le stockage de nourriture, de végétaux, d'animaux, d'instruments de précision ou d'oeuvres d'art.**
  - L'élément stocké pourrait se détériorer.
- **Lors de l'installation de ce système dans un hôpital ou dans un centre de communications, prévoir une protection suffisante contre le bruit et les interférences.**
  - Les équipements à inverseurs, les générateurs domestiques et les équipements de communication à haute fréquence peuvent provoquer le dysfonctionnement ou la panne du climatiseur. De même, le climatiseur peut provoquer des interférences dans le fonctionnement d'équipements médicaux ou de communication et perturber le traitement des patients ou la transmission d'images.
- **Ne pas utiliser la CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B dans un environnement inapproprié.**
  - Utiliser l'appareil dans un endroit exposé à l'huile, la vapeur ou les gaz sulfuriques pourrait en affecter considérablement les performances et en endommager les organes internes.
- **Ne jamais installer l'appareil au-dessus d'éléments qui risqueraient d'être endommagés en cas de fuite d'eau.**
  - Lorsque l'humidité de la pièce dépasse 80% ou lorsque le tuyau d'écoulement est obstrué, des gouttes d'humidité peuvent tomber de l'appareil intérieur. De même, lorsque le climatiseur est utilisé à proximité d'un chauffage, l'écoulement de l'appareil extérieur goutte. Si nécessaire, prévoir une voie d'écoulement autour de l'appareil extérieur.

Avant d'installer (plusieurs appareils) - Câblage électrique

⚠ Precaution:

- **Câbler les appareils de sorte que les fils électriques ne soient pas tendus.**
  - Les fils pourraient se casser, s'échauffer.
- **Veiller à bien ranger le matériel d'emballage.**
- **Toujours prendre toutes les précautions nécessaires pour le transport de l'appareil.**
  - Les éléments pesant 20 kg ou plus doivent être portés par plusieurs personnes.
  - Certains éléments sont emballés avec des rubans de polypropylène. Ne jamais utiliser ces rubans pour le transport du produit sous peine de provoquer des accidents.
  - Toucher les saillies de la face avant de l'échangeur de chaleur à mains nues peut entraîner des coupures. Toujours porter des gants et faire très attention lors des manipulations.
  - Tenir les sacs en plastique hors de portée des enfants. Toujours les déchirer et les ouvrir avant de les mettre au rebut afin de réduire le risque d'étouffement.

Avant de démarrer l'appareil pour la première fois

⚠ Precaution:

- **Ne jamais toucher les interrupteurs avec les mains mouillées.**
  - Ceci pour éviter tout choc électrique ou mauvais fonctionnement.
- **Ne jamais faire fonctionner le système lorsque le filtre à air est retiré.**
  - Le système risquerait de tomber en panne suite à une accumulation de poussières dans ses parties internes.
- **Ne jamais faire fonctionner le système lorsque les panneaux et/ou les gardes sont retirés.**
  - Vous risqueriez de vous brûler, de vous électrocuter ou de vous blesser avec les parties mobiles, chauffantes et/ou sous haute tension de la machine.
- **Ne jamais mettre l'appareil hors tension immédiatement après son arrêt.**
  - Toujours attendre cinq minutes ou plus avant de mettre l'alimentation hors tension pour éviter tout risque de fuites et de panne du système.

1. Noms des modèles et types d'ap pareils

Noms des modèles	Types d'appareils
CMP-40VLW-B	PLFY-P20VLMD-B, PLFY-P25VLMD-B, PLFY-P32VLMD-B, PLFY-P40VLMD-B
CMP-63VLW-B	PLFY-P50VLMD-B, PLFY-P63VLMD-B
CMP-100VLW-B	PLFY-P80VLMD-B, PLFY-P100VLMD-B
CMP-125VLW-B	PLFY-P125VLMD-B

2. Vérification des éléments fournis

S'assurer que les éléments repris sur le **Diagram 1** sont fournis pour l'installation du panneau de finition. Les boulons d'ancrage et les rondelles d'étanchéité sont uniquement fournies avec le modèle 140.

[Diagram 1] (P.2)

Ⓐ Nom
Ⓑ Qté
Ⓒ Forme
Ⓓ Boulon de fixation du panneau
Ⓔ Armature
Ⓕ Boulon d'ancrage (uniquement fournies avec le modèle 112, 125)
Ⓖ Rondelle d'étanchéité (uniquement fournies avec le modèle 112, 125)

<Emplacement des accessoires>

Ⓗ Panneau
Ⓘ Carton
Ⓙ Accessoires

* Les accessoires sont insérés dans le carton d'emballage.

3. Préparatifs avant l'installation du panneau de finition

S'assurer que l'appareil intérieur a été suspendu correctement avant de procéder à l'installation du panneau de finition. Pour que l'appareil soit installé correctement, le bas doit être rentré de 57 à 67 mm dans la surface du plafond (voir **Diagram 2**). Retirer le calibre du panneau de l'emballage (carton). Utiliser le calibre comme indiqué sur le diagramme suivant afin de régler et vérifier la position d'installation de l'appareil à partir des longs et des petits côtés de l'ouverture rectangulaire.

[Diagram 2] (P.2)

Ⓐ Niveau
Ⓑ Dimension de l'ouverture dans le plafond dans le sens du petit côté
Ⓒ Appareil
Ⓓ Vérifier l'horizontalité de l'appareil à l'aide d'un niveau.
Ⓔ Dimension de l'ouverture du plafond dans le sens du long côté
Ⓕ Calibre du panneau
Ⓖ IInstaller les calibres du panneau dans les sens adéquats pour le petit côté et le long côté comme illustré sur le diagramme.
Ⓗ Extrémités de l'ouverture du plafond
Ⓘ Placer les extrémités de l'ouverture du plafond dans cette plage. (10 mm recommandés)

- Si l'appareil n'est pas parfaitement aligné sur la surface du plafond, il risque de se produire un trop faible débit d'air, des gouttes de condensation ou une déflexion du panneau.
  (Le calibre du panneau a été conçu pour montrer les emplacements d'installation normaux.)
- Vérifier si l'ouverture du plafond répond aux dimensions suivantes.
  Dimensions pour le modèle 45 : 1040 × 670
  Dimensions pour le modèle 71 : 1210 × 670
  Dimensions pour le modèle 112 : 1710 × 670
  Dimensions pour le modèle 125 : 1970 × 670
- Déplacer le panneau de service dans l'ordre indiqué sur le **Diagram 3** pour le déposer.
  (Il y a de la matière de rembourrage entre le corps du panneau et le panneau. Retirer ce rembourrage avant de déposer le panneau.)
  * Voir le **Diagram 13** pour plus de détails concernant la mise en place du panneau de service.

[Diagram 3] (P.3)

<Comment retirer le panneau de service>

Ⓐ Panneau de service

4. Installation du panneau de finition

Avant d'installer le panneau de finition, attacher provisoirement les quatre boulons de fixation du panneau fournis avec l'appareil Serrer les boulons de fixation du panneau jusqu'à ce que la première partie du boulon arrive aux emplacements où les boulons pénètrent dans les écrous du corps de l'appareil (voir **Diagram 4**). S'assurer ensuite que le connecteur de la pale automatique est orienté dans le sens des tuyaux avant de commencer l'installation.

[Diagram 4] (P.3)

Ⓐ Première partie du boulon Ⓑ Plafond
Ⓒ Deuxième partie du boulon Ⓓ Appareil
Ⓔ Boulon de fixation du panneau

Lorsque les appareils sont correctement alignés, accrocher les anneaux de l'orifice de la soufflerie du panneau sur les boulons de fixation du panneau (voir **Diagram 5**). Accrocher tout d'abord les deux anneaux des orifices situés du côté opposé aux tuyaux puis les deux anneaux situés du côté des tuyaux (il est plus facile d'accrocher le panneau en poussant ses boulons du côté tuyaux). Noter qu'il est possible d'attacher provisoirement le corps du panneau de cette manière mais que celui-ci risque de se déboîter si on soulève ou si on secoue violemment le panneau.

[Diagram 5] (P.3)

Ⓐ Plafond Ⓑ Appareil
Ⓒ Boulon de fixation du panneau Ⓓ Panneau

- **Câblage de la pale automatique**

Dans le cas du modèle 40, 63, 112
Retirer le boîtier de commandes de l'appareil (voir **Diagram 6**).

[Diagram 6] (P.3)

Ⓐ Cadre latéral Ⓑ Couvercle du boîtier de commandes
Ⓒ Couvercle de maintenance
Ⓓ Boîte de commande de l'unité principale
Ⓔ Liaisons de câbles Ⓕ Connecteur côté panneau (blanc)
Ⓖ Moteur de la pale Ⓗ Connecteur côté panneau (vert)

Passer ensuite le câble d'alimentation du moteur de la pale par l'orifice situé sur le côté du boîtier et par la rainure sur le côté étroit de la cuvette d'écoulement (voir **Diagram 7**).

[Diagram 7] (P.3)

Ⓐ Cuvette d'écoulement
Ⓑ Câble d'alimentation (du panneau) pour le moteur de la pale

Insérer fermement le connecteur du câble d'alimentation du moteur de la pale dans le cavalier CN7V du substrat intérieur du boîtier de commandes de l'appareil (voir **Diagram 8**).

[Diagram 8] (P.3)

Ⓐ Substrat intérieur
Ⓑ Câble d'alimentation (du panneau) pour le moteur de la pale
Ⓒ Ivoire

Dans le cas du modèle 125
Lorsque vous enlevez le couvercle du connecteur (vissé à deux endroits différents), comme le montre le **Diagram 6**, la boîte électrique est visible. Trouvez le connecteur du moteur de l'ailette.
Branchez les deux connecteurs (pour la commande par moteur de l'ailette et le commutateur de fin de course) du panneau à chaque connecteur fourni avec la boîte électrique.

* Rassembler le câble d'alimentation dans l'armature fournie pour empêcher qu'il ne se coince dans le panneau de service.
* Ne jamais forcer sur la pale automatique lors des manipulations sous peine de provoquer une panne du système.

- **Fixation du panneau de finition**

Soulever le panneau de finition pour le mettre en place et serrer la deuxième partie des boulons de fixation jusqu'à ce que le panneau touche la surface du plafond (voir **Diagram 9**). Pour le modèle 100, 125, il convient également d'utiliser les boulons d'ancrage et les rondelles d'étanchéité fournies pour fixer le panneau contre la partie centrale de l'appareil (voir **Diagram 10**).

[Diagram 9] (P.3)

Ⓐ Boulon de fixation du panneau Ⓑ Plafond
Ⓒ Appareil Ⓓ Panneau de finition

[Diagram 10] (P.3)

Ⓐ Rondelle d'étanchéité Ⓑ Boulon d'ancrage

- **Ordre de serrage des boulons du panneau**

1. Serrer alternativement et aussi fermement les deux boulons d'ancrage situés au milieu du panneau (uniquement pour le modèle 100, 125).
2. Lorsque l'étape 1. est terminée, serrer les boulons de fixation attachés provisoirement aux diagrammes 4 et 5 et les boulons d'ancrage (voir **Diagram 11**).

[Diagram 11] (P.4)

Ⓐ Boulon d'ancrage (uniquement pour le modèle 100, 125)
Ⓑ Boulon de fixation du panneau

F

REMARQUE:
Le panneau risque de se déformer si vous ne respectez pas l'ordre de serrage ou si vous ne commencez pas par attacher provisoirement les boulons.

* Serrer de manière identique les quatre boulons (six boulons pour le modèle 100, 125) de sorte qu'il ne reste aucun espace entre l'appareil et le panneau de finition ou entre le panneau de finition et la surface du plafond.
* S'il reste des espaces entre l'appareil et le panneau de finition, le débit d'air sera insuffisant, ce qui pourrait provoquer des gouttes de condensation. De même s'il reste des espaces entre le panneau de finition et la surface du plafond, la condensation pourrait provoquer des dégâts au plafond (voir **Diagram 12**).

[Diagram 12] (P.4)

Ⓐ Espace

* Si le panneau ne peut pas être installé correctement, s'assurer de la bonne suspension de l'appareil.

5. Installation du panneau de service

- **Installation du panneau de service**
  Insérer un côté du panneau de service dans la rainure puis le déplacer dans l'ordre indiqué sur le **Diagram 13** pour le mettre en place.

[Diagram 13] (P.4)

* Afin d'éviter tout accident, veiller à insérer les fils de protection dans les orifices prévus des deux côtés du panneau (voir **Diagram 14**).

[Diagram 14] (P.5)

Ⓐ Fente d'accrochage des fils (sur les deux panneaux)

6. Vérification du bon fonctionnement de la pale automatique

Pour vérifier le bon fonctionnement de la pale automatique, appliquer les instructions du manuel d'installation de l'appareil (Essai de fonctionnement) ou du manuel d'utilisation.

7. Méthode de division de la soufflerie

(Uniquement fournies avec le modèle 40, 63, 100)

- Les pales automatiques gauche et droite peuvent être réglées individuellement pour diviser la soufflerie d'air (voir **Diagram 17**).

[Diagram 17] (P.5)

<Exemple 1>

Ⓐ Fixe Ⓑ * La pale est fixe.

<Exemple 2>

Ⓐ Fixe

Ⓒ Il est possible de régler le débit d’air à l’aide de la télécommande.

- Méthode de fixation de la pale
  - Déposer le couvercle du moteur de la pale et le retirer de la pale à fixer. Ne jamais forcer sous peine de casser les ergots qui retiennent le couvercle. Appuyer sur les ergots avec un petit tournevis pour faciliter le retrait (voir **Diagram 18**).

[Diagram 18] (P.5)

Ⓐ Couvercle du moteur de la pale Ⓑ Ergot

- Retirer le connecteur raccordé à la pale. Pour retirer le connecteur lorsqu’il est verrouillé, appuyer sur le bouton de dégagement (voir **Diagram 19** et **20**).

[Diagram 19] (P.5)

Ⓐ Moteur de la pale Ⓑ Connecteur

[Diagram 20] (P.5)

Ⓐ Connecteur Ⓑ Moteur de la pale

Ⓒ Bouton de dégagement

- Pour remonter le couvercle du moteur de la pale, procéder dans l’ordre inverse au retrait.
- Aligner lentement la pale dans l’orientation souhaitée.

8. Méthode de distribution de la soufflerie (7:3)

- La distribution de la soufflerie à gauche et à droite peut être réglée selon un rapport sept-trois grâce au distributeur de soufflerie vendu séparément.
  * Uniquement fournies avec le modèle 40, 63, 100
  Il est possible de sélectionner les types de soufflerie illustrés sur le **Diagram 21** si le distributeur est combiné avec le diviseur de sortie d’air décrit au point 8.

[Diagram 21] (P.5)

<exemple>

Ⓐ Fixe

F

Medidas de seguridad

- Lea estas Medidas de seguridad y realice la instalación según dichas medidas.
- Los dos símbolos siguientes incluyen notas importantes concernientes a la seguridad por lo que deberá leerlas y seguirlas atentamente.

⚠ Advertencia:

Este símbolo indica lo que podría provocar serias lesiones o la muerte en caso de un mal uso de la unidad CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B.

⚠ Precaución:

Este símbolo indica lo que podría provocar lesiones personales o daños materiales en caso de un mal uso de la unidad CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B.

- Después de leer el manual de instalación, entréguelo, junto con el manual de instrucciones, al usuario final.
- El usuario final debe guardar este manual, junto con el manual de instalación de la unidad interior, en un lugar donde esté localizable en cualquier momento. Cuando un técnico mueva o repare la unidad CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B, asegúrese de que el manual sea entregado al usuario final.

⚠ Advertencia:

- **Pida a su vendedor o representante técnico que le instale la unidad.**
  - Cualquier deficiencia debida a la instalación hecha por usted mismo podría causar una descarga eléctrica o incendio.
- **Instale con firmeza las conexiones eléctricas mediante cables. Compruebe con atención que los cables no ejercen ningún tipo de fuerza sobre los terminales.**
  - Las conexiones incorrectas de cables podrían producir calor y posiblemente un incendio.
- **Asegúrese de seleccionar los productos designados por Mitsubishi al adquirir productos por separado, como por ejemplo el humidificador.**
  - Asimismo, asegúrese de solicitar los servicios de un especialista para el trabajo de instalación ya que si realiza la instalación una persona no especializada (usuario, etc.), se corre el riesgo de que se produzcan fallos como por ejemplo fugas, descargas eléctricas o un incendio.
- **Verifique que el trabajo de instalación se lleva a cabo correctamente según este manual de instalación.**
  - Cualquier fallo provocado por la instalación puede dar lugar a goteo de agua, descarga eléctrica o incendio.
- **Todo el trabajo eléctrico lo debe efectuar un técnico especializado de acuerdo con los patrones técnicos relacionados con las instalaciones eléctricas, las ampliaciones legales y las instrucciones suministradas en este manual. Utilice siempre una fuente de energía exclusiva.**
  - Una capacidad insuficiente del circuito eléctrico y/o una instalación deficiente puede dar lugar a goteo de agua, descarga eléctrica o incendio.
- **Nunca altere la instalación. Póngase en contacto con su distribuidor si es necesario realizar reparaciones.**
  - La incorrecta realización de una reparación puede dar lugar a goteo de agua, descarga eléctrica o incendio.

Antes de la instalación

⚠ Precaución:

- **No utilice este sistema para aplicaciones específicas como, por ejemplo, para almacenar alimentos, animales o plantas, instrumentos de precisión u obras de arte.**
  - Si lo hace, podría deteriorarse la calidad del ítem en cuestión.
- **Cuando instale este sistema en un hospital o en instalaciones con equipos de comunicación, tome las debidas precauciones respecto del ruido.**
  - Los inversores, los generadores domésticos y los equipos médicos de alta frecuencia pueden provocar el funcionamiento incorrecto o fallos en el equipo. El aire acondicionado puede alterar los equipos médicos y de comunicación e impedir terapias en pacientes, interferir en la transmisión de imágenes y provocar ruidos.
- **No lo utilice en ningún entorno especial.**
  - Al utilizarlo en un lugar expuesto a aceite, vapor o gas sulfúrico se puede deteriorar el rendimiento significativamente o provocar daños en sus componentes.
- **No instale la unidad sobre ítems que puedan deteriorarse si ésta tiene goteos de agua.**
  - El agua puede gotear de la unidad interior si la humedad supera el 80% o queda obstruida la salida de drenaje. Además, cuando utilice la unidad como calefactor, el drenaje de la unidad exterior goteará, por los que deberá, si fuera necesario, realizar un drenaje confluente para la unidad exterior.

Antes de la instalación (varias unidades) y del cableado eléctrico

⚠ Precaución:

- **Conecte las unidades de forma que no haya tensión en el cableado eléctrico.**
  - La tensión podría causar la rotura o calentamiento de cables o un incendio.
- **Asegúrese de desechar de forma correcta el material de embalaje.**
- **Asegúrese de tomar las precauciones adecuadas para transportar el producto.**
  - Los productos con un peso de 20 kg o más no deben ser transportados por una sola persona.
  - Algunos productos pueden venir embalados con bandas de PP. No utilice dichas bandas cuando transporte el producto ya que podrían producirse accidentes.
  - La parte frontal del ventilador de intercambio térmico puede provocar cortes si se toca con las manos desnudas por lo que deberá llevar guantes y extremar las precauciones cuando la toque.
  - Las bolsas de plástico deben mantenerse alejadas de los niños. Asegúrese de romperlas antes de desecharlas para reducir el riesgo de accidentes por asfixia.

Antes de la prueba de funcionamiento

⚠ Precaución:

- **No toque los interruptores con las manos mojadas.**
  - Al hacerlo podría producirse una descarga eléctrica.
- **No ponga en marcha el sistema sin los filtros de aire.**
  - Si lo hace, podría generar un fallo del sistema provocado por obstrucciones internas debido al polvo.
- **No ponga en marcha el sistema sin el panel y/o la pieza de protección.**
  - Si lo hace, podría causar daños por quemaduras y/o descargas eléctricas debido al contacto de la máquina, piezas giratorias, calientes o de alto voltaje.
- **No apague el aparato justo después de interrumpir el funcionamiento.**
  - Espere al menos cinco minutos antes de desconectar la fuente de alimentación para evitar fugas y fallos del sistema.

1. Nombres de modelo y Tipos usables

Nombres de modelo	Tipos usables
CMP-40VLW-B	PLFY-P20VLMD-B, PLFY-P25VLMD-B, PLFY-P32VLMD-B, PLFY-P40VLMD-B
CMP-63VLW-B	PLFY-P50VLMD-B, PLFY-P63VLMD-B
CMP-100VLW-B	PLFY-P80VLMD-B, PLFY-P100VLMD-B
CMP-125VLW-B	PLFY-P125VLMD-B

E

2. Comprobación de los componentes suministrados

Compruebe que se hayan suministrado las piezas que aparecen en el **Diagram 1** con este panel decorativo. (Tenga en cuenta que los tornillos de refuerzo y las arandelas sólo se proporcionan para el modelo 140).

[Diagram 1] (P.2)

Ⓐ Nombre Ⓑ Cantidad
Ⓒ Forma Ⓓ Tornillo de montaje del panel
Ⓔ Anclaje de unión
Ⓕ Tornillo de refuerzo (sólo para el modelo 112, 125)
Ⓖ Arandela (sólo para el modelo 112, 125)

<Posiciones de los accesorios>

Ⓗ Panel Ⓘ Caja de cartón
Ⓙ Accesorios

* Los accesorios estan sujetos en la caja de cartón de embalaje.

3. Preparativos previos a la instalación del panel decorativo

Compruebe que el cuerpo de la unidad haya sido colgado correctamente antes de llevar a cabo la instalación del panel decorativo. Para instalar correctamente el cuerpo de la unidad, la superficie inferior del mismo debe alzarse por encima de la superficie del techo a una altura entre 57 mm y 67 mm (ver el **Diagram 2**). Retire el calibrador del panel del embalaje (de cartón) y utilícela como se muestra en el siguiente diagrama para realizar el ajuste y para comprobar la posición de instalación de la unidad principal desde los lados largo y corto de la abertura rectangular.

[Diagram 2] (P.2)

Ⓐ Nivel de burbuja
Ⓑ Dimensión de la abertura del techo en la dirección del lado corto
Ⓒ Unidad principal
Ⓓ Compruebe que la unidad principal esté nivelada mediante el nivel de burbuja.
Ⓔ Dimensión de la abertura del techo en la dirección del lado largo
Ⓕ Calibrador del panel
Ⓖ Instale los calibradores del panel en las direcciones adecuadas para la dirección del lado corto y la dirección del lado largo tal y como se muestra en el diagrama.
Ⓗ Extremos de la abertura del techo
Ⓘ Ajuste los extremos de la abertura del techo a este margen. (Recomendado 10 mm)

- Si la superficie del techo no está correctamente alineada con el cuerpo de la unidad, se corre el riesgo de que se produzcan flujos insuficientes de aire, que se desprendan gotas de rocío o que se deforme el panel.
  (El calibrador del panel está diseñado de forma que muestre las posiciones estándar de instalación).
- Compruebe que las aberturas del techo tengan las siguientes dimensiones.
  Dimensiones del modelo 45: 1040 × 670
  Dimensiones del modelo 71: 1210 × 670
  Dimensiones del modelo 112: 1710 × 670
  Dimensiones del modelo 125: 1970 × 670
- Mueva el panel de servicio de la forma que se muestra en el **Diagram 3** para extraerlo.
  (El material de amortiguación está colocado entre el bastidor del panel y el propio panel. Retire este material y después extraiga el panel).
  * Consulte el **Diagram 13** para obtener más información acerca de la instalación del panel de servicio.

[Diagram 3] (P.3)

<Cómo mover el panel de servicio>

Ⓐ Panel de servicio

4. Instalación del panel decorativo

Antes de instalar el panel decorativo, ponga provisionalmente los cuatro tornillos de montaje para sujetar el panel en el cuerpo de la unidad. (Tal y como se muestra en el **Diagram 4**, apriete los tornillos de montaje de la primera fase hasta que pasen a través de las tuercas del cuerpo de la unidad). Finalmente, compruebe que el conector de la paleta automática quede orientado hacia el lado de la tubería antes de comenzar la instalación.

[Diagram 4] (P.3)

Ⓐ Tornillo de la primera fase
Ⓑ Techo
Ⓒ Tornillo de la segunda fase
Ⓓ Unidad principal
Ⓔ Tornillo de montaje del panel

E

Después de alinear las unidades, introduzca las muescas del orificio de entrada del cuerpo del panel en los tornillos de montaje (ver el **Diagram 5**). Introduzca primero los dos orificios del lado opuesto a la tubería y después los dos del lado de la tubería. (La tarea resultará más fácil si empuja hacia adentro los tornillos de montaje del panel del lado de la tubería). El cuerpo del panel deberá quedar instalado provisionalmente en esta situación. Sin embargo, evite empujarlo o moverlo bruscamente porque podría soltarse.

[Diagram 5] (P.3)

Ⓐ Techo
Ⓑ Unidad principal
Ⓒ Tornillo de montaje del panel
Ⓓ Panel

- **Instalación del cable de la paleta automática**

En el caso de los Modelos 40, 63 y 112
Extraiga la caja de control de la unidad principal (ver el **Diagram 6**).

[Diagram 6] (P.3)

Ⓐ Bastidor lateral
Ⓑ Tapa de la caja de control

A continuación, pase el cable del motor de la paleta a través del orificio del bastidor lateral y del canal del lado más estrecho del recipiente de drenaje (ver el **Diagram 7**).

[Diagram 7] (P.3)

Ⓐ Recipiente de drenaje
Ⓑ Cable (desde el panel) del motor de la paleta
Ⓒ Tapa de mantenimiento
Ⓓ Caja de control del aparato principal
Ⓔ Conexiones de cables
Ⓕ Conector del lado del panel (blanco)
Ⓖ Motor de la paleta
Ⓗ ctor del lado del panel (verde)

Introduzca firmemente el conector del cable del motor de la paleta del panel en CN7V en el substrato interior de la caja de control de la unidad principal (ver el **Diagram 8**).

[Diagram 8] (P.3)

Ⓐ Substrato interior
Ⓑ Cable (desde el panel) del motor de la paleta
Ⓒ Marfil

En el caso de los Modelos 125
Cuando se quita la tapa del conector (atornillada por dos sitios) según se indica en **Diagram 6**, queda al descubierto la caja eléctrica. Busque el conector del motor de la paleta.
Empalme los dos conectores (del motor y del interruptor) que salen del panel con los conectores de la caja eléctrica.

* Una el cable en el anclaje de unión proporcionado para evitar que quede atrapado en el panel de servicio.
* No fuerce nunca la paleta automática cuando la esté manejando ya que podría provocar fallos en el sistema.

- **Fijación del panel decorativo**

Levante el panel decorativo hasta su posición y apriete los tornillos de montaje del panel de la segunda fase hasta que el panel toque la superficie del techo (ver el **Diagram 9**). Además, únicamente para el modelo 100, 125, deberá utilizar los tornillos de refuerzo y las arandelas proporcionados para fijar el panel en la parte central de la unidad principal (ver el **Diagram 10**).

[Diagram 9] (P.3)

Ⓐ Tornillo de montaje del panel
Ⓑ Techo
Ⓒ Unidad principal
Ⓓ Panel decorativo

[Diagram 10] (P.3)

Ⓐ Arandela
Ⓑ Tornillo de refuerzo

- **Orden de apriete del tornillo del panel**

1. Apriete de forma alternativa y uniforme los dos tornillos de refuerzo de la parte central del panel (sólo para el modelo 100, 125).
2. Una vez completado el ítem 1., apriete los tornillos de montaje que había apretado anteriormente en los Diagramas 4 y 5 y los tornillos de refuerzo (ver el **Diagram 11**)

[Diagram 11] (P.4)

Ⓐ Tornillo de refuerzo (sólo para el modelo 100, 125)
Ⓑ Tornillo de montaje del panel

NOTA:
El panel podría curvarse si no se sigue el orden de apriete o si no se realiza el apriete temporal.

* Ajuste uniformemente los cuatro tornillos (seis para el caso del modelo 100, 125) de forma que no quede ningún hueco entre el cuerpo de la unidad y el panel decorativo y entre el panel decorativo y la superficie del techo.
* Si queda algún hueco entre el cuerpo de la unidad y el panel decorativo, podría formarse condensación y provocar un goteo de agua debido al flujo de aire insuficiente. Del mismo modo, si queda algún hueco entre el panel y la superficie del techo, podría formarse condensación de rocío en el panel que mancharía la superficie del techo (ver el **Diagram 12**).

[Diagram 12] (P.4)

Ⓐ Hueco

* Vuelva a comprobar el estado de la suspensión de la unidad principal si no ha realizado correctamente la instalación del panel.

5. Instalación del panel de servicio

- **Instalación del panel de servicio**
  Encaje uno de los lados del panel de servicio y después muévalo en el orden que aparece en el **Diagram 13** para realizar la instalación.

[Diagram 13] (P.4)

* Asegúrese de encajar los cables anticaída en los orificios de ambos lados del panel para evitar accidentes (ver el **Diagram 14**).

[Diagram 14] (P.5)

Ⓐ Ranura del gancho del cable (en ambos paneles)

6. Comprobación del movimiento de la paleta automática

Siga los procedimientos indicados en el manual de instalación de la unidad principal (Funcionamiento de prueba) o en el manual de instrucciones para comprobar el movimiento de la paleta automática.

7. Método de división de la salida de aire

(Sólo para el modelo 40, 63 y 100)

- Las paletas automáticas izquierda y derecha pueden ajustarse individualmente para dividir la salida de aire (ver el **Diagram 17**).

[Diagram 17] (P.5)

<Muestra 1>

Ⓐ Fija
Ⓑ * La paleta está fija.

<Muestra 2>

Ⓐ Fija
Ⓒ Puede ajustar el flujo de aire con el mando a distancia.

- Método de fijación de la paleta
  - Retire la tapa del motor de la paleta que va a fijar. Si extrae con fuerza la tapa, podrían romperse los retenes que la sujetan. Presione dichos retenes con un destornillador fino para una fácil extracción (ver el **Diagram 18**).

[Diagram 18] (P.5)

Ⓐ Tapa del motor de la paleta
Ⓑ Retén

- Retire el conector que está conectado a la paleta. El conector está bloqueado por lo que deberá asegurarse de presionar el botón de desbloqueo al extraer el conector (ver los **Diagram 19** y **20**).

[Diagram 19] (P.5)

Ⓐ Motor de la paleta
Ⓑ Conector

[Diagram 20] (P.5)

Ⓐ Conector
Ⓑ Motor de la paleta
Ⓒ Botón de desbloqueo

- Vuelva a colocar la tapa del motor de la paleta en el orden inverso a la extracción.
- Alinee lentamente la paleta en la dirección de ajuste deseada.

8. Método de distribución del flujo de aire (7:3)

- Puede ajustar la distribución de flujo de aire izquierdo y derecho con una proporción de siete a tres adquiriendo distribuidores de flujo de aire separados en comercios.
  * Sólo para el modelo 40, 63 y 100
  Puede seleccionar los tipos de flujo de aire que aparecen en el **Diagram 21** si se combina el distribuidor con la división de salida de aire descrita en el ítem 8.

[Diagram 21] (P.5)

<ejemplo>

Ⓐ Fijo

E

Misure di sicurezza

- Leggere queste misure di sicurezza ed eseguire in conseguenza il lavoro d'installazione.
- I due simboli seguenti includono informazioni importanti relative alle sicurezza. Leggerli attentamente ed osservarli scrupolosamente.

⚠ Avvertenza:

Questo simbolo indica ciò che potrebbe causare infortuni gravi o la morte in caso di cattivo uso dell'unità CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B.

⚠ Cautela:

Questo simbolo indica ciò che potrebbe causare lesioni personali o danni in caso di cattivo uso dell'unità CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B.

- Dopo aver letto questo manuale d'installazione, consegnarlo all'utente finale insieme con il manuale d'uso.
- L'utilizzatore finale deve conservare questo manuale e il manuale d'installazione della sezione interna in un luogo facilmente accessibile. In caso di spostamento o riparazione dell'unità CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B, accertarsi che questo manuale venga inoltrato all'utilizzatore finale.

⚠ Avvertenza:

- **Fare installare l'unità dal proprio rivenditore o tecnico.**
  - Eventuali difetti dovuti all'installazione eseguita in proprio potrebbero causare scosse elettriche o incendi.
- **Fissare i collegamenti in modo sicuro usando i cavi specificati. Controllare attentamente che i cavi non esercitino forza sui terminali.**
  - I collegamenti elettrici scorretti possono produrre calore e potrebbero causare incendi.
- **Scegliere sempre i prodotti Mitsubishi nell'acquisto separato di prodotti al dettaglio, come ad esempio un umidificatore.**
  - Non installare mai l'unità da soli ma richiedere l'assistenza di un tecnico. Se l'installazione non viene effettuata correttamente, vi è il rischio di perdite d'acqua, di scosse elettriche o di incendio.
- **Assicurarsi che il lavoro d'installazione sia eseguito correttamente, in conformità a questo manuale d'installazione.**
  - Se l'installazione non viene effettuata correttamente, vi è il rischio di perdite d'acqua, di scosse elettriche o di incendio.
- **Fare eseguire tutti i lavori elettrici da un tecnico esperto, conformemente agli standard tecnici relativi agli impianti elettrici, alle norme vigenti ed alle istruzioni contenute in questo manuale. Utilizzare sempre una fonte di alimentazione dedicata.**
  - Se la capacità del circuito è insufficiente e/o vi sono mancanze nell'installazione, vi è il rischio di scosse elettriche o di incendio.
- **Non modificare mai la configurazione dell'installazione. Contattare il rivenditore per le riparazioni.**
  - Se si riparano da soli i guasti, vi è il rischio di scosse elettriche o di incendio.

Prima di installare l'unità

⚠ Cautela:

- **Non utilizzare questo condizionatore d'aria per applicazioni speciali come per conservare alimenti, piante, animali, apparecchiature di precisione od opere d'arte.**
  - L'elemento in questione potrebbe deteriorarsi.
- **Durante l'installazione dell'unità in un ospedale, in un centro di trasmissione, ecc., occorre prevedere una sufficiente protezione acustica.**
  - Il condizionatore d'aria può funzionare in modo errato o non funzionare del tutto se disturbato da un'apparecchiatura inverter, da un generatore elettrico ad uso privato, da un'apparecchiatura medica ad alta frequenza o da un apparecchio per comunicazioni radio. Per converso, il condizionatore d'aria può influenzare negativamente il funzionamento di tali equipaggiamenti, creando rumori in grado di disturbare il trattamento medico o la trasmissione di immagini.
- **Non usare in ambienti speciali.**
  - L'uso in ambienti esposti ad olio, vapore e gas solforici potrebbe deteriorare notevolmente le prestazioni o danneggiare i componenti.
- **Non installare l'unità sopra oggetti che in caso di fuoriuscita potrebbero danneggiarsi.**
  - La condensa gocciola dalla sezione interna se l'umidità supera l'80% o se l'uscita di drenaggio è bloccata. Inoltre, se l'unità viene utilizzata come riscaldatore, il drenaggio della sezione esterna potrebbe gocciolare, quindi, se necessario, dotare quest'ultima di uno scarico confluente.

Prima dell'installazione (varie unità) e di collegamenti elettrici

⚠ Cautela:

- **Collegare elettricamente le unità in modo che i cavi non siano in tensione.**
  - Un'eccessiva tensione potrebbe provocarne la rottura o il surriscaldamento o causare incendi.
- **Accertarsi di eliminare correttamente il materiale d'imballaggio.**
- **Prendere le precauzioni necessarie per il trasporto del prodotto.**
  - I prodotti pesanti più di 20 kg non devono essere trasportati da una sola persona.
  - Alcune unità sono imballate con nastri in polipropilene. Evitare di usare tali nastri come mezzo di trasporto perché potrebbero provocare incidenti.
  - Non toccare la parte anteriore del ventilatore dello scambiatore di calore a mani nude, ma indossare guanti per maneggiarlo.
  - Rimuovere ed eliminare tutti i sacchetti di plastica in modo che i bambini non li usino per giocare. Legarli insieme prima di gettarli per ridurre il rischio di soffocamento che potrebbero correre i bambini.

Prima di iniziare la prova di funzionamento

⚠ Cautela:

- **Non toccare gli interruttori con le mani bagnate.**
  - Ciò potrebbe causare scosse elettriche.
- **Non far funzionare il condizionatore d'aria senza il filtro correttamente installato.**
  - Altrimenti il condizionatore potrebbe bloccarsi a causa dello sporco accumulato all'interno.
- **Non far funzionare il condizionatore senza il pannello e/o le protezioni.**
  - Altrimenti vi è il rischio di bruciarsi o ferirsi a causa delle scosse elettriche dovute al contatto con le parti rotanti, roventi o ad alta tensione dell'unità.
- **Non spegnere (OFF) immediatamente il condizionatore dopo l'arresto del funzionamento.**
  - Attendere sempre almeno 5 minuti prima di togliere la corrente (OFF) per evitare fuoriuscite o un guasto all'impianto.

1. Nome dei modelli e tipi utilizzabili

Nome dei modelli	Tipi utilizzabili
CMP-40VLW-B	PLFY-P20VLMD-B, PLFY-P25VLMD-B, PLFY-P32VLMD-B, PLFY-P40VLMD-B
CMP-63VLW-B	PLFY-P50VLMD-B, PLFY-P63VLMD-B
CMP-100VLW-B	PLFY-P80VLMD-B, PLFY-P100VLMD-B
CMP-125VLW-B	PLFY-P125VLMD-B

2. Controllo dei componenti forniti

Controllare che i componenti indicati nello **Diagram 1** siano forniti con il pannello decorativo. (Notare che i bulloni di rinforzo e le rondelle sono forniti solo con il modello 140.)

[Diagram 1] (P.2)

Ⓐ Nome
Ⓑ Qtà
Ⓒ Forma
Ⓓ Bullone di montaggio pannello
Ⓔ Asta di fissaggio
Ⓕ Bullone di rinforzo (solo per il modello 112, 125.)
Ⓖ Rondella (solo per il modello 112, 125.)

<Ubicazione degli accessori>

Ⓗ Pannello
Ⓘ Cartone
Ⓙ Accessori

* Gli accessori sono attaccati al cartone di imballaggio.

3. Preparazione prima dell'installazione del pannello decorativo

Accertarsi che il corpo della sezione interna sia correttamente sospeso prima di installare il pannello decorativo. L'unità deve essere installata in modo che la sua parte inferiore sia rientrata fra 57 e 67 mm rispetto alla superficie del soffitto (vedi **Diagram 2**). Rimuovere la dima del pannello dall'imballaggio (cartone) e utilizzarla come illustrato nel seguente schema per regolare e controllare la posizione d'installazione dell'unità principale sui lati lunghi e quelli corti dell'apertura rettangolare.

[Diagram 2] (P.2)

Ⓐ Livella
Ⓑ Dimensioni apertura soffitto nella direzione lato corto
Ⓒ Unità principale
Ⓓ Verificare con una livella che l'unità principale sia a livello
Ⓔ Dimensioni apertura soffitto nella direzione lato lungo
Ⓕ Dima del pannello
Ⓖ Installare le dime del pannello nelle direzioni adatte, sia sul lato lungo che su quello corto, come mostrato nello schema.
Ⓗ Estremità apertura soffitto
Ⓘ Impostare in questo intervallo le estremità dell'apertura sul soffitto. (Consigliati 10 mm)

- Qualora la superficie del soffitto non consenta un corretto posizionamento dell'unità, vi può essere il rischio di fuoriuscite d'aria, di formazione di condensa o di curvatura del pannello.
  (La dima del pannello è stata progettata in modo da determinare la posizione d'installazione standard).

- Accertarsi che le dimensioni dell'apertura sul soffitto siano le seguenti:
  Modello 45, dimensioni: 1040 × 670
  Modello 71, dimensioni: 1210 × 670
  Modello 112, dimensioni: 1710 × 670
  Modello 125, dimensioni: 1970 × 670
- Per rimuovere il pannello di servizio, spostarlo come indicato nello **Diagram 3**.
  (Fra il telaio del pannello e il pannello si trova del materiale imbottito. Toglierlo per rimuovere il pannello.)
  * Consultare lo **Diagram 13**. per l'installazione del pannello di servizio.

  [Diagram 3] (P.3)

  <Come spostare il pannello di servizio>

  Ⓐ Panello di servizio

4. Installazione del pannello decorativo

Prima di installare il pannello decorativo, serrare momentaneamente i 4 bulloni di montaggio del pannello fornito con il corpo dell'unità. (Come indicato nello **Diagram 4**, i bulloni di montaggio del pannello devono essere serrati fino a quando la prima sezione dei bulloni non raggiunge la posizione in cui i bulloni attraversano i dadi situati sul corpo dell'unità). Quindi, controllare che la sezione del connettore del deflettore automatico sia orientata verso la tubazione prima di iniziare l'installazione.

[Diagram 4] (P.3)

Ⓐ Prima sezione del bullone　Ⓑ Soffitto
Ⓒ Seconda sezione del bullone　Ⓓ Unità principale
Ⓔ Bullone di montaggio pannello

Dopo aver impostato la direzione, installare i fori scanalati dell'apertura di immissione del corpo del pannello sui bulloni di montaggio del pannello (vedi **Diagram 5**). Per prima cosa, installare i due fori sul lato opposto alla tubazione e quindi i due fori sul lato della tubazione. (Per facilitare il lavoro, spingere verso l'interno i bulloni di montaggio del pannello sul lato della tubazione.) Il pannello può essere installato provvisoriamente in questo modo. Evitare di sollevare o scuotere fortemente il pannello in quanto potrebbe staccarsi.

[Diagram 5] (P.3)

Ⓐ Soffitto　Ⓑ Unità principale
Ⓒ Bullone di montaggio pannello　Ⓓ Panello

- **Cablaggio deflettore automatico**

Per il Modello 40, 63, 112
Rimuovere la scatola di comando dell'unità principale (vedi **Diagram 6**).

[Diagram 6] (P.3)

Ⓐ Telaio laterale　Ⓑ Coperchio scatola di comando

Far passare il cavo del motore del deflettore attraverso il foro del telaio laterale e il condotto sul lato stretto della vaschetta di drenaggio (vedi **Diagram 7**).

[Diagram 7] (P.3)

Ⓐ Vaschetta di drenaggio
Ⓑ Cavo (dal pannello) del motore del deflettore
Ⓒ Coperchio di accesso manutenzione
Ⓓ Regolatore di tensione unità principale
Ⓔ Fascette dei cavi　Ⓕ Connettore lato pannello (bianco)
Ⓖ Motore del deflettore　Ⓗ Connettore lato pannello (verde)

Inserire saldamente il connettore del cavo del motore del deflettore nel CN7V del supporto interno della scatola di comando dell'unità principale (vedi **Diagram 8**).

[Diagram 8] (P.3)

Ⓐ Supporto interno
Ⓑ Cavo (dal pannello) del motore del deflettore
Ⓒ Avorio

Per il Modello 125
Una volta rimosso il coperchio del connettore (fissato in due punti) come indicato in **Diagram 6**, la scatola elettrica è direttamente visibile. Identificare il motore del deflettore.
Collegare i due connettori (del filo di azionamento del motore del deflettore e del filo dell'interruttore di fine corsa) del pannello a ciascun connettore della scatola elettrica.
* Fissare il cavo con l'asta di fissaggio fornita per evitare che resti bloccato nel pannello di servizio.
* Non forzare mai il deflettore automatico durante l'installazione per evitare guasti all'impianto.

- **Fissaggio del pannello decorativo**

Sollevare il pannello decorativo mettendolo in posizione e serrare la seconda sezione dei bulloni di montaggio del pannello fino a quando il pannello non tocca il soffitto (vedi **Diagram 9**). Solo nel caso del modello 100,125, i bulloni di rinforzo e le rondelle forniti devono essere utilizzati per fissare il pannello contro la sezione centrale dell'unità principale (vedi **Diagram 10**).

[Diagram 9] (P.3)

Ⓐ Bullone di montaggio pannello　Ⓑ Soffitto
Ⓒ Unità principale　Ⓓ Pannello decorativo

[Diagram 10] (P.3)

Ⓐ Rondella　Ⓑ Bullone di rinforzo

- **Ordine di serraggio dei bulloni del pannello**

1. Serrare alternativamente ed uniformemente i due bulloni di rinforzo della sezione centrale del pannello (solo per il modello 100, 125).
2. Non appena completato il punto 1, serrare i bulloni di montaggio già serrati temporaneamente negli schemi 4 e 5 e quindi i bulloni di rinforzo (vedi **Diagram 11**).

[Diagram 11] (P.4)

Ⓐ Bullone di rinforzo (solo per il modello 100, 125)
Ⓑ Bullone di montaggio pannello

NOTA:
Il pannello potrebbe incurvarsi se non si rispetta l'ordine di serraggio o se non è stato effettuato il serraggio provvisorio.

* Serrare uniformemente i 4 bulloni (6 bulloni per il modello 100, 125) in modo che non ci siano spazi vuoti fra il corpo dell'unità e il pannello decorativo e fra questo e la superficie del soffitto.
* Se ci sono spazi vuoti fra il corpo dell'unità e il pannello decorativo, il flusso d'aria sarà insufficiente, il che potrebbe provocare la formazione di condensa con conseguente gocciolamento. Inoltre, se ci sono spazi vuoti fra il pannello decorativo e la superficie del soffitto, si può avere formazione di condensa sul pannello con conseguente imbrattamento del soffitto (vedi **Diagram 12**).

[Diagram 12] (P.4)

Ⓐ Spazio vuoto

* Ricontrollare il fissaggio dell'unità principale se l'installazione del pannello non è riuscita.

5. Installazione del pannello di servizio

- **Installazione del pannello di servizio**
  Inserire un lato del pannello di servizio, quindi, per installare il pannello, spostarlo come indicato nello **Diagram 13**.

[Diagram 13] (P.4)

* Per evitare incidenti, assicurarsi di inserire i cavi anticaduta nei fori su entrambi i lati del pannello (vedi **Diagram 14**).

[Diagram 14] (P.5)

Ⓐ Foro di fissaggio per il cavo (su entrambi i pannelli)

6. Controllo del movimento del deflettore automatico

Per controllare il movimento del deflettore automatico, consultare il manuale d'installazione o il manuale d'uso dell'unità principale (prova di funzionamento).

7. Metodo per distribuire l'uscita dell'aria

(Solo per il modello 40, 63, 100)

- I deflettori automatici destro e sinistro possono essere impostati singolarmente per distribuire l'uscita dell'aria (vedi **Diagram 17**).

[Diagram 17] (P.5)

<Modello 1>

Ⓐ Fisso　Ⓑ * Il deflettore è fisso.

<Modello 2>

Ⓐ Fisso
Ⓒ Il flusso d'aria può essere impostato con il telecomando.

- Metodo di fissaggio del deflettore
  - Rimuovere il coperchio del motore del deflettore da fissare.
    Le prese che reggono il coperchio possono rompersi se quest'ultimo viene rimosso con forza. Premere le prese con un cacciavite per facilitare la rimozione (vedi **Diagram 18**).

[Diagram 18] (P.5)

Ⓐ Coperchio del motore del deflettore　Ⓑ Presa

- Rimuovere il connettore collegato al deflettore. Il connettore è bloccato, quindi assicurarsi di tenere premuto il pulsante di sblocco quando si toglie il connettore (vedi **Diagram 19** e **20**).

[Diagram 19] (P.5)

Ⓐ Motore del deflettore　Ⓑ Connettore

[Diagram 20] (P.5)

Ⓐ Connettore　Ⓑ Motore del deflettore
Ⓒ Pulsante di sblocco

- Rimontare il coperchio del motore del deflettore nell'ordine inverso rispetto alla rimozione.
- Allineare lentamente il deflettore nella direzione desiderata.

8. Metodo di distribuzione del flusso d’aria (7:3)

- La distribuzione dei flussi d’aria destro e sinistro può essere impostata secondo il rapporto di 7:3 utilizzando il distributore del flusso d’aria acquistato separatamente.
  * Solo per il modello 40, 63, 100
  È possibile scegliere i tipi di flusso d’aria dello **Diagram 21** se il distributore viene integrato con il dispositivo di distribuzione dell’uscita dell’aria descritto al punto 8.

  [Diagram 21] (P.5)

  <Esempio>

  Ⓐ Fisso

I

Veiligheidsvoorschriften

- Lees deze Veiligheidsvoorschriften en voer installatiewerkzaamheden conform deze voorschriften uit.
- De onderstaande twee symbolen omvatten belangrijke opmerkingen met betrekking tot de veiligheid, zorg er dus voor dat u deze hebt gelezen en opvolgt.

⚠ Waarschuwing:

Dit symbool geeft aan dat de kans op ernstige verwondingen of dood aanwezig is bij verkeerd gebruik van de CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B.

⚠ Voorzichtig:

Dit symbool geeft aan dat er kans op persoonlijke verwondingen of beschadiging van het apparaat is, bij verkeerd gebruik van de CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B.

- Na het lezen van deze installatiehandleiding geeft u deze en de gebruiksaanwijzing door aan de eindgebruiker.
- De eindgebruiker dient deze twee handleidingen zorgvuldig op te bergen op een plaats waar deze gemakkelijk teruggevonden kunnen worden. Als iemand verhuist of als er reparaties worden uitgevoerd aan de CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B, zorg dan de betreffende persoon over deze handleidingen kan beschikken.

⚠ Waarschuwing:

- **Vraag de handelaar of uw technische vertegenwoordiger om het apparaat te installeren.**
  - Elk gebrek dat wordt veroorzaakt door het zelf installeren van het apparaat kan elektrische schokken of brand tot gevolg hebben.
- **Sluit de bedrading stevig en met de voorgeschreven kabels aan. Controleer zorgvuldig dat de snoeren geen kracht op de aansluitklemmen uitoefenen.**
  - Ondeugdelijke aansluitingen van de bedrading kunnen warmte produceren en mogelijk brand veroorzaken.
- **Zorg ervoor dat u Mitsubishi-specifieke producten koopt wanneer u via de detailhandel afzonderlijke producten aanschaft, zoals bijvoorbeeld een luchtbevochtiger.**
  - Zorg er tevens voor dat u gespecialiseerde monteur vraagt voor installatiewerkzaamheden, omdat de installatie door een niet-opgeleide persoon (gebruiker, enz.) kan resulteren in gebreken, zoals lekkages, elektrische schokken of brand.
- **Zorg ervoor dat de installatiewerkzaamheden correct zijn uitgevoerd overeenkomstig deze installatiehandleiding.**
  - Eventuele gebreken als gevolg van de installatie kunnen resulteren in lekkages, elektrische schokken of brand.
- **Alle elektrische werkzaamheden moeten worden verricht door een bevoegd onderhoudsmonteur, geheel in overeenstemming met de technische normen voor elektrische installaties, de wettelijke veiligheidsvoorschriften en de aanwijzingen in deze handleiding. Bovendien mag uitsluitend de voorgeschreven voedingsbron worden gebruikt.**
  - Onvoldoende elektrische capaciteit in een stroomkring en/of installatiegebreken kunnen elektrische schokken of brand veroorzaken.
- **Verander nooit de installatie-instelling. Neem contact op met uw detailhandelaar als reparatie noodzakelijk is.**
  - Gebrekkige reparaties kunnen resulteren in lekkages, elektrische schokken of brand.

Voorafgaand aan de installatie

⚠ Voorzichtig:

- **Gebruik dit systeem niet voor speciale toepassingen, zoals de opslag van levensmiddelen, flora en fauna, precisie-instrumenten en kunstwerken.**
  - Hierdoor kan de kwaliteit van het desbetreffende item verslechteren.
- **Wanneer dit systeem in een ziekenhuis of een communicatiefaciliteit wordt geïnstalleerd, dient te worden gezorgd voor afdoende bescherming tegen geluidsoverlast.**
  - De airconditioner kan foutief werken of in het geheel niet werken omdathet wordt beïnvloed door omzetapparatuur, een eigen stroomgenerator of hoogfrequente communicatieapparatuur. Omgekeerd kan het van invloedzijn op medische apparatuur of communicatieapparatuur omdat het apparaat ruis produceert dieeen medische behandeling of het uitzenden van beelden kan verstoren.
- **Gebruik deze eenheid niet in een speciale omgeving.**
  - Wanneer u de eenheid gebruikt in een omgeving waar deze wordt blootgesteld aan olie, stoom en zwavelgas, kunnen de prestaties aanzienlijk afnemen of de onderdelen worden beschadigd.
- **Installeer het apparaat niet boven voorwerpen die bij eventuele lekkage problemen kunnen veroorzaken.**
  - Als de luchtvochtigheid in de kamer meer dan 80 % bedraagt of als deafvoerpijp verstopt is, kan er water uit het binnenapparaat druppelen. Als het apparaat wordt gebruikt als verwarming, zal er vocht uit de afvoerpijp van het buitenapparaat lekken, zorg in dat geval zonodig voor een afvoersysteem voor het buitenapparaat.

Voorafgaand aan de installatie (meerdere apparaten) en elektrische bedrading

⚠ Voorzichtig:

- **Sluit de apparaten dusdanig aan dat er geen mechanische spanning op de elektrische bedrading staat.**
  - Wanneer de draden gespannen staan, kan dit draadbreuk, warmte of brand veroorzaken.
- **Zorg ervoor dat u al het verpakkingsmateriaal verwijderd.**
- **Neem voldoende voorzorgsmaatregelen voor het vervoer van het product.**
  - Producten die 20 kg of meer wegen, mogen niet door een persoon worden vervoerd.
  - Sommige producten zijn verpakt met polypropyleenlinten. Gebruik deze linten niet voor het vervoer van het product, omdat dit ongelukken kan veroorzaken.
  - Wanneer de voorzijde van de warmtewisselaarventilator met de blote hand wordt aangeraakt, kan dit snijwonden veroorzaken. Draag dus handschoenen en wees voorzichtig in de omgang met het apparaat.
  - Plastic zakken mogen niet in kinderhanden komen. Zorg er tevens voor dat u de plastic zakken stukscheurt, voordat u ze weggooit om de kans op verstikking verder te verkleinen.

Voorafgaand aan het proefdraaien

⚠ Voorzichtig:

- **Raak schakelaars niet met natte handen aan.**
  - Dit kan elektrische schokken.
- **Laat het systeem niet draaien zonder luchtfilter.**
  - Hierdoor kunnen er storingen in het systeem optreden als gevolg van interne vuilophopingen.
- **Laat het systeem niet draaien zonder plaat en/of kap.**
  - Dit kan brandwonden en/of elektrische schokken tot gevolg hebben door contact met het apparaat of verstrikt raken in het apparaat, bewegende delen, hete onderdelen en/of onderdelen onder hoge spanning.
- **Schakel de spanning niet meteen UIT nadat u de werking uitschakelt.**
  - Wacht altijd minimaal vijf minuten of langer voordat u de spanning UITschakelt om lekkages en systeemstoringen te voorkomen.

1. Modelnamen en gebruikte typenamen

Modelnamen	Gebruikte typenamen
CMP-40VLW-B	PLFY-P20VLMD-B, PLFY-P25VLMD-B, PLFY-P32VLMD-B, PLFY-P40VLMD-B
CMP-63VLW-B	PLFY-P50VLMD-B, PLFY-P63VLMD-B
CMP-100VLW-B	PLFY-P80VLMD-B, PLFY-P100VLMD-B
CMP-125VLW-B	PLFY-P125VLMD-B

2. Meegeleverde onderdelen controleren

Controleer of de onderdelen die in **Diagram 1** worden getoond voor dit decoratiepaneel zijn meegeleverd. (Let op: kruiskopschroeven en tussenringen worden alleen bij model 140 meegeleverd.)

[Diagram 1] (P.2)

Ⓐ Naam
Ⓑ Aantal
Ⓒ Vorm
Ⓓ Paneelbevestigingsbout
Ⓔ Kabelbinder
Ⓕ Kruiskopschroef (geldt alleen voor model 112, 125)
Ⓖ Tussenring (geldt alleen voor model 112, 125)

<Accessoireposities>

Ⓗ Paneel
Ⓘ Karton
Ⓙ Accessoires

* De accessoires zijn aangebracht op het karton van de verpakking.

3. Voorbereiding voorafgaand aan de installatie van het decoratiepaneel

Controleer eerst of het binnenapparaat correct is opgehangen voordat u het decoratiepaneel bevestigd. Het binnenapparaat is correct geïnstalleerd, wanneer diens bodem 57 tot 67 mm in het plafondoppervlak verzonken is (zie **Diagram 2**). Neem het passtuk uit de verpakking (karton) en gebruik dit zoals weergegeven in de onderstaande afbeelding om de installatiepositie van het hoofdapparaat in de breedte en lengte van de rechthoekige uitsparing te controleren en aan te passen.

[Diagram 2] (P.2)

Ⓐ Waterpas
Ⓑ Breedtemaat van de plafondopening
Ⓒ hoofdapparaat
Ⓓ Controleer met behulp van een waterpas of het hoofdapparaat waterpas hangt.
Ⓔ Lengtemaat van de plafondopening
Ⓕ Passtuk

Ⓖ Plaats de passtukken op de juiste wijze zoals in de afbeelding staat aangegeven voor de breedte- en de lengtemaat.
Ⓗ Uitsparingsranden plafond
Ⓘ Werk de uitsparingsranden van het plafond af volgens deze maten. (Aanbevolen: 10 mm)

- Onvoldoende luchtstroming, druppelend vocht en kromtrekkende panelen kunnen het gevolg zijn als het binnenapparaat niet juist aansluit op het plafondoppervlak.
  (Het passtuk is dusdanig ontwikkeld, dat het de standaard installatieposities toont.)
- Controleer of de plafondopening de onderstaande afmetingen heeft.
  Afmetingen model 45: 1040 × 670
  Afmetingen model 71: 1210 × 670
  Afmetingen model 112: 1710 × 670
  Afmetingen model 125: 1970 × 670
- Beweeg het servicepaneel volgens de in **Diagram 3** weergegeven volgorde om het te verwijderen.
  (Dempingsmateriaal is tussen het paneelframe en het paneel geplaatst. Verwijder dit dempingsmateriaal en verwijder vervolgens het paneel.)
  * Zie **Diagram 13** voor details over de installatie van het servicepaneel.

[Diagram 3] (P.3)

<Het servicepaneel openen>

Ⓐ Servicepaneel

4. Installatie van het decoratiepaneel

Draai tijdelijk de vier paneelbevestingsbouten van het paneel vast die bij het hoofdapparaat zijn geleverd, voordat u het decoratiepaneel installeert. (Zoals getoond in **Diagram 4**, moeten de paneelbevestingsbouten zover worden aangedraaid dat het eerste gedeelte van de bouten door de moeren van het binnenapparaat zijn gedraaid.) Controleer tenslotte of de connector van de automatische uitblaaslamellen naar de leidingkant gericht staat voordat u verder gaat met de installatie.

[Diagram 4] (P.3)

Ⓐ Eerste gedeelte van de bout
Ⓑ Plafond
Ⓒ Tweede gedeelte van de bout
Ⓓ Hoofdapparaat
Ⓔ Paneelbevestigingsbout

Zodra de apparaten in de juiste richting zijn ingesteld, plaatst u de uitsparingen van de inlaatpoort van het paneelframe over de paneelbevestingsbouten. (Zie **Diagram 5**.) Bevestig de bouten eerst door de twee gaten in de zijde tegenover de leiding, gevolgd door de twee gaten aan de leidingzijde. Druk van binnenuit de paneelbevestingsbouten aan de leidingzijde om het werk gemakkelijker te maken.) Let erop dat het paneelframe tijdelijk in deze toestand kan worden bevestigd maar dat deze los kan raken als het paneel worden opgetild of hieraan krachtig wordt geschud.

[Diagram 5] (P.3)

Ⓐ Plafond
Ⓑ Hoofdapparaat
Ⓒ Paneelbevestigingsbout
Ⓓ Paneel

- **Bedrading automatische uitblaaslamellen**

In het geval van model 40, 63, 112
Verwijder de schakelkast van het hoofdapparaat. (Zie **Diagram 6**.)

[Diagram 6] (P.3)

Ⓐ Zijframe
Ⓑ Deksel schakelkast

Leid vervolgens de stroomdraad van de uitblaaslamellenmotor via het gat in het zijframe en het kanaal aan de nauwe zijde van het afvoergoot. (Zie **Diagram 7**.)

[Diagram 7] (P.3)

Ⓐ Afvoergoot
Ⓑ Stroomdraad (van paneel) voor uitblaaslamellenmotor
Ⓒ Onderhoudsdeksel
Ⓓ Regeleenheid hoofdapparaat
Ⓔ Kabelbinders
Ⓕ Paneelkant-aansluitstekker (wit)
Ⓖ Uitblaaslamellenmotor
Ⓗ Paneelkant-aansluitstekker (groen)

Sluit de stroomdraadconnector van de uitblaaslamellenmotor van het paneel stevig aan op CN7V van de interne voeding in de schakelkast van het hoofdapparaat. (Zie **Diagram 8**.)

[Diagram 8] (P.3)

Ⓐ Interne voeding
Ⓑ Stroomdraad (vanaf paneel) voor uitblaaslamellenmotor
Ⓒ Ivoorkleurig

In het geval van model 125
Bij het verwijderen van de afdekplaat van de verbindingsklemmen (op twee plaatsen vastgeschroefd) zoals wordt getoond in **Diagram 6**, komt de elektriciteitsdoos bloot te liggen. Lokaliseer nu de verbindingsklem voor de schoepmotor.
Sluit de twee verbindingsklemmen (voor de schoepmotor en de beperkingsschakelaar), waarvan de draden van het paneel leiden, aan op de bijbehorende verbindingsklemmen in de elektriciteitsdoos.

* Bundel de stroomdraad met de meegeleverde kabelbinder om te voorkomen dat de draad wordt afgeklemd door het servicepaneel.
* Forceer nooit de automatische uitblaaslamellen tijdens de montage, omdat dit kan resulteren in systeemstoringen.

- **Decoratiepaneel bevestigen**

Plaats het decoratiepaneel in de juiste positie en draai de paneelbevestingsbouten volledig vast tot het paneel aansluit op het plafond. (Zie **Diagram 9**.) Daarnaast moeten alleen in het geval van model 100, 125 de meegeleverde kruiskopschroeven en tussenringen worden gebruikt om het paneel tegen het centrale gedeelte van het hoofdapparaat te bevestigen. (Zie **Diagram 10**.)

[Diagram 9] (P.3)

Ⓐ Paneelbevestigingsbout
Ⓑ Plafond
Ⓒ Hoofdapparaat
Ⓓ Decoratiepaneel

[Diagram 10] (P.3)

Ⓐ Tussenring
Ⓑ Kruiskopschroef

- **Aandraaivolgorde paneelbouten**

1. Schroef de twee kruiskopschroeven om en om gelijkmatig vast op het middelste gedeelte van het paneel (geldt uitsluitend voor model 100, 125).
2. Nadat onderdeel 1 is voltooid, schroeft u de bevestingsbouten die u tijdelijk hebt vastgedraaid in afbeelding 4 en 5 en de kruiskopschroeven vast. (Zie **Diagram 11**.)

[Diagram 11] (P.4)

Ⓐ Kruiskopschroef (geldt alleen voor model 100, 125)
Ⓑ Paneelbevestigingsbout

OPMERKING:
Het paneel kan kromtrekken als de vastdraaivolgorde niet wordt aangehouden of als de bouten niet tijdelijk zijn vastgedraaid.

* Draai de vier bouten gelijkmatig vast (zes bouten voor model 100, 125) zodat er geen kieren zijn tussen het apparaatframe en het decoratiepaneel en tussen het decoratiepaneel en het plafondoppervlak.
* Als er zich kieren bevinden tussen het apparaatframe en het decoratiepaneel, zal de luchtstroming onvoldoende zijn, wat kan resulteren in condensatie en druppelend vocht. Daarnaast kunnen er bij kieren tussen decoratiepaneel en plafondoppervlak paneelcondensatie en vervuiling van het plafond optreden. (Zie **Diagram 12**.)

[Diagram 12] (P.4)

Ⓐ Kier

* Controleer opnieuw de ophanging van het hoofdapparaat als de installatie van het paneel niet is gelukt.

5. Installatie servicepaneel

- **Installatie servicepaneel**
  Haak een zijde van het servicepaneel vast en monteer het paneel dan volgens de volgorde die in **Diagram 13** wordt getoond.

[Diagram 13] (P.4)

* Zorg ervoor dat de veiligheidskabels aan beide zijden in de gaten van het paneel worden vastgehaakt om ongelukken te voorkomen. (Zie **Diagram 14**.)

[Diagram 14] (P.5)

Ⓐ Sleuf voor veiligheidskabel (in beide panelen)

6. Beweging van de automatische uitblaaslamellen controleren

Voer de aanwijzingen uit zoals die in de installatiehandleiding van het hoofdapparaat staan (testbedrijf) of zoals die in de gebruiksaanwijzing staan om de beweging van de automatische uitblaaslamellen te controleren.

7. Methode voor het verdelen van de uitblaaslucht

(Geldt alleen voor model 40, 63, 100)

- De automatische linker en rechter uitblaaslamellen kunnen afzonderlijk worden ingesteld om de uitblaaslucht te verdelen. (Zie **Diagram 17**.)

[Diagram 17] (P.5)

<Patroon 1>

Ⓐ Vast
Ⓑ * Uitblaaslamellen staan vast.

<Patroon 2>

Ⓐ Vast
Ⓒ Luchtstroom kan worden ingesteld met behulp van de afstandsbediening.

- Methode voor het vastzetten van uitblaaslamellen
  - Verwijder de deksel van de uitblaaslamellenmotor waarvan de uitblaaslamellen moeten worden vastgezet.

De klemmen die de deksel vastklemmen kunnen breken als de deksel met kracht wordt verwijderd. Druk de klemmen in met een kleine schroevendraaier om de deksel gemakkelijk te verwijderen. (Zie **Diagram 18**.)

[Diagram 18] (P.5)

Ⓐ Deksel uitblaaslamellenmotor Ⓑ Klem

- Maak de connector los die is aangesloten op de uitblaaslamellen. De connector is vergrendeld, druk dus de ontgrendelingsknop in terwijl u de connector losmaakt. (Zie **Diagram 19** en **20**.)

[Diagram 19] (P.5)

Ⓐ Uitblaaslamellenmotor Ⓑ Connector

[Diagram 20] (P.5)

Ⓐ Connector Ⓑ Uitblaaslamellenmotor
Ⓒ Ontgrendelingsknop

- Plaats de deksel van de uitblaaslamellenmotor weer in de omgekeerde volgorde terug.
- Zet de uitblaaslamellen voorzichtig in de gewenste richting.

8. Methode voor de luchtstroomdistributie (7:3)

• De luchtstroomdistributie naar links en rechts kan met behulp van de afzonderlijk in de detailhandel verkrijgbare luchtstroomverdeler worden ingesteld in een verhouding van zeven staat tot drie.

* Geldt alleen voor model 40, 63, 100
De luchtstroomtypes die in **Diagram 21** worden getoond, kunnen worden geselecteerd als de distributeur wordt gecombineerd met de uitblaasluchtdeler die in punt 8 wordt beschreven.

[Diagram 21] (P.5)

<voorbeeld>

Ⓐ Vast

NL

Precauções de Segurança

- Leia estas Precauções de Segurança e efectue o trabalho de instalação de acordo com estas.
- Os seguintes dois símbolos incluem notas importantes relacionadas com a segurança, então certifique-se de que as lê e de que as segue.

⚠ Aviso:
Este símbolo indica o que pode levar a graves danos físicos ou à morte se utilizar incorrectamente o CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B.

⚠ Cuidado:
Este símbolo indica o que pode levar a danos físicos pessoais ou a danos materiais se utilizar incorrectamente o CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B.

- Depois de ler este manual de instalação, dê-o ao utilizador final juntamente com o manual de instruções.
- O utilizador final deverá manter este manual e o manual de instalação da unidade interior num local onde ele o possa consultar a qualquer momento. Quando alguém mudar de sítio ou reparar o CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B, certifique-se de que este manual foi dado ao utilizador final.

⚠ Aviso:
- **Peça ao seu concessionário ou representante técnico que lhe instale a unidade.**
  - Qualquer deficiência causada pela sua instalação pode provocar choques eléctricos ou incêndio.
- **Ligue bem a cablagem com os cabos especificados. Verifique cuidadosamente se os cabos não exercem qualquer força nos terminais.**
  - As ligações de cablagem incorrectas pode produzir aquecimento e um possível incêndio.
- **Certifique-se de que selecciona produtos da Mitsubishi quando adquirir produtos vendidos em separado, tais como um humidificador.**
  - Também se certifique de que pede os serviços de um técnico qualificado para o trabalho de instalação, visto que a instalação por uma pessoa sem conhecimentos para tal (utilizador, etc.) pode resultar em deficiências, tais como: fugas, choque eléctrico ou incêndio.
- **Certifique-se de que o trabalho de instalação é efectuado correctamente de acordo com este manual de instalação.**
  - Qualquer deficiência provocada pela instalação pode resultar em fugas, choque eléctrico ou incêndio.
- **Todo o trabalho elétrico deve ser efetuado por um técnico especializado de acordo com os padrões técnicos relacionados a instalações elétricas, extensões legais e instruções dadas neste manual. Use sempre uma fonte de energia exclusiva.**
  - A insuficiente capacidade de circuito eléctrico e/ou deficiências de instalação pode provocar fugas, choque eléctrico ou incêndio.
- **Nunca altere a configuração da instalação. Fale com o seu revendedor se forem necessárias reparações.**
  - As deficiências de reparação podem provocar fugas, choque eléctrico ou incêndio.

Antes da instalação

⚠ Cuidado:
- **Não utilize este sistema para aplicações especiais, tais como: guardar alimentos, flora & fauna, instrumentos de precisão e objectos de decoração.**
  - Se fizer isto, pode fazer com que a qualidade do item em questão se deteriore.
- **Quando instalar este sistema num hospital ou num local com dispositivos de comunicação, tome sérias medidas contra o ruído.**
  - Inversores, geradores domésticos e equipamento de comunicação de alta frequência podem fazer com que o aparelho de ar condicionado funcione mal ou falhe. Além disso, o aparelho de ar condicionado pode afectar equipamento médico ou equipamento de comunicação e impedir terapia no paciente ou interferir com transmissões de imagem e provocar ruído.
- **Não o utilize em nenhum ambiente especial.**
  - Utilizando-o num local exposto a óleos, vapores e gás sulfúrico pode deteriorar significativamente o seu rendimento ou danificar as peças componentes.
- **Não instale a unidade por cima de itens que expostos a uma fuga pode causar problemas.**
  - Pingará gotas de humidade da unidade interior se a humidade exceder os 80% ou se a saída de drenagem ficar bloqueada. Também, quando a unidade for utilizada como um aquecedor, a drenagem da unidade exterior pingará, deste modo, se for necessário, também providencie um dreno confluente para a unidade exterior.

Antes da Instalação (Várias Unidades) e Ligação Eléctrica

⚠ Cuidado:
- **Ligue as unidades de modo a que não haja tensão na ligação eléctrica.**
  - A tensão pode provocar a quebra do fio, aquecimento ou incêndio.
- **Certifique-se de que se desfaz de maneira correcta do material de embalagem.**
- **Certifique-se de que toma as precauções necessárias para transporte do produto.**
  - Os produtos que pesam 20 kg ou mais não devem ser transportados por uma pessoa.
  - Alguns produtos vêm embalados com faixas de polipropileno. Não utilize essas faixas quando transportar os produtos, porque se o fizer pode provocar acidentes.
  - O lado da frente do ventilador do permutador de calor pode cortar se for tocado com uma mão desprotegida, por isso, use luvas e tenha cuidado quando o manejar.
  - Os sacos de plástico devem ser mantidos afastados de crianças. Também se certifique de que os rasga antes de os deitar fora para reduzir o risco de acidentes de sufocação.

Antes da Operação de Teste

⚠ Cuidado:
- **Não toque em interruptores com as mãos molhadas.**
  - Fazendo-o, pode causar choques eléctricos.
- **Não coloque o sistema a funcionar com o filtro de ar retirado.**
  - Se fizer isto, pode fazer com que o sistema falhe devido a bloqueio com sujidade interna.
- **Não coloque o sistema a funcionar com o painel e/ou protecção retirados.**
  - Se fizer isto, pode provocar queimaduras e/ou choque eléctrico devido a contacto com a máquina ou a contacto com redes na máquina, peças em movimento, unidades com temperaturas elevadas e/ou unidades de alta voltagem.
- **NÃO DESLIGUE a alimentação imediatamente após a paragem da operação.**
  - Espere sempre pelo menos cinco ou mais minutos antes de DESLIGAR a alimentação para evitar fugas e falha no sistema.

1. Nomes de Modelo e Tipos Utilizáveis

Nomes de Modelo	Tipos Utilizáveis
CMP-40VLW-B	PLFY-P20VLMD-B, PLFY-P25VLMD-B, PLFY-P32VLMD-B, PLFY-P40VLMD-B
CMP-63VLW-B	PLFY-P50VLMD-B, PLFY-P63VLMD-B
CMP-100VLW-B	PLFY-P80VLMD-B, PLFY-P100VLMD-B
CMP-125VLW-B	PLFY-P125VLMD-B

2. Verificar as Peças Fornecidas

Verifique se as peças mostradas no **Diagram 1** são fornecidas para este painel decorativo. (Note que os parafusos de suporte e as anilhas só são fornecidos para o modelo 140.)

[Diagram 1] (P.2)

Ⓐ Nome
Ⓑ Quant.
Ⓒ Forma
Ⓓ Parafuso de Montagem do Painel
Ⓔ Gancho de Fixação
Ⓕ Parafuso de Suporte (Só no caso do modelo 112, 125.)
Ⓖ Anilha (Só no caso do modelo 112, 125.)

<Posições dos Acessórios>

Ⓗ Painel
Ⓘ Papelão
Ⓘ Acessórios

* Os acessórios estão presos no papelão de embalagem.

3. Preparação que Antecede a Instalação do Painel Decorativo

Antes da instalação do painel decorativo verifique se o corpo da unidade foi devidamente suspenso. Para que o corpo da unidade esteja bem instalado, a superfície do fundo deve estar entre 57 mm e 67 mm acima da superfície do tecto (veja o **Diagram 2**). Retire o medidor do painel da embalagem (cartão) e use-o como mostrado no diagrama seguinte para ajustar e verificar a posição de instalação da unidade principal nos lados curtos e nos lados longos da abertura rectangular.

[Diagram 2] (P.2)

Ⓐ Nível de bolha de ar
Ⓑ Dimensão da abertura no tecto na direcção do lado curto
Ⓒ Unidade principal
Ⓓ Com o nível de bolha de ar verifique se a unidade principal está nivelada
Ⓔ Dimensão da abertura no tecto na direcção do lado longo
Ⓕ Medidor do painel
Ⓖ Monte os medidores do painel correctamente para o lado curto e para o lado longo, como mostrado no diagrama.
Ⓗ Pontas da abertura do tecto
Ⓘ Defina as pontas da abertura no tecto para este limite. (Recomendado 10 mm)

- Fluxo de ar insuficiente, pingos de humidade e empeno do painel podem acontecer se o corpo da unidade for incorrectamente alinhado com a superfície do tecto.
  (O medidor do painel foi desenvolvido para mostrar as posições standard de instalação.)
- Verifique se a abertura do tecto tem as seguintes dimensões.
  Modelo 45 dimensões: 1040 × 670
  Modelo 71 dimensões: 1210 × 670
  Modelo 112 dimensões: 1710 × 670
  Modelo 125 dimensões: 1970 × 670
- Mova o painel de serviço na ordem mostrada no **Diagram 3** para o retirar.
  (O material almofadado é introduzido entre a estrutura do painel e o painel. Tire este material almofadado para fora e depois retire o painel.)
  * Veja o **Diagram 13** para mais detalhes acerca da instalação do painel de serviço.

[Diagram 3] (P.3)

<Como mover o painel de serviço>

Ⓐ Painel de serviço

4. Instalação do Painel Decorativo

Aperte temporariamente os quatro parafusos de montagem para o painel fornecido com o corpo da unidade antes de instalar o painel decorativo. (Como mostrado no **Diagram 4**, os parafusos de montagem do painel deverão ser apertados até que os primeiros níveis das secções do parafuso cheguem às posições onde os parafusos irão passar através das porcas do corpo da unidade.) Por fim, verifique se o conector da ventoinha automática está definitivamente colocado na direcção da tubagem antes de iniciar a instalação.

[Diagram 4] (P.3)

Ⓐ Parafuso do primeiro nível
Ⓑ Tecto
Ⓒ Parafuso do segundo nível
Ⓓ Unidade principal
Ⓔ Parafuso de Montagem do Painel

Uma vez as unidades direccionalmente alinhadas, encaixe as ranhuras do corpo da porta de entrada do corpo do painel nos parafusos de montagem do painel. (Veja o **Diagram 5**.) Primeiro encaixe os dois orifícios no lado oposto à tubagem seguido pelos dois orifícios no lado da tubagem. (Carregue para dentro os parafusos de montagem do painel no lado da tubagem para tornar o trabalho mais fácil.) Repare que o corpo do painel pode ser temporariamente fixo no sítio, mas pode ficar fora do sítio se o painel for levantado ou fortemente sacudido.

[Diagram 5] (P.3)

Ⓐ Tecto
Ⓑ Unidade principal
Ⓒ Parafuso de Montagem do Painel
Ⓓ Painel

- **Ligação da Ventoinha Automática**

No caso dos Modelos 40, 63 e 112
Retire a caixa de controlo da unidade principal. (Veja o **Diagram 6**.)

[Diagram 6] (P.3)

Ⓐ Estrutura lateral
Ⓑ Tampa da caixa de controlo

A seguir, passe o fio condutor do motor da ventoinha através do orifício da estrutura lateral do canal no lado estreito do recipiente de drenagem. (Veja o **Diagram 7**.)

[Diagram 7] (P.3)

Ⓐ Recipiente de drenagem
Ⓑ Fio condutor (do painel) para o motor da ventoinha
Ⓒ Tampa de manutenção
Ⓓ Caixa de controle do aparelho principal
Ⓔ Conexões de cabos
Ⓕ Conector do lado do painel (branco)
Ⓖ Motor da ventoinha
Ⓗ Conector do lado do painel (verde)

Introduza firmemente o conector do fio condutor do motor da ventoinha do painel no CN7V da base interna na caixa de controlo da unidade principal. (Veja o **Diagram 8**.)

[Diagram 8] (P.3)

Ⓐ Base interna
Ⓑ Fio condutor (do painel) para o motor da ventoinha
Ⓒ Dados

No caso dos Modelos 125
Quando remover a tampa da ligação (aparafusada em dois lugares) como indicado em **Diagram 6**, a caixa eléctrica fica exposta. Encontre a ficha do motor da válvula.
Ligue as duas fichas (para a alimentação do motor da válvula e o interruptor da unidade) do painel ao terminal de terra fornecido com a caixa eléctrica.

* Junte o fio condutor no gancho de fixação fornecido para evitar que este fique preso no painel de serviço.
* Nunca force a ventoinha automática quando a manejar, porque se o fizer pode provocar falha no sistema.

- **Fixar o Painel Decorativo**

Eleve o painel decorativo para a posição e aperte o segundo nível dos parafusos de montagem do painel até que o painel toque a superfície do tecto. (Veja o **Diagram 9**.) Também, apenas no caso do modelo 100, 125, as anilhas e os parafusos de suporte fornecidos deverão ser utilizados para fixar o painel contra a secção central da unidade principal. (Veja o **Diagram 10**.)

[Diagram 9] (P.3)

Ⓐ Parafuso de Montagem do Painel
Ⓑ Tecto
Ⓒ Unidade principal
Ⓓ Painel Decorativo

[Diagram 10] (P.3)

Ⓐ Anilha
Ⓑ Parafuso de Suporte

- **Ordem de Aperto do Parafuso do Painel**

1. Aperte alternadamente e por igual os dois parafusos de suporte na secção do meio do painel (só no caso do modelo 100,125).
2. Uma vez o item 1. completo, aperte os parafusos de montagem temporariamente apertados nos Diagramas 4 e 5 e os parafusos de suporte. (Veja o **Diagram 11**)

[Diagram 11] (P.4)

Ⓐ Parafuso de Suporte (Só no caso do modelo 100, 125)
Ⓑ Parafuso de Montagem do Painel

NOTA:
O painel pode ficar empenado se a ordem de aperto não for seguida ou se o aperto temporário não tiver sido efectuado.

* Aperte por igual os quatro parafusos (seis parafusos para o modelo 100, 125) de modo a que não existam folgas entre o corpo da unidade e o painel decorativo e entre o painel decorativo e a superfície do tecto.
* Se existirem folgas entre o corpo da unidade e o painel decorativo, o fluxo de ar será insuficiente, o que pode causar condensação e com que caiam gotas de humidade. Também, se existirem folgas entre o painel decorativo e a superfície do tecto, poderá ocorrer a condensação do painel e o tecto pode ficar sujo. (Veja o **Diagram 12**.)

[Diagram 12] (P.4)

Ⓐ Folga

* Volte a verificar o estado de suspensão da unidade principal se a instalação do painel não tiver sido feita com êxito.

5. Instalação do Painel de Serviço

- **Instalação do Painel de Serviço**
  Introduza um lado do painel de serviço na ranhura e depois mova-o na ordem mostrada no **Diagram 13** para instalar.

[Diagram 13] (P.4)

* Certifique-se de que encaixa os fios de anti-queda nos orifícios em ambos os lados do painel para evitar acidentes. (Veja o **Diagram 14**.)

[Diagram 14] (P.5)

Ⓐ Ranhura do gancho do fio (em ambos os painéis)

6. Verificar o Movimento da Ventoinha Automática

Siga o conteúdo do manual de instalação da unidade principal (Operação de Teste) ou o manual de instruções para verificar o movimento da ventoinha automática.

7. Método para Dividir a Saída do Ar

(Só no caso do modelo 40, 63 e 100.)

- As ventoinhas esquerda e direita automáticas podem ser colocadas individualmente para dividir a saída de ar. (Veja o **Diagram 17**.)

[Diagram 17] (P.5)

<Padrão 1>

Ⓐ Fixo Ⓑ * A ventoinha está fixa.

<Padrão 2>

Ⓐ Fixo

Ⓒ O fluxo de ar pode ser definido ao utilizar o controlo remoto.

- Método de Fixação da Ventoinha
  - Retire a tampa do motor da ventoinha para a fixar.
    Os trincos que seguram a tampa podem-se partir se a tampa for retirada com força. Prima os trincos com uma chave de fendas para facilitar a remoção. (Veja o **Diagram 18**.)

[Diagram 18] (P.5)

Ⓐ Tampa do motor da ventoinha Ⓑ Trinco

- Retire o conector ligado à ventoinha. O conector está bloqueado, certifique-se de que mantém em baixo o botão de libertação do bloqueio quando retirar o conector. (Veja os **Diagram 19** e **20**.)

[Diagram 19] (P.5)

Ⓐ Motor da ventoinha Ⓑ Conector

[Diagram 20] (P.5)

Ⓐ Conector Ⓑ Motor da ventoinha

Ⓒ Botão de libertação do bloqueio

- Volte a montar a tampa do motor da ventoinha pela ordem contrária à remoção.
- Alinhe lentamente a ventoinha na direcção de colocação pretendida.

8. Método de Distribuição do Fluxo de Ar (7:3)

- As distribuições esquerda e direita do fluxo de ar podem ser colocadas para uma escala de sete-por-três ao utilizar o distribuidor de fluxo de ar distribuído separadamente.
  * Só no caso do modelo 40, 63 e 100
    Os tipos de fluxo de ar mostrados no **Diagram 21** podem ser seleccionados se o distribuidor for combinado com o divisor da saída de ar descrito no item 8.

[Diagram 21] (P.5)

<exemplo>

Ⓐ Fixo

P

Προφυλακτικά μέτρα ασφάλειας

- Διαβάστε αυτά τα προφυλακτικά μέτρα ασφαλείας και τηρήστε τα όταν εκτελείτε τις εργασίες εγκατάστασης.
- Τα παρακάτω δύο σύμβολα δηλώνουν σημαντικές παρατηρήσεις σχετικά με την ασφάλεια, γι' αυτό διαβάστε τις και μην τις παραλείπετε.

⚠ ΠΡΟΕΙΔΟΠΟΙΗΣΗ:

Αυτό το σύμβολο δηλώνει σε ποιες περιπτώσεις η λανθασμένη χρήση του CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B μπορεί να προκαλέσει σοβαρή σωματική βλάβη ή θάνατο

⚠ ΠΡΟΣΟΧΗ:

Αυτό το σύμβολο δηλώνει σε ποιες περιπτώσεις η λανθασμένη χρήση του CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B μπορεί να προκαλέσει σωματική βλάβη ή υλικές ζημιές.

- Αφού διαβάσετε αυτό το εγχειρίδιο εγκατάστασης, δώστε το μαζί με το εγχειρίδιο οδηγιών στον τελικό χρήστη.
- Ο τελικός χρήστης πρέπει να φυλάσσει το παρόν εγχειρίδιο και το εγχειρίδιο εγκατάστασης της εσωτερικής μονάδας σε μέρος όπου θα μπορεί να το συμβουλεύεται ανά πάσα στιγμή. Σε περίπτωση μετακίνησης ή επισκευής του CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B, βεβαιωθείτε ότι ο τελικός χρήστης θα έχει στη διάθεσή του το εγχειρίδιο.

⚠ ΠΡΟΕΙΔΟΠΟΙΗΣΗ:

- **Ζητήστε από τον εμπορικό ή τον τεχνικό αντιπρόσωπο να εγκαταστήσουν τη μονάδα.**
  - Οποιαδήποτε ατέλεια δημιουργηθεί αν εκγαταστήσετε εσείς τη μονάδα μπορεί να έχει σαν αποτέλεσμα ηλεκτροπληξία ή φωτιά.
- **Συνδέστε τα καλώδια στερεά χρησιμοποιώντας τα προδιαγεγραμμένα καλώδια. Εξετάστε προσεκτικά για να βεβαιωθείτε ότι τα καλώδια δεν εξασκούν καμμία πίεση στα τερματικά.**
  - Εσφαλμένη καλωδίωση μπορεί να προκαλέσει θερμότητα και πιθανόν φωτιά.
- **Όταν αγοράζετε προϊόντα που πωλούνται μεμονωμένα στο εμπόριο, όπως ένας υγροποιητής, προσέχετε να είναι κατάλληλα για τα κλιματιστικά Mitsubishi.**
  - Επίσης, φροντίστε η εγκατάσταση να γίνει από ειδικευμένο τεχνικό γιατί εάν γίνει από ανειδίκευτο άτομο (τον ίδιο το χρήστη κτλ.) μπορεί να μην γίνει σωστά με αποτέλεσμα να προκληθεί διαρροή, ηλεκτροπληξία ή πυρκαγιά.
- **Βεβαιωθείτε ότι οι εργασίες εγκατάστασης εκτελούνται σωστά σύμφωνα με τις οδηγίες αυτού του εγχειριδίου εγκατάστασης.**
  - Οποιαδήποτε ελαττωματική εργασία κατά την εγκατάσταση μπορεί να έχει σαν αποτέλεσμα διαρροή, ηλεκτροπληξία ή πυρκαγιά.
- **Όλες οι ηλεκτρικές εργασίες πρέπει να γίνουν από διπλωματούχο τεχνικό σύμφωνα με τις τεχνικές προδιαγραφές για τις ηλεκτρικές εγκαταστάσεις, με τους κανονισμούς που προβλέπει ο νόμος και τις οδηγίες που δίνονται σε αυτό το εγχειρίδιο. Πάντα πρέπει να χρησιμοποιείτε αποκλειστική γραμμή παροχής.**
  - Εάν η χωρητικότητα του ηλεκτρικού κυκλώματος είναι ανεπαρκής και/η εγκατάσταση δεν έχει γίνει σωστά, υπάρχει κίνδυνος ηλεκτροπληξίας ή πυρκαγιάς.
- **Μην κάνετε τροποποιήσεις στη διάταξη της εγκατάστασης. Απευθυνθείτε στον αντιπρόσωπό σας εάν απαιτούνται επισκευές.**
  - Ακατάλληλη επισκευή μπορεί να έχει σαν αποτέλεσμα διαρροή, ηλεκτροπληξία ή πυρκαγιά.

Πριν την εγκατάσταση

⚠ ΠΡΟΣΟΧΗ:

- **Μην χρησιμοποιείτε το κλιματιστικό για συγκεκριμένο σκοπό, όπως τη διατήρηση τροφίμων, ζώων ή φυτών, οργάνων ακριβείας και έργων τέχνης.**
  - Η ποιότητα των τροφίμων, για παράδειγμα, μπορεί να αλλοιωθεί.
- **Όταν πρόκειται να εγκαταστήσετε το κλιματιστικό σε νοσοκομεία ή σταθμούς τηλεπικοινωνιών, βεβαιωθείτε ότι έχετε πάρει τα κατάλληλα μέτρα για επαρκή ηχομόνωση.**
  - Οι μετασχηματιστές συνεχούς ρεύματος, οι γεννήτριες ιδιωτικής χρήσης και ο τηλεπικοινωνιακός εξοπλισμός υψηλής συχνότητας μπορεί να προκαλέσουν ελαττωματική λειτουργία ή και διακοπή της λειτουργίας του κλιματιστικού. Παράλληλα, το κλιματιστικό μπορεί να έχει αρνητικές επιπτώσεις στη λειτουργία των ιατρικών μηχανημάτων ή του τηλεπικοινωνιακού εξοπλισμού παρακωλύοντας τη θεραπεία του ασθενούς, δημιουργώντας παρεμβολές στη μετάδοση εικόνας ή προκαλώντας θόρυβο.
- **Μην το χρησιμοποιήσετε σε κανένα ειδικό περιβάλλον.**
  - Χρησιμοποιώντας το σε οποιοδήποτε μέρος είναι εκτεθειμένο σε πετρελαιοειδή, ατμούς η αέρια ενώσεων του θείου μπορούν να επιδεινώσει τις επιδόσεις της μονάδας σημαντικά ή να προκαλέσει φθορά στα εξαρτήματα της μονάδας.
- **Μην εγκαθιστάτε τη μονάδα επάνω από αντικείμενα που μπορεί να υποστούν ζημιά εάν στάξει νερό.**
  - Όταν η υγρασία υπερβαίνει το 80% ή όταν έχει φράξει ο σωλήνας αποστράγγισης, μπορεί να στάξουν σταγόνες υγρασίας από την εσωτερική μονάδα. Επίσης, όταν η μονάδα χρησιμοποιείται ως θερμαντικό σώμα, η αποστράγγιση της εξωτερικής μονάδας στάζει, οπότε, εάν χρειάζεται, μπορεί να χρησιμοποιηθεί κοινός σωλήνας αποστράγγισης με την εξωτερική μονάδα.

Πριν την εγκατάσταση (διάφορες μονάδες) και τις ηλεκτρικές εργασίεςg

⚠ ΠΡΟΣΟΧΗ:

- **Συνδέστε τα καλώδια στις μονάδες με τέτοιο τρόπο ώστε να μην ασκείται πίεση στις ηλεκτρικές καλωδιώσεις.**
  - Εντάσεις μπορεί να προκαλέσουν σπάσιμο συρμάτων, θερμότητα ή φωτιά.
- **Αχρηστέψτε ασφαλώς τα υλικά συσκευασίας.**
- **Παίρνετε τις απαραίτητες προφυλάξεις για τη μεταφορά του προϊόντος.**
  - Τα προϊόντα που ζυγίζουν πάνω από 20 κιλά δεν πρέπει να μεταφέρονται μόνο από ένα άτομο.
  - Ορισμένα προϊόντα συνοδεύονται από ιμάντες PP στη συσκευασία τους. Μην χρησιμοποιείτε ποτέ τους ιμάντες για τη μεταφορά γιατί υπάρχει κίνδυνος ατυχήματος.
  - Εάν αγγίξετε με γυμνά χέρια την μπροστινή πλευρά του ανεμιστήρα του εναλλάκτη θερμότητας, μπορεί να κοπείτε. Φοράτε πάντα γάντια και να είστε ιδιαίτερα προσεκτικοί στο χειρισμό.
  - Οι πλαστικές σακούλες είναι επικίνδυνες για τα μικρά παιδιά. Σκίστε τις πριν τις πετάξετε για να αποφευχθεί περαιτέρω κίνδυνος ατυχημάτων από ασφυξία.

Πριν τη δοκιμαστική λειτουργία

⚠ ΠΡΟΣΟΧΗ:

- **Μην αγγίζετε τους διακόπτες με βρεγμένα χέρια.**
  - Τούτο μπορεί να προξενήσει ηλεκτροπληξία.
- **Μην θέτετε σε λειτουργία το κλιματιστικό χωρίς το φίλτρο αέρα.**
  - Σε αντίθετη περίπτωση, μπορεί να υποστεί σοβαρή ζημιά λόγω έμφραξης από ρύπους.
- **Μην θέτετε σε λειτουργία το κλιματιστικό χωρίς να είναι τοποθετημένα τα πλαίσια και/ή οι προστατευτικές διατάξεις.**
  - Σε αντίθετη περίπτωση, υπάρχει κίνδυνος καψίματος και/ή ηλεκτροπληξίας από την επαφή με μέρη υψηλής θερμοκρασίας και/ή υψηλής τάσης ή τραυματισμών από κινούμενα και περιστρεφόμενα μέρη.
- **Μην ΚΛΕΙΝΕΤΕ το διακόπτη τροφοδοσίας αμέσως μετά τη διακοπή της λειτουργίας.**
  - Περιμένετε πάντα πέντε λεπτά τουλάχιστον πριν ΚΛΕΙΣΕΤΕ το διακόπτη τροφοδοσίας για να αποφύγετε διαρροές και προβλήματα στη λειτουργία του κλιματιστικού.

1. Ονόματα μοντέλων και τύπων

Ονόματα μοντέλων και τύπων	Τύποι
CMP-40VLW-B	PLFY-P20VLMD-B, PLFY-P25VLMD-B, PLFY-P32VLMD-B, PLFY-P40VLMD-B
CMP-63VLW-B	PLFY-P50VLMD-B, PLFY-P63VLMD-B
CMP-100VLW-B	PLFY-P80VLMD-B, PLFY-P100VLMD-B
CMP-125VLW-B	PLFY-P125VLMD-B

2. Επαλήθευση των παρεχόμενων εξαρτημάτων

Επαληθεύστε ότι τα εξαρτήματα που απεικονίζονται στο **Diagram 1** παρέχονται για το διακοσμητικό πλαίσιο. (Σημειώνεται ότι οι βίδες στερέωσης και οι ροδέλες παρέχονται μόνο για το μοντέλο 140.)

[Diagram 1] (P.2)

Ⓐ Όνομα Ⓑ Ποσότητα
Ⓒ Σχήμα Ⓓ Βίδα εφαρμογής πλαισίου
Ⓔ Συνδετήρας
Ⓕ Βίδα στερέωσης (μόνο για το μοντέλο 112, 125.)
Ⓖ Ροδέλα (μόνο για το μοντέλο 112, 125.)

<Θέσεις εξαρτημάτων>

Ⓗ Πίνακας Ⓘ Χαρτόνι
Ⓙ Πρόσθετα εξαρτήματα

* Αυτά τα πρόσθετα εξαρτήματα είναι επικολλημένα στο χαρτόνι της συσκευασίας

3. Προετοιμασία για την εγκατάσταση του διακοσμητικού πλαισίου

Πριν την τοποθέτηση του διακοσμητικού πλαισίου, βεβαιωθείτε ότι το σώμα της μονάδας έχει αναρτηθεί σωστά. Για να τοποθετηθεί σωστά το σώμα της μονάδας, η κάτω επιφάνειά του πρέπει να απέχει από την οροφή από 57 mm έως 67 mm (βλ. **Diagram 2**). Πάρτε το όργανο μέτρησης από τη συσκευασία και χρησιμοποιήστε το όπως δείχνει το παρακάτω διάγραμμα για να ρυθμίσετε και να ελέγξετε τη θέση εγκατάστασης της κυρίως μονάδας ως προς τη στενή και τη φαρδιά πλευρά του ορθογώνιου ανοίγματος.

[Diagram 2] (P.2)

Ⓐ Αλφάδι
Ⓑ Διάσταση ανοίγματος οροφής στη στενή πλευρά
Ⓒ Κυρίως μονάδα
Ⓓ Ελέγξτε εάν η κυρίως μονάδα είναι επίπεδη χρησιμοποιώντας ένα αλφάδι.
Ⓔ Διάσταση ανοίγματος οροφής στη φαρδιά πλευρά
Ⓕ Όργανο μέτρησης πλαισίου
Ⓖ Τοποθετήστε τα όργανα μέτρησης πλαισίου στις κατάλληλες θέσεις για τον έλεγχο της στενής και της φαρδιάς πλευράς, όπως φαίνεται στο διάγραμμα.
Ⓗ Άκρα ανοίγματος οροφής
Ⓘ Τα άκρα ανοίγματος της οροφής πρέπει να είναι εντός αυτών των ορίων. (Συνιστώμενο: 10 mm)

- Εάν το σώμα της μονάδας δεν είναι σωστά ευθυγραμμισμένο με την επιφάνεια της οροφής, τότε η ροή του αέρα μπορεί να είναι ανεπαρκής, να στάζουν σταγόνες υγρασίας και να στραβώσει το πλαίσιο.
(Το όργανο μέτρησης έχει σχεδιαστεί ώστε να δείχνει τις θέσεις μιας τυπικής εγκατάστασης.)
- Βεβαιωθείτε ότι το άνοιγμα της οροφής έχει τις παρακάτω διαστάσεις.
Διαστάσεις μοντέλου 45: 1040 × 670
Διαστάσεις μοντέλου 71: 1210 × 670
Διαστάσεις μοντέλου 112: 1710 × 670
Διαστάσεις μοντέλου 125: 1970 × 670
- Μετακινήστε το πλαίσιο συντήρησης όπως δείχνει το **Diagram 3** για να το αφαιρέσετε.
(Υλικό γεμίσματος υπάρχει ανάμεσα στο σκελετό του πλαισίου και στο πλαίσιο. Αφαιρέστε το και στη συνέχεια βγάλτε το πλαίσιο.)
* Βλ. **Diagram 13** για λεπτομέρειες σχετικά με την εγκατάσταση του πλαισίου συντήρησης.

[Diagram 3] (P.3)

<Πώς να μετακινήσετε το πλαίσιο συντήρησης>

Ⓐ Πλαίσιο συντήρησης

4. Εγκατάσταση διακοσμητικού πλαισίου

Σφίξτε προσωρινά τις τέσσερις βίδες εφαρμογής του πλαισίου που παρέχονται με το σώμα της μονάδας πριν τοποθετήσετε το διακοσμητικό πλαίσιο. (Όπως δείχνει το **Diagram 4**, πρέπει να σφίξετε τις βίδες μέχρι οι πρώτες στροφές να μπουν στα παξιμάδια του σώματος της μονάδας.) Τέλος, πριν αρχίσετε την εγκατάσταση, βεβαιωθείτε ότι το τμήμα σύνδεσης του αυτόματου ανεμιστήρα έχει κατεύθυνση προς την πλευρά της σωλήνωσης.

[Diagram 4] (P.3)

Ⓐ Πρώτες στροφές βίδας
Ⓑ Οροφή
Ⓒ Δεύτερες στροφές βίδας
Ⓓ Κυρίως μονάδα
Ⓔ Βίδα εφαρμογής πλαισίου

Αφού ρυθμίσετε την κατεύθυνση, περάστε τις σχισμές του στομίου εισαγωγής αέρα του πλαισίου στις βίδες εφαρμογής του πλαισίου. (Βλ. **Diagram 5**.) Πρώτα περάστε τις δύο σχισμές που βρίσκονται στην αντίθετη πλευρά της σωλήνωσης και μετά τις δύο σχισμές που βρίσκονται στην πλευρά της σωλήνωσης. (Πιέστε τις βίδες εφαρμογής του πλαισίου που βρίσκονται στην πλευρά της σωλήνωσης προς τα μέσα για να διευκολυνθείτε.) Να έχετε υπόψη σας ότι το σώμα του πλαισίου μπορεί προσωρινά να τοποθετηθεί με αυτό τον τρόπο, μπορεί όμως να βγει από τη θέση του εάν ανασηκώσετε ή τραντάξετε απότομα το πλαίσιο.

[Diagram 5] (P.3)

Ⓐ Οροφή
Ⓑ Κυρίως μονάδα
Ⓒ Βίδα εφαρμογής πλαισίου
Ⓓ Πλαίσιο

- **Καλωδίωση αυτόματου ανεμιστήρα**

Στην περίπτωση του Μοντέλου 40, 63, 112

Αφαιρέστε το ηλεκτρικό κουτί της κυρίως μονάδας. (Βλ. **Diagram 6**.)

[Diagram 6] (P.3)

Ⓐ Πλευρικός σκελετός
Ⓑ Κάλυμμα ηλεκτρικού κουτιού

Στη συνέχεια, περάστε τον αγωγό καλωδίων του ανεμιστήρα μέσα από την τρύπα του πλευρικού σκελετού και στο κανάλι που βρίσκεται στη στενή πλευρά του κοιλώματος αποστράγγισης. (Βλ. **Diagram 7**.)

[Diagram 7] (P.3)

Ⓐ Κοίλωμα αποστράγγισης
Ⓑ Αγωγός καλωδίων (από το πλαίσιο) για το μοτέρ του ανεμιστήρα
Ⓒ Κάλυμμα συντήρησης
Ⓓ Κιβώτιο ελέγχου κύριας μονάδας
Ⓔ Κολάρα καλωδίων
Ⓕ Σύνδεσμος στο πλάι του πλαισίου (λευκό)
Ⓖ Μοτέρ ανεμιστήρα
Ⓗ Σύνδεσμος στο πλάι του πλαισίου (πράσινο)

Συνδέστε σταθερά το συνδετήρα του αγωγού καλωδίων του ανεμιστήρα του πλαισίου με τον ακροδέκτη CN7V του ηλεκτρικού κουτιού στη βάση του εσωτερικού της μονάδας. (Βλ. **Diagram 8**.)

[Diagram 8] (P.3)

Ⓐ Εσωτερική βάση της μονάδας
Ⓑ Αγωγός καλωδίων (από το πλαίσιο) για το μοτέρ του ανεμιστήρα
Ⓒ Κρεμ

Στην περίπτωση του Μοντέλου 125

Όταν βγαίνει το κάλυμα συνδετήρα (βιδωμένο σε δύο μέρη) όπως φαίνεται στο σχεδιάγραμμα **Diagram 6**, το εσωτερικό του ηλεκτρικού κουτιού είναι εκτεθειμένο. Εντοπίστε το συνδετήρα του κινητήρα πτερυγίων.
Συνδέστε τα δύο καλώδια των συνδετήρων (του κινητήρα πτερυγίων και του οριακού διακόπτη) που προέρχονται από τα πλαίσια κάθε συνδετήρα οι οποίοι προμηθεύονται με το ηλεκτρικό κουτί.

* Περάστε τον αγωγό καλωδίων στο παρεχόμενο κλιπ ώστε να μην μπλεχτεί στο πλαίσιο συντήρησης.
* Μην ασκείτε πίεση στον αυτόματο ανεμιστήρα κατά την εκτέλεση εργασιών γιατί μπορεί να υποστεί ζημιά.

- **Στερέωση του διακοσμητικού πλαισίου**

Ανασηκώστε το διακοσμητικό πλαίσιο μέχρι τη σωστή του θέση και σφίξτε τις βίδες μέχρι το πλαίσιο να έρθει σε επαφή με την επιφάνεια της οροφής. (Βλ. **Diagram 9**.) Επίσης, μόνο για το μοντέλο 100, 125, πρέπει να χρησιμοποιήσετε τις παρεχόμενες βίδες στερέωσης και τις ροδέλες για να στερεώσετε το πλαίσιο στο κεντρικό τμήμα της κυρίως μονάδας. (Βλ. **Diagram 10**.)

[Diagram 9] (P.3)

Ⓐ Βίδα εφαρμογής πλαισίου
Ⓑ Οροφή
Ⓒ Κυρίως μονάδα
Ⓓ Διακοσμητικό πλαίσιο

[Diagram 10] (P.3)

Ⓐ Ροδέλα
Ⓑ Βίδα στερέωσης

- **Σειρά βιδώματος βιδών πλαισίου**

1. Προσεκτικά σφίξτε εναλλάξ τις δύο βίδες στερέωσης στο κεντρικό τμήμα του πλαισίου (μόνο στην περίπτωση του μοντέλου 100, 125).
2. Μόλις ολοκληρώσετε το βήμα 1, σφίξτε καλά τις βίδες που είχατε βιδώσει προσωρινά στα Διαγράμματα 4 και 5 καθώς και τις βίδες στερέωσης. (Βλ. **Diagram 11**.)

[Diagram 11] (P.4)

Ⓐ Βίδα στερέωσης (μόνο για το μοντέλο 100, 125)
Ⓑ Βίδα εφαρμογής πλαισίου

ΣΗΜΕΙΩΣΗ:
Το πλαίσιο μπορεί να στραβώσει εάν δεν ακολουθήσετε τις οδηγίες για το βίδωμα ή εάν παραλείψετε το βήμα του προσωρινού βιδώματος.

* Σφίξτε προσεκτικά τις τέσσερις βίδες (έξι βίδες για το μοντέλο 100, 125) ώστε να μην υπάρχουν κενά μεταξύ του σώματος της μονάδας και του διακοσμητικού πλαισίου ούτε μεταξύ του διακοσμητικού πλαισίου και της επιφάνειας της οροφής.
* Εάν υπάρχουν κενά μεταξύ του σώματος της μονάδας και του διακοσμητικού πλαισίου, η ροή του αέρα δεν θα είναι σωστή με αποτέλεσμα να δημιουργηθεί συμπύκνωση και να στάζουν σταγόνες υγρασίας από τη μονάδα. Επίσης, εάν υπάρχουν κενά μεταξύ του διακοσμητικού πλαισίου και της επιφάνειας της οροφής, μπορεί να παραμορφωθεί το πλαίσιο και να λερωθεί το ταβάνι. (Βλ. **Diagram 12**.)

[Diagram 12] (P.4)

Ⓐ Κενό

* Ελέγξτε ξανά την εγκατάσταση της κυρίως μονάδας εάν η τοποθέτηση του πλαισίου δεν είναι η κατάλληλη.

5. Εγκατάσταση πλαισίου συντήρησης

- **Εγκατάσταση πλαισίου συντήρησης**
Τοποθετήστε στη σχισμή τη μία πλευρά του πλαισίου συντήρησης και μετά μετακινήστε το όπως δείχνει το **Diagram 13** για να το τοποθετήσετε.

[Diagram 13] (P.4)

* Προσέξτε να περάσετε τα σύρματα προστασίας από πτώση στις σχισμές και στις δύο πλευρές του πλαισίου για να αποφύγετε τα ατυχήματα. (Βλ. **Diagram 14**.)

[Diagram 14] (P.5)

Ⓐ Σχισμή άγκιστρου (και στις δύο πλευρές)

6. Έλεγχος της κίνησης του αυτόματου ανεμιστήρα

Εφαρμόστε τις οδηγίες που θα βρείτε είτε στο εγχειρίδιο εγκατάστασης της κυρίως μονάδας (Δοκιμαστική λειτουργία) είτε στο εγχειρίδιο οδηγιών για να ελέγξετε την κίνηση του αυτόματου ανεμιστήρα.

7. Μέθοδος για το διαχωρισμό της παροχής αέρα

(μόνο για το μοντέλο 40, 63, 100)

- Οι αυτόματοι ανεμιστήρες στην αριστερή και στη δεξιά πλευρά μπορεί να ρυθμιστούν ξεχωριστά για το διαχωρισμό της παροχής αέρα. (Βλ. **Diagram 17**.)

[Diagram 17] (P.5)

<Υπόδειγμα 1>

Ⓐ Σταθερή Ⓑ * Ο ανεμιστήρας είναι σταθερός.

<Υπόδειγμα 2>

Ⓐ Σταθερή

Ⓒ Η ροή του αέρα μπορεί να ρυθμιστεί από το τηλεχειριστήριο.

- Μέθοδος ασφάλισης του ανεμιστήρα
  - Βγάλτε το κάλυμμα από το μοτέρ του ανεμιστήρα.
    Τα κουμπώματα που συγκρατούν το κάλυμμα στη θέση του μπορεί να σπάσουν εάν αφαιρέσετε το κάλυμμα απότομα. Πιέστε τα κουμπώματα με ένα κατσαβίδι για να βγει ευκολότερα το κάλυμμα. (Βλ. **Diagram 18**.)

[Diagram 18] (P.5)

Ⓐ Κάλυμμα μοτέρ ανεμιστήρα Ⓑ Κούμπωμα

- Αφαιρέστε το συνδετήρα από τον ανεμιστήρα. Ο συνδετήρας είναι κλειδωμένος, γι' αυτό μην ξεχάσετε να πατήσετε το κουμπί απασφάλισης για να τον αποσυνδέσετε. (Βλ. **Diagram 19** και **20**.)

[Diagram 19] (P.5)

Ⓐ Μοτέρ ανεμιστήρα Ⓑ Συνδετήρας

[Diagram 20] (P.5)

Ⓐ Συνδετήρας Ⓑ Μοτέρ ανεμιστήρα

Ⓒ Κουμπί απασφάλισης

- Επανατοποθετήστε το κάλυμμα στο μοτέρ του ανεμιστήρα ακολουθώντας αντίστροφα τα βήματα για την αφαίρεσή του.
- Ευθυγραμμίστε προσεκτικά τον ανεμιστήρα στην επιθυμητή θέση ρύθμισης.

8. Μέθδος κατανομής ροής του αέρα (7:3)

- Μπορείτε να ρυθμίσετε ξεχωριστά την κατανομή της ροής του αέρα αριστερά και δεξιά με αναλογία επτά προς τρία χρησιμοποιώντας ένα διανεμητή αέρα που μπορείτε να προμηθευτείτε από το εμπόριο.
  * μόνο για το μοντέλο 40, 63, 100
  Μπορείτε να επιλέξετε τους τύπους ροής αέρα που φαίνονται στο **Diagram 21** εάν ο διανεμητής συνδυαστεί με το διαχωριστήρα παροχής αέρα που περιγράφεται στο στοιχείο 8.

[Diagram 21] (P.5)

<παράδειγμα>

Ⓐ Σταθερή

GR

Меры предосторожности

- Ознакомьтесь с Мерами предосторожности и соблюдайте их при установке оборудования.
- Следующими двумя символами обозначаются важные примечания по технике безопасности; обязательно ознакомьтесь с ними и строго соблюдайте их указания.

⚠ ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ:

Данный символ указывает на действия, которые могут привести к серьезной травме или гибели в случае нарушения Вами правил использования прибора CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B.

⚠ ОСТОРОЖНО:

Данный символ указывает на действия, которые могут привести к травме или повреждению имущества в случае нарушения Вами правил использования прибора CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B.

- После ознакомления с содержанием руководства по установке передайте его и инструкции по эксплуатации пользователю.
- Конечному пользователю следует сохранить данное руководство вместе с руководством по установке внутреннего блока кондиционера в легко доступном месте. В случае ремонта или перемещения прибора CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B на новое место обязательно передайте данное руководство конечному пользователю.

⚠ ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ:

- **Обратитесь к вашему дилеру или техническому представителю для того чтобы они установили систему.**
  - Любая неточность в случае вашей собственной попытки собрать систему может привести к электрошоку или пожару.
- **Прочно выполните подсоединения используя соответствующие провода.**
  - Внимательно убедитесь что провода нигде не перегнуты. Неправильное подсоединение может привести к перегреву или, возможно, пожару.
- **При покупке отдельно реализуемых устройств, напр., увлажнителя воздуха, приобретайте только изделия с маркой "Mitsubishi".**
  - Воспользуйтесь услугами квалифицированного специалиста для установки оборудования; монтаж оборудования неподготовленными лицами (пользователем и т.п.) может привести к возникновению неисправностей, утечке жидкости, поражению электрическим током или пожару.
- **Убедитесь в том, что монтажные работы проводятся правильно и в строгом соответствии с требованиями настоящего руководства.**
  - Несоблюдение правил установки может привести к утечке жидкости, поражению электрическим током или пожару.
- **Все электроработы должны осуществляться только специалистами в соответствии с техническими требованиями по работе с электроприборами и на основе правил и инструкций, приведенных в данном руководстве. Обязательно используйте только соответствующий источник энергии.**
  - Недостаточная нагрузочная способность электрической цепи и/или нарушение правил установки могут привести к поражению электрическим током или возникновению пожара.
- **Ни при каких обстоятельствах не изменяйте предусмотренную схему установки. При необходимости ремонта обратитесь к местному дистрибьютору приобретенного оборудования.**
  - Неправильное выполнение ремонта может привести к утечке жидкости, поражению электрическим током или пожару.

Перед началом установки

⚠ ОСТОРОЖНО:

- **Данное устройство не следует использовать в специальных системах, например, для хранения продовольствия, растений и животных, высокоточных инструментов и произведений искусства.**
  - Это может привести к ухудшению качества таких предметов и изделий.
- **При установке данного оборудования в больничных учреждениях или на объектах телекоммуникаций следует принять особые меры по снижению создаваемого шума.**
  - Электрические инверторы, бытовые генераторы и высокочастотная аппаратура связи могут привести к перебоям в работе или полному отказу кондиционера воздуха. Более того, кондиционер может влиять на работу медицинского оборудования и аппаратуры связи, оказывая отрицательное воздействие на лечение больных, создавая шумы и помехи в системах передачи изображения.
- **Не используйте никакую специальную среду.**
  - Использование любой поверхности экспонируемой к маслу, пару и серному газу может значительно ухудшить функции или вызвать повреждение компонентов системы.
- **Данное устройство не следует устанавливать над предметами, которые могут быть повреждены в результате утечки из кондиционера.**
  - Из блока внутренней установки возможна утечка конденсата, если влажность в помещении превышает 80% или в случае засорения канала отвода конденсата. При работе данного устройства в режиме отопления, из наружного блока также возможна капельная утечка конденсата, для чего при необходимости следует также обеспечить отвод конденсата из наружного блока.

Перед началом установки (с учетом различных моделей) и выполнением электросоединений

⚠ ОСТОРОЖНО:

- **При выполнении электрических соединений не допускайте натяжения электропроводов.**
  - Напряжение может вызвать разрыв провода, перегрев и воспламенение.
- **Примите меры по надлежащей утилизации упаковочных материалов.**
- **Соблюдайте осторожность при транспортировке изделия.**
  - Изделия весом свыше 20 кг не должны переносится одним человеком.
  - Некоторые изделия поставляются в упаковке из полипропиленовых лент. Не пользуйтесь такими лентами для переноса изделия, так как это может привести к повреждению оборудования или несчастным случаям.
  - В целях предупреждения возможного пореза при касании передних кромок вентилятора теплообменника незащищенными руками всегда пользуйтесь защитными перчатками и соблюдайте осторожность при обращении с устройством.
  - Целлофановые пакеты должны храниться в местах, предупреждающих доступ к ним детей. Перед удалением в отходы разорвите их для дополнительного снижения риска удушения при обращении с ними.

Перед проверочным пуском устройства

⚠ ОСТОРОЖНО:

- **Не дотрагивайтесь до выключателей мокрыми руками.**
  - Это может вызвать электрошок.
- **Не включайте устройство со снятым воздушным фильтром.**
  - Это может привести к отказу системы в результате внутреннего засорения.
- **Не включайте устройство со снятой панелью и/или снятым предохранительным щитком.**
  - Это может привести к ожогу и/или поражению электрическим током при контакте с вращающимися деталями, компонентами с горячей поверхностью или под высоким напряжением, а также в случае их взаимоблокировки в системе.
- **Не выключайте питание кондиционера сразу же после его останова.**
  - Всегда отключайте питание только по истечении не менее пяти минут в целях предупреждения утечки или отказа системы.

1. Наименования и типы моделей

Наименование модели	Типы моделей
CMP-40VLW-B	PLFY-P20VLMD-B, PLFY-P25VLMD-B, PLFY-P32VLMD-B, PLFY-P40VLMD-B
CMP-63VLW-B	PLFY-P50VLMD-B, PLFY-P63VLMD-B
CMP-100VLW-B	PLFY-P80VLMD-B, PLFY-P100VLMD-B
CMP-125VLW-B	PLFY-P125VLMD-B

2. Проверка комплектности компонентов

Проверьте наличие деталей, указанных на **Diagram 1**, в комплекте декоративной панели. (Обращаем внимание на то, что связные болты и шайбы поставляются только в комплекте модели 140).

[Diagram 1] (P.2)

Ⓐ Наименование　Ⓑ К-во
Ⓒ Форма　Ⓓ Болт крепления панели
Ⓔ Анкерная стяжка
Ⓕ Связной болт (только для модели 112, 125)
Ⓖ Шайба (только для модели 112, 125)

<Расположение крепежных деталей>

Ⓗ Панель　Ⓘ Картонка
Ⓙ Аксессуары

* Аксессуары прикреплены к упаковочной коробке.

3. Подготовка к установке декоративной панели

Перед установкой декоративной панели убедитесь в том, что корпус блока внутренней установки подвешен правильно. При правильной установке нижняя сторона корпуса блока должна быть выше поверхности потолка на 57 - 67 мм (см. **Diagram 2**). С помощью шаблона панели (картон), включенного в комплект поставки, проверьте и отрегулируйте положение главного блока с короткой и длинной сторон прямоугольного отверстия, как показано на следующей схеме.

RU

[Diagram 2] (P.2)

Ⓐ Спиртовой уровень
Ⓑ Размер отверстия в потолке с короткой стороны
Ⓒ Главный блок
Ⓓ Проверьте горизонтальность положения главного блока с помощью спиртового уровня
Ⓔ Размер отверстия в потолке с длинной стороны
Ⓕ Шаблон панели
Ⓖ Установите шаблоны панели соответственно для короткой и длинной сторон, как показано на схеме.
Ⓗ Края отверстия в потолке
Ⓘ Установите края отверстия в потолке в следующих пределах. (Рекомендуется 10 mm)

- Если корпус устройства не выровнен относительно поверхности потолка, это может привести к снижению потока воздуха, утечке конденсата и деформации панели. (Шаблон панели предназначен для определения ее стандартного положения.)
- Проверьте соответствие потолочного отверстия следующим размерам.
Размеры Модели 45: 1040 × 670
Размеры Модели 71: 1210 × 670
Размеры Модели 112: 1710 × 670
Размеры Модели 125: 1970 × 670
- Снимите защитную панель в последовательности, указанной на **Diagram 3**.

(Между опорой защитной панели и самой панелью имеется прокладочный материал. Извлеките прокладку, и затем снимите панель.)
* Порядок установки защитной панели указан на **Diagram 13**.

[Diagram 3] (P.3)

<Порядок снятия защитной панели>

Ⓐ Защитная панель

4. Установка декоративной панели

Перед установкой декоративной панели временно закрутите болты крепления панели, включенные в комплект поставки. (Как показано на **Diagram 4**, болты крепления панели должны быть закручены до достижения участком первой ступени болтов положений, в которых болты будут проходить через гайки корпуса устройства.) В заключение, перед началом установки, убедитесь в том, что соединитель направляющих лопаток установлен в направлении трубок.

[Diagram 4] (P.3)

Ⓐ Первая ступень болта
Ⓑ Потолок
Ⓒ Вторая ступень болта
Ⓓ Главный блок
Ⓔ Болт крепления панели

После регулировки положения блока установите отверстия впускного канала корпуса панели на болты крепления панели. (См. **Diagram 5**.) Сначала установите два отверстия на стороне, противоположной трубкам, а затем два отверстия на стороне трубок. (Втолкните внутрь болты крепления панели на стороне трубок для облегчения установки.) Обращаем внимание на то, что корпус панели может быть временно закреплен в данном положении, однако может смещаться при поднятии или сильном встряхивании панели.

[Diagram 5] (P.3)

Ⓐ Потолок
Ⓑ Главный блок
Ⓒ Болт крепления панели
Ⓓ Панель

- **Электропроводка направляющих лопаток**

В случае моделей 40, 63, 112
Снимите блок управления главного устройства. (См. **Diagram 6**.)

[Diagram 6] (P.3)

Ⓐ Боковая рама
Ⓑ Крышка блока управления

Затем пропустите провод электродвигателя направляющих лопаток через отверстие в боковой раме и канал на узкой стороне поддона. (См. **Diagram 7**.)

[Diagram 7] (P.3)

Ⓐ Поддон
Ⓑ Провод (от панели) к электродвигателю направляющих лопаток
Ⓒ поддерживающая обшивка
Ⓓ панель управления основного блока
Ⓔ соединения кабеля
Ⓕ соединительное звено панели (белый)
Ⓖ Электродвигатель лопатки
Ⓗ соединительное звено панели (зеленый)

Введите соединитель провода электродвигателя направляющих лопаток в гнездо CN7V внутренней подложки в блоке управления главного устройства. (См. **Diagram 8**.)

[Diagram 8] (P.3)

Ⓐ Внутренняя подложка
Ⓑ Провод (от панели) к электродвигателю направляющих лопаток
Ⓒ Светло-бежевый

В случае моделей 125
При снятии крышки соединителя (крепящейся двумя винтами), как показано на рисунке **Diagram 6**, открывается электрокоробка. Найдите разъем лопастного мотора.
Подсоедините два разъема (привода лопастного мотора и максимального выключателя), идущих от панели к каждой соединительной части, имеющейся в электрокоробке.
* Закрепите провод анкерной стяжкой, включенной в комплект, с целью предупреждения защемления провода защитной панелью.
* Никогда не прилагайте усилие на направляющие лопатки при обращении с ними, так как это может привести к отказу системы.

- **Закрепление декоративной панели**

Поднимите декоративную панель в требуемое положение и затяните болтовые крепления второй ступени до контакта панели с поверхностью потолка. (См. **Diagram 9**.) На модели 100, 125 панель должна быть также закреплена на центральной части главного блока с помощью предусмотренных связных болтов с шайбами. (См. **Diagram 10**.)

[Diagram 9] (P.3)

Ⓐ Болт крепления панели
Ⓑ Потолок
Ⓒ Главный блок
Ⓓ Декоративная панель

[Diagram 10] (P.3)

Ⓐ Шайба
Ⓑ Связной болт

- **Последовательность затяжки болтов панели**

1. Поочередно и равномерно затяните два связных болта на средней части панели (только для модели 100, 125).
2. После выполнения инструкций п. 1 полностью затяните болты крепления панели (временно закрепленные в соответствии со Схемами 4 и 5) и связные болты. (См. **Diagram 11**.)

[Diagram 11] (P.4)

Ⓐ Связной болт (только для модели 100, 125)
Ⓑ Болт крепления панели

ПРИМЕЧАНИЕ:
Панель может быть деформирована, если последовательность затяжки не соблюдена, или если не была выполнена временная затяжка болтов.

* Равномерно затяните четыре болта (шесть болтов на модели 100, 125), не допуская наличие зазоров между корпусом устройства и декоративной панелью, а также между декоративной панелью и поверхностью потолка.
* При наличии зазоров между корпусом устройства и декоративной панелью поток воздуха будет недостаточным, что может привести к конденсации и утечке влаги. При наличии зазоров между декоративной панелью и поверхностью потолка также возможна конденсация влаги на панели, что приведет к появлению пятен на потолке. (См. **Diagram 12**.)

[Diagram 12] (P.4)

Ⓐ Зазор

* В случае затруднений при установке панели, проверьте повторно правильность подвески корпуса устройства.

5. Установка защитной панели

- **Установка защитной панели**
Введите одну сторону защитной панели, и затем установите ее в последовательности, указанной на **Diagram 13**.

[Diagram 13] (P.4)

* Убедитесь в том, что предохранительный провод протянут через отверстия на обеих сторонах панели в целях предупреждения несчастных случаев при случайном падении панели. (См. **Diagram 14**.)

[Diagram 14] (P.5)

Ⓐ Отверстие для предохранительного провода (на обеих панелях)

6. Проверка работы направляющих лопаток

Выполните инструкции по проверке работы направляющих лопаток, приведенные в руководстве по установке главного блока (Проверочный пуск) или руководстве по эксплуатации.

7. Метод разделения воздушного потока

(только для модели 40, 63, 100)

- Положение левой и правой направляющих лопаток может регулироваться индивидуально для разделения воздушного потока. (См. **Diagram 17**.)

[Diagram 17] (P.5)

<Вариант 1>

Ⓐ Неподвижна Ⓑ * Лопатка неподвижна.

<Вариант 2>

Ⓐ Неподвижна

Ⓒ Направление потока может изменяться с помощью пульта дистанционного управления.

- Метод фиксации направляющих лопаток
  - Снимите крышку электродвигателя лопатки, которую Вы желаете зафиксировать.
    Защелки, удерживающие крышку, могут поломаться при снятии крышки чрезмерным усилием. Для облегчения снятия крышки прижмите защелки с помощью отвертки с плоским концом. (См. **Diagram 18**.)

[Diagram 18] (P.5)

Ⓐ Крышка электродвигателя лопатки

Ⓑ Защелка

- Отсоедините электросоединитель лопатки. Соединитель заблокирован в данном положении, поэтому при его отсоединении необходимо нажать кнопку снятия блокировки. (См. **Diagram 19** и **20**.)

[Diagram 19] (P.5)

Ⓐ Электродвигатель лопатки Ⓑ Соединитель

[Diagram 20] (P.5)

Ⓐ Соединитель Ⓑ Электродвигатель лопатки

Ⓒ Кнопка снятия блокировки

- Установите крышку электродвигателя лопатки в рабочее положение в порядке, противоположном порядку снятия.
- Медленно переведите лопатку в требуемое положение.

8. Метод распределения воздушного потока (7:3)

- Распределение воздушного потока влево и вправо может устанавливаться в пропорции 7:3 с помощью отдельно поставляемого распределителя потока воздуха.
  * только для модели 40, 63, 100
  Варианты, приведенные на **Diagram 21**, могут выбираться при одновременном использовании распределителя воздушного потока и разделителя потока, описанного в п. 8.

[Diagram 21] (P.5)

<пример>

Ⓐ Неподвижна

RU

Güvenlik Önlemleri

- Bu Güvenlik önlemlerini okuyun ve montaj işlemini ona göre yapın.
- Aşağıdaki iki simge güvenlikle ilgili önemli notları içermektedir; lütfen bunları kesinlikle okuyun ve uygulayın.

⚠ UYARI:

Bu işaret CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B'yı hatalı kullandığınız taktirde neyin ciddi yaralanmalara veya ölüme yol açacağını belirtir.

⚠ DİKKAT:

Bu işaret CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B'yı hatalı kullandığınız taktirde neyin kişisel yaralanmalara veya malınıza zarar gelmesine yol açacağını belirtir.

- Bu montaj elkitabını okuduktan sonra talimat elkitabıyla birlikte son kullanıcıya verin.
- Son kullanıcı bu kitapçığı ve iç mekan ünitesi montaj kitapçığını her zaman gözünün önünde olabilecek bir yere koymalıdır. CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B taşındığında veya tamir edildiğinde bu kitapçığın son kullanıcıya teslim edildiğinden emin olunuz.

⚠ UYARI:

- **Yetkili satıcınızdan veya şirket teknik temsilcisinden üniteyi monte etmelerini isteyin.**
  - Üniteyi kendi başınıza monte etmenizden kaynaklanan herhangi bir yetersizlik elektrik çarpmasına veya yangına neden olabilir.
- **Belirtilen kabloları kullanın ve kablo bağlantılarını sıkıca yapın. Kablolar terminalleri zorlamamalıdır; kontrol edin.**
  - Kablo bağlantılarının gereğince yapılmaması ısıya ve muhtemelen yangın çıkmasına neden olabilir.
- **Nemlendirici gibi ayrı satılan ürünleri satın alırken Mitsubishi tarafından belirtilen ürünleri seçmeye dikkat edin.**
  - Ayrıca, montajın bir uzman teknisyen tarafından yapılmasını isteyin. Çünkü montajın (kullanıcı vb gibi) eğitilmemiş bir kişi tarafından yapılması, kaçak, elektrik çarpması ya da yangın gibi yetersizlik ve olumsuzluklara yol açabilir.
- **Montaj işinin bu montaj elkitabına uygun olarak doğru bir şekilde yapılmasını sağlayın.**
  - Montajdan kaynaklanan herhangi bir yetersizlik kaçaklara, elektrik çarpmasına ve yangına yol açabilir.
- **Bütün elektriksel işler, kanunlar ve bu manüelde verilen talimatlara artı olarak, elektriksel araçlar ile ilgili teknik standartlar ile uyum içinde lisanslı teknisyenler tarafından yapılmalıdır. Ve daima sadece bu işe adanmış güç kaynağı kullanınız.**
  - Yetersiz elektrik devresi kapasitesi ve/veya montajdaki yetersizlikler elektrik çarpmasına veya yangına yol açabilir.
- **Montaj düzenini asla değiştirmeyin. Onarım gerekirse yetkili satıcınıza danışın.**
  - Onarımdaki yetersizlikler kaçaklara, elektrik çarpmasına veya yangına yol açabilir.

Montajdan önce

⚠ DİKKAT:

- **Bu sistemi gıda maddeleri, flora ve fauna, hassas ölçü cihazları ve sanat eserlerinin depolanması amacıyla kullanmayın.**
  - Aksi takdirde depolanan maddenin kalitesi bozulabilir.
- **Bu sistemi bir hastane ya da iletişim tesisine monte ederken gürültüyü önleyici yeterli önlem alın.**
  - İnverter donanımı, ev jeneratörleri ve yüksek frekanslı iletişim cihazları klimanın hatalı çalışmasına veya çalışmamasına neden olabilir. Bunun da ötesinde, klima donanımı tıbbi cihazları veya iletişim cihazlarını etkileyerek hastanın tedavisini önleyebilir veya görüntü iletimini bozabilir veya parazite neden olabilir.
- **CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B'yı özel koşulların geçerli olduğu bir ortamda kullanmayın.**
  - Cihazın yağ, buhar ve kükürtlü gazlara maruz kalabileceği bir yerde kullanılması performansını önemli ölçüde bozabilir veya parçalarına zarar verebilir.
- **Üniteyi üzerine su sızması halinde sorun yaratabilecek kalemlerin üzerine monte etmeyin.**
  - Nem oranı % 80'i aşınca ya da drenaj borusu tıkanınca iç üniteden su sızabilir. Ayrıca, ünite ısıtıcı olarak kullanıldığında dış ünitenin drenaj düzeneğinden su damlar. Dolayısıyla gerekirse dış ünite için pissu dreni sağlayın.

Montajdan önce (Çeşitli Üniteler) ve Elektrik Tesisatı

⚠ DİKKAT:

- **Ünitelerin kablo bağlantılarını yaparken kabloları fazla germemeye dikkat edin.**
  - Kabloların zorlanması kopmalara, ısınmaya veya yangına yol açabilir.
- **Ambalaj malzemelerinin kapsamlı bir şekilde atılmasını sağlayın.**
- **Ürünün taşınması sırasında gerekli önlemlerin alındığından emin olun.**
  - Ağırlığı 20 kg'den fazla olan ürünler tek kişi tarafından taşınmamalıdır.
  - Bazı ürünler polipropilen şeritlerle ambalajlanmış olarak gelir. Ürünü taşırken bu şeritlerin kullanılması kazalara yol açabileceği için bu şeritleri kullanmayın.
  - Isı eşanjörü fanının ön kısmına çıplak elle dokunmayın, aksi takdirde elinizi kesebilir. Bunlara dokunacağınız zaman eldiven giyin ve dikkatli davranın.
  - Plastik torbaların çocukların eline geçmesine meydan vermeyin. Ayrıca, boğulma riskini daha da azaltmak için plastik torbaları atmadan önce parçalayın.

Çalıştırma Denemesine Başlamadan Önce

⚠ DİKKAT:

- **Şalter ve anahtarlara ıslak elle dokunmayın.**
  - Havadaki nemin çiğ olarak yoğunlaştığı yerlerden kaçının. Bu, elektrik çarpmasına veya arızaya neden olabilir.
- **Sistemi hava filtresi çıkarılmış durumdayken çalıştırmayın.**
  - Aksi takdirde içerde toz birikmesi nedeniyle sistem arıza yapabilir.
- **Panel ve/veya mahfaza çıkarılmış durumdayken sistemi çalıştırmayın.**
  - Aksi takdirde makine, hareketli parçalar, yüksek ısı üniteleri ve/veya yüksek voltajlı ünitelerle temas veya sıkışma sonucu yanma ve/veya elektrik çarpmasından kaynaklanan yaralanmalar meydana gelebilir.
- **Makineyi durdurduktan hemen sonra elektrik şalterini KAPALI konuma getirmeyin.**
  - Sızıntı veya sistem arızası olmasını önlemek için elektrik şalterini KAPALI konuma getirmeden önce daima en az beş dakika bekleyin.

1. Model Adları ve Kullanılabilir Tipler

Model Adları	Kullanılabilir Tipler
CMP-40VLW-B	PLFY-P20VLMD-B, PLFY-P25VLMD-B, PLFY-P32VLMD-B, PLFY-P40VLMD-B
CMP-63VLW-B	PLFY-P50VLMD-B, PLFY-P63VLMD-B
CMP-100VLW-B	PLFY-P80VLMD-B, PLFY-P100VLMD-B
CMP-125VLW-B	PLFY-P125VLMD-B

2. Sağlanan Malzemelerin Kontrolü

Diagram 1'deki parçaların bu dekoratif panelle birlikte sağlanıp sağlanmadığını kontrol edin. (Emniyet cıvataları ile somunlarının sadece model 140 için sağlandığına dikkat ediniz.)

[Diagram 1] (P.2)

Ⓐ Adı
Ⓑ Adet
Ⓒ Biçim
Ⓓ Panel tespit vidası
Ⓔ Bağlama cıvatası
Ⓕ Emniyet cıvatası (yalnız model 112, 125 için)
Ⓖ Somun (yalnız model 112, 125 için)

<Aksesuar Konumlar>

Ⓗ Panel
Ⓘ Karton
Ⓙ Aksesuarlar

* Aksesuarlar paket kartonuna yapıştırılmıştır

3. Dekoratif Panelin Montajından Önceki Hazırlıklar

Dekoratif paneli monte etmeden önce ünitenin gövdesinin doğru asılıp asılmadığını kontrol edin. Ünite gövdesinin doğru monte edilebilmesi için, alt yüzeyi 57 mm - 67 mm yükseklikte tavan yüzeyinin üzerine kaldırılmalıdır (**Diagram 2**'ye bakın). Panel geycini (karton) ambalajından çıkarın ve şemada görülen şekilde dörtgen açıklığın kısa ve uzun kenarlarına göre ana ünitenin montaj konumunu onunla kontrol edin.

[Diagram 2] (P.2)

Ⓐ Su terazisi
Ⓑ Kısa kenar yönünde tavandaki açıklığın boyutu
Ⓒ Ana ünite
Ⓓ Ana ünitenin düzlüğünü su terazisiyle kontrol edin.
Ⓔ Uzun kenar yönünde tavandaki açıklığın boyutu
Ⓕ Panel geyci
Ⓖ Panel geyçlerini şemada görülen şekilde kısa kenar yönü ve uzun kenar yönü için uygun yönlerde monte edin.
Ⓗ Tavan açıklığının uçları
Ⓘ Tavan açıklığının uçlarını bu aralığa ayarlayın. (Tavsiye edilen 10mm)

- Ünitenin tavan yüzeyiyle doğru hizalanmaması, yetersiz hava akımına, nem damlamasına ve panelin çarpılmasına neden olabilir. (Panel geyci standart montaj pozisyonlarını göstermek üzere tasarlanmıştır.)
- Tavan açıklığının aşağıdaki boyutlarda olduğunu kontrol edin.
  Model 45 boyutları: 1040 × 670
  Model 71 boyutları: 1210 × 670
  Model 112 boyutları: 1710 × 670
  Model 125 boyutları: 1970 × 670
- Servis panelini çıkarmak için **Diagram 3**'de görülen sıraya göre hareket ettirin.

  (Panel çerçevesi ile panel arasında yastıklama malzemesi bulunmaktadır. Bu yastıklama malzemesini çıkardıktan sonra paneli yerinden çıkarın.)

* Servis panelinin montajının ayrıntıları için **Diagram 13**'e bakın.

[Diagram 3] (P.3)

<Servis panelinin hareket ettirilmesi>

Ⓐ Servis paneli

4. Dekoratif Panelin Montajı

Dekoratif paneli monte etmeden önce üniteyle birlikte verilen dört montaj cıvatasını geçici olarak sıkın. (**Diagram 4**'de görüldüğü gibi, panel takma vidaları ünite gövdesindeki somundan geçecek konuma gelene kadar birinci vidalama aşamasına kadar vidalanmalıdır.) Son olarak, montaja başlamadan önce otomatik kanatçık konektörünün kesinlikle boru tesisatı tarafına dönük olduğunu kontrol edin.

[Diagram 4] (P.3)

Ⓐ Birinci aşama vidası Ⓑ Tavan
Ⓒ İkinci aşama vidası Ⓓ Ana ünite
Ⓔ Panel tespit vidası

Ünitelerin yönleri hizalandıktan sonra panel gövdesinin hava basma deliği kısmının çentikli deliklerini panel tespit vidasına takın. (**Diagram 5**'e bakın.) Önce boru tesisatının karşı tarafındaki, sonra da tesisat tarafındaki iki vidayı geçirin. (Kolaylık açısından panel tespit vidalarını tesisat tarafında içeriye doğru bastırın.) Panel gövdesi geçici olarak bu durumda monte edilebilirse de, eğer paneli sert bir hareketle kaldırır veya sarsarsanız, yerinden oynayabileceğine dikkat edin.

[Diagram 5] (P.3)

Ⓐ Tavan Ⓑ Ana Ünite
Ⓒ Panel Tespit Vidası Ⓓ Panel

- **Otomatik Kanatçık Kablolarının Bağlanması**

40, 63, 112 Model olduğu durumda
Ana ünite kontrol kutusunu yerinden çıkarın. (**Diagram 6**'ya bakın.)

[Diagram 6] (P.3)

Ⓐ Yan çerçeve Ⓑ Kontrol kutusu kapağı

Sonra, kanatçık motoru sürücü telini yan çerçevenin deliğinden ve drenaj çanağının dar kenarındaki kanaldan geçirin. (**Diagram 7**'ye bakın.)

[Diagram 7] (P.3)

Ⓐ Drenaj çanağı
Ⓑ Kanatçık motoru için sürücü teli (panelden)
Ⓒ Bakım kapağı
Ⓓ Ana ünite kontrol kutusu
Ⓔ Kablo bağları
Ⓕ Panel-yan konektörü (beyaz)
Ⓖ Kanatçık motoru
Ⓗ Panel-yan konektörü (yeşil)

Panelin kanatçık motoru sürücü teli konektörünü ana ünite kontrol kutusundaki iç ünite katmanının CN7V'sine iyice sokun. (**Diagram 8**'e bakın.)

[Diagram 8] (P.3)

Ⓐ İç ünite katmanı
Ⓑ Kanatçık motoru için sürücü teli (panelden)
Ⓒ Fildişi

125 Model olduğu durumda
Konektör kapağını **Diagram 6**'da gösterilen biçimde çıkardığınız zaman (iki yerinden vidalıdır), elektrik kutusunun üstü açılır. Kanatçık motoru konektörünü bulun.
Panelden çıkan iki konektörü (kanatçık motoru sürücüsü ve limit anahtarı) elektrik kutusuyla birlikte verilen konektörlerden her birine bağlayın.

* Servis paneline sıkışmaması için sürücü teli sağlanan bağlama cıvatasına toplayın.
* Otomatik kanatçığı asla zorlamayın, aksi takdirde sistem arızası meydana gelebilir.

- **Dekoratif Panelin Tespit Edilmesi**

Dekoratif paneli montaj konumuna kaldırın ve ikinci aşama panel tespit vidalarını panel tavan yüzeyine temas edinceye kadar sıkın. (**Diagram 9**'a bakın.) Ayrıca, sadece model 100, 125 için, sağlanan emniyet cıvataları ve somunları paneli ana ünitenin orta kısmına tespit etmek için kullanılmalıdır. (**Diagram 10**'a bakın.)

[Diagram 9] (P.3)

Ⓐ Panel Tespit Vidası Ⓑ Tavan
Ⓒ Ana Ünite Ⓓ Dekoratif Panel

[Diagram 10] (P.3)

Ⓐ Somun Ⓑ Emniyet Cıvatası

- **Panel Vidalarının Sıkma Sırası**

1. Panelin orta kısmındaki iki emniyet cıvatasını sırayla ve eşit miktarda sıkın (yalnız model 100, 125 için).
2. Paragraf 1'deki işlem tamamlanınca Diagram 4 ve 5'de geçici olarak sıkılan tespit vidalarını ve emniyet cıvatalarını sıkın. (**Diagram 11**'e bakın.)

[Diagram 11] (P.4)

Ⓐ Emniyet Cıvatası (yalnız model 100, 125 için)
Ⓑ Panel Tespit Vidası

NOT:
Vidaları sıkma sırasına uyulmazsa ya da geçici olarak sıkma işlemi yapılmazsa panel çarpılabilir.

* Ünite gövdesi ile dekoratif panel ve dekoratif panelle tavan yüzeyi arasında boşluk kalmaması için dört vidayı (model 100, 125'da altı vidayı) eşit miktarda sıkmak gerekir.
* Ünite gövdesiyle dekoratif panel arasında boşluk varsa, rüzgar kaçağı dolayısıyla kondansasyon veya damlama tehlikesi oluşabilir. Ayrıca dekoratif panelle tavan yüzeyi arasında da boşluk kalırsa, panelde kondansasyon ve tavan yüzeyinin kirlenmesi tehlikesi ortaya çıkabilir. (**Diagram 12**'ye bakın.)

[Diagram 12] (P.4)

Ⓐ Boşluk

* Panelin montajı başarısız olduysa ana ünitenin asılma durumunu yeniden kontrol edin.

5. Servis Panelinin Montajı

- **Servis Panelinin Montajı**
  Servis panelinin bir kenarını oluğuna soktuktan sonra monte etmek için **Diagram 13**'de görülen sıraya göre hareket ettirin.

[Diagram 13] (P.4)

* Herhangi bir kazaya meydan vermemek için düşmeyi önleyici telleri panelin her iki tarafındaki deliklere geçirin. (**Diagram 14**'e bakın.)

[Diagram 14] (P.5)

Ⓐ Tel kanca yuvası (her iki panelde)

6. Otomatik Kanatçık Hareketinin Kontrolü

Otomatik kanatçığın hareketini kontrol etmek için ana ünite montaj elkitabındaki (Çalıştırma Denemesi) ya da talimat elkitabında belirtilenleri uygulayın.

7. Hava Çıkışını Bölme Yöntemi

(yalnız model 40, 63, 100)

- Sol ve sağ otomatik kanatçıklar hava çıkışını bölmek için ayrı ayrı ayarlanabilirler. (**Diagram 17**'ye bakın.)

[Diagram 17] (P.5)

<Örnek 1>

Ⓐ Sabit Ⓑ * Kanatçık sabit.

<Örnek 2>

Ⓐ Sabit
Ⓒ Hava akımı uzaktan kumanda ile ayarlanabilir.

- Kanatçığı Tespit Etme Yöntemi
  - Tespit edilecek kanatçığın kanatçık motor kapağını çıkarın.
    Kapak zorlanarak çıkarılırsa kapağı yerinde tutan mandallar kırılabilir. Kolayca çıkarabilmek için mandallara bir tornavida ile bastırın. (**Diagram 18**'e bakın.)

[Diagram 18] (P.5)

Ⓐ Kanatçık motor kapağı Ⓑ Mandal

- Kanatçığa bağlı olan konektörü çıkarın. Konektör kilitlidir, dolayısıyla çıkarırken kilit boşaltma düğmesine basmayı unutmayın. (**Diagram 19** ve **20**'ye bakın.)

[Diagram 19] (P.5)

Ⓐ Kanatçık motoru Ⓑ Konektör

[Diagram 20] (P.5)

Ⓐ Konektör Ⓑ Kanatçık motoru
Ⓒ Kilit boşaltma düğmesi

- Çıkarma işlemindeki sıranın tersini izleyerek kanatçık motoru kapağını tekrar takın.
- Kanatçığı istenen konumuna yavaşça ayarlayın.

8. Hava Akımı Dağıtım (7:3) Yöntemi

- Sol ve sağ hava akımı dağılımları ayrı olarak satılan hava akımı distribütörü kullanılarak yediye üç oranında ayarlanabilir.
  * yalnız model 40, 63, 100
  Distribütör Paragraf 8'de tarif edilen hava çıkışi bölücüsü ile birlikte kullanılırsa **Diagram 21**'de görülen hava akımı tipleri seçilebilir.

[Diagram 21] (P.5)

<örnek>

Ⓐ Sabit

安全注意事项

- 阅读这些安全注意事项，并正确执行安装作业。
- 以下两个标记包含有关安全的重要说明，请确保仔细阅读并遵守这些说明。

⚠ **警 告：**

该标记标明如果错误使用 CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B 可能导致严重伤亡事故，或是严重损坏您的财产。

⚠ **注 意：**

该标记标明如果错误使用 CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B 可能导致人员伤害，或是损坏您的财产。

不要将本系统用于特殊用途，例如储存食物、植物、动物、精密仪器和艺术作品。

- 在阅读本安装手册后，请将本手册和说明手册转交给最终使用者。
- 最终使用者应将本手册和室内机组安装手册保存在他或她可以随时看到的地方，当有人移动或维修 CMP-P·LW-D / CMP-P·LX-D / CMP-VLW-B 时，确保本手册转交给最终使用者。

⚠ **警 告：**

- **请经销商或技术代表安装遥控器。**
  - 自行安装中的任何缺陷都可能导致触电或起火。
- **使用指定的电缆，连接牢固，并仔细检查电缆不会对接线端施加任何压力。**
  - 电缆连接不当会产生热量，可能导致起火。
- **当购买加湿器等分开销售的产品时，确保选择由三菱公司设计的产品。**
  - 并且，确保请专业的技术人员进行安装。如果由未经训练的人员（使用者等）进行安装，可能导致泄漏、触电或起火等缺陷。
- **确保根据本安装手册正确执行安装工作。**
  - 任何由安装造成的缺陷都可能导致泄漏、触电或起火。
- **所有电气工作必须由有执照的技术人员根据与电气设备有关的技术标准、扩展法则和本手册的说明进行，并应使用专用电路。**
  - 电路容量不足和/或安装缺陷可能导致触电或起火。
- **切勿改变安装设置。如需要维修，请与您的零售商联系。**
  - 维修缺陷可能导致泄漏、触电或起火。

进行安装之前

⚠ **注 意：**

- **不要将本系统用于特殊用途，例如储存食物、植物、动物、精密仪器和艺术作品。**
  - 否则可能导致相关物品的品质下降。
- **在医院或通讯设施中安装本系统时，应采取足够的防噪声措施。**
  - 变压器、家用发电机和高频通讯设备可能导致空调器故障或不能操作。此外，空调器可能影响医疗设备或通讯设备，因而妨碍病人治疗，以及干扰图像传输或引起噪声。
- **不要在任何特殊环境下使用。**
  - 在有油料、蒸汽和硫磺气的地方安装会明显降低其性能，或是损坏元件组件。
- **不要将机组安装在可能由于泄漏而引起问题的物件上面。**
  - 如果湿度超过80%或排水口堵塞，则可能有水从室内机组上滴落。此外，将空调器用作加热器时，室外机组的排水处会滴水。因此，如有需要，则为室外机组提供支流排水。

进行安装（不同机组）和电气接线之前

⚠ **注 意：**

- **为机组布线应确保电线不会拉得过紧。**
  - 布线过紧可能会断线、过热或起火。
- **确保妥善处理包装材料。**
- **确保在搬运产品时采取足够的保护措施。**
  - 如果产品重达20kg或以上，则不要一个人进行搬运。
  - 有些产品包装有聚丙稀带，搬运产品时不要使用这些带子，否则可能会造成意外。
  - 用手触摸热交换器风扇的前端可能会被割伤，因此应带上手套，并小心拿放风扇。
  - 应将塑料袋远离儿童保存，并确保在丢弃前撕毁塑料袋，以减少意外窒息的危险。

进行试运行之前

⚠ **注 意：**

- **切勿用湿手触摸开关。**
  - 否则可能会导致触电。
- **取下空气过滤网后不要运行本系统。**
  - 否则系统可能由于灰尘堵塞而出现故障。
- **切勿在取下面板和/或护罩后运行本系统。**
  - 否则可能由于接触到或被机器内部的移动部件、高温部件和/或高压部件缠住而造成烧伤和/或触电伤害。
- **在停止运行后不要立即关闭电源。**
  - 关闭电源前，应至少等待5分钟或更长时间，以防止泄漏和系统故障。

1. 型号名称和可使用的类型

型号名称	可使用的类型
CMP-40VLW-B	PLFY-P20VLMD-B, PLFY-P25VLMD-B, PLFY-P32VLMD-B, PLFY-P40VLMD-B
CMP-63VLW-B	PLFY-P50VLMD-B, PLFY-P63VLMD-B
CMP-100VLW-B	PLFY-P80VLMD-B, PLFY-P100VLMD-B
CMP-125VLW-B	PLFY-P125VLMD-B

2. 检查提供的部件

检查是否已提供Diagram 1所示所有装饰面板的部件。（注意：只有140型号才提供桁架螺栓和垫圈。）

[Diagram 1]（P.2）

Ⓐ 名称　Ⓑ 数量
Ⓒ 形状　Ⓓ 面板安装螺栓
Ⓔ 连接锚　Ⓕ 桁架螺栓（只适用于型号112, 125）
Ⓖ 垫圈（只适用于型号112, 125）

<附件位置>

Ⓗ 面板　Ⓘ 硬纸板
Ⓙ 附件

* 附件贴在包装用的硬纸板上

3. 安装装饰面板之前的准备工作

安装装饰面板前应检查是否已正确悬挂机身。为了能够正确地安装机身，机身底部在天花板表面上的高度必须在57毫米和67毫米之间（见Diagram 2）。从包装（硬纸板）上取下面板仪，并按下图所示分别从长方形开口的短边和长边调整及检查主机的安装位置。

[Diagram 2]（P.2）

Ⓐ 水平仪
Ⓑ 短边方向的天花板开口尺寸
Ⓒ 主机
Ⓓ 使用水平仪检查主机是否水平。
Ⓔ 长边方向的天花板开口尺寸
Ⓕ 面板仪
Ⓖ 如图中所示根据合适的短边和长边方向安装面板仪。
Ⓗ 天花板开口末端
Ⓘ 将天花板开口末端设定在此范围内。（建议 10mm）

- 如果机身没有与天花板表面正确对齐，则可能导致气流不足、湿气凝结滴落和面板变形。
  （面板仪专为显示标准安装位置而设。）
- 检查天花板开口是否符合以下尺寸。
  型号45的尺寸：1040 × 670
  型号71的尺寸：1210 × 670
  型号112的尺寸：1710 × 670
  型号125的尺寸：1970 × 670
- 按Diagram 3所示顺序取下维修面板。
  （面板框架和面板之间装配了衬垫材料。取出衬垫，然后取下面板。）
  * 有关安装维修面板的详情，请参照Diagram 13。

[Diagram 3]（P.3）

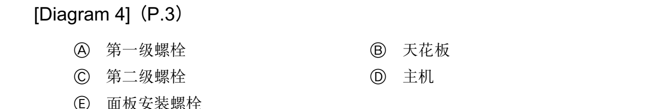
<如何取下维修面板>

Ⓐ 维修面板

4. 安装装饰面板

在安装装饰面板之前，暂时拧紧随机身提供用于安装面板的四个螺栓。（应如Diagram 4所示拧紧面板安装螺栓，直至第一级的螺栓部分通过机身螺母。）最后，在开始安装之前，检查自动叶片接头是否按管道方向正确放置。

[Diagram 4]（P.3）



Ⓐ 第一级螺栓　　Ⓑ 天花板
Ⓒ 第二级螺栓　　Ⓓ 主机
Ⓔ 面板安装螺栓

对齐机身方向后，将面板上的进气口槽孔挂在面板安装螺栓上。（见Diagram 5）首先装配管道对面侧的两个孔，然后装配管道侧的两个孔。（为了易于安装，可向内按管道侧的面板安装螺栓。）注意：在此情况下可以暂时固定面板，但如果抬起或强烈晃动面板，则可能卸下机身。

[Diagram 5]（P.3）



Ⓐ 天花板　　Ⓑ 主机
Ⓒ 面板安装螺栓　　Ⓓ 面板

- **自动叶片的接线**

适用于型号40，63，112
取下主机控制盒。（见Diagram 6）

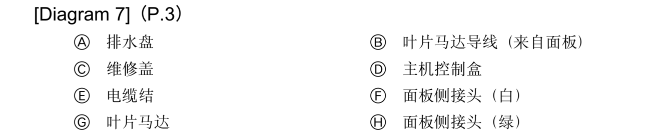
[Diagram 6]（P.3）



Ⓐ 侧架　　Ⓑ 控制盒盖

然后将叶片马达导线穿过侧架孔和排水盘箭头侧的通道。（见Diagram 7）

[Diagram 7]（P.3）



Ⓐ 排水盘　　Ⓑ 叶片马达导线（来自面板）
Ⓒ 维修盖　　Ⓓ 主机控制盒
Ⓔ 电缆结　　Ⓕ 面板侧接头（白）
Ⓖ 叶片马达　　Ⓗ 面板侧接头（绿）

将面板的叶片马达导线接头完全插入主机控制盒内室内机组衬底的CN7V。（见Diagram 8）

[Diagram 8]（P.3）



Ⓐ 室内机组衬底　　Ⓑ 叶片马达导线（来自面板）
Ⓒ 乳白色

适用于型号125
如6所示卸除接头盖（用螺钉在两处固定）后，电气盒会外露。请找出叶片马达的接头。
将由面板伸出来的两个接头（叶片马达驱动器和限制开关的接头）连接至电气盒所提供的各接头上。

* 将导线捆缚在所提供的连接锚中，以防止维修面板内的导线缠绕在一起。
* 切勿在安装时向自动叶片施力，否则可能导致系统故障。

- **固定装饰面板**

将装饰面板抬起到适当位置，并拧紧第二级的面板安装螺栓，直至面板碰到天花板表面。（见Diagram 9）此外，如使用型号100、125，则使用所提供的桁架螺栓和垫圈固定对向主机中心部分的面板。（见Diagram 10）

[Diagram 9]（P.3）



Ⓐ 面板安装螺栓　　Ⓑ 天花板
Ⓒ 主机　　Ⓓ 装饰面板

[Diagram 10]（P.3）

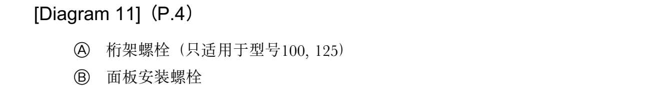


Ⓐ 垫圈　　Ⓑ 桁架螺栓

- **面板螺栓拧紧顺序**

1. 交替及均匀地拧紧位于面板中间部分的两个桁架螺栓（只适用于型号100, 125）。
2. 完成项目1后，将图4和5所示已暂时拧紧的安装螺栓和桁架螺栓拧紧。（见Diagram 11）

[Diagram 11]（P.4）



Ⓐ 桁架螺栓（只适用于型号100, 125）
Ⓑ 面板安装螺栓

备注:
如果没有遵守拧紧顺序或没有暂时拧紧，则面板可能变形。

* 均匀地拧紧四个螺栓（型号100, 125为六个螺栓），以便机身和装饰面板之间，以及装饰面板和天花板表面之间没有空隙。
* 如果机身和装饰面板之间有空隙，则气流会不足，因而导致凝结和滴水。此外，如果装饰面板和天花板表面之间有空隙，则可能出现面板凝结或天花板潮湿的现象。（见Diagram 12）

[Diagram 12]（P.4）

Ⓐ 缺口

* 如果不能成功安装面板，则重新检查主机的悬挂状态。

5. 安装维修面板

- **安装维修面板**
  将维修面板的一侧插入槽中，然后按Diagram 13所示顺序移动并安装面板。

[Diagram 13]（P.4）

* 确保将防掉落电线穿过面板两侧的孔，以防止意外发生。（见Diagram 14）

[Diagram 14]（P.5）

Ⓐ 线钩槽（在两个面板上）

6. 检查自动叶片的运行

执行主机安装手册（试运行）或说明手册的内容，以检查自动叶片的运行。

7. 分开吹出空气的方法

（只适用于型号40，63，100）

- 可以个别设定左右自动叶片，以分开吹出的空气。（见Diagram 17）

[Diagram 17]（P.5）

<式样1>

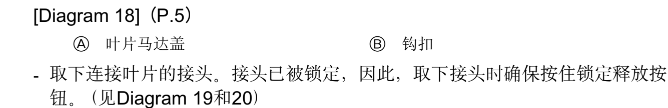
Ⓐ 固定　　Ⓑ ＊已固定叶片。

<式样2>

Ⓐ 固定　　Ⓒ 可使用遥控器设定气流方向。

- 固定叶片的方法
  - 取下叶片的叶片马达盖，以固定叶片。
    如果强行取下马达盖，固定盖的钩扣可能破裂。用小螺丝刀按住钩，以便可以容易地取下马达盖。（见Diagram 18）

[Diagram 18]（P.5）



Ⓐ 叶片马达盖　　Ⓑ 钩扣

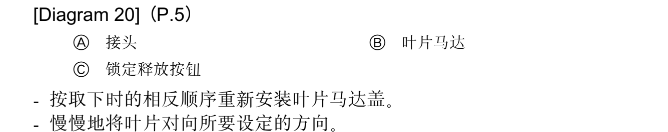
- 取下连接叶片的接头。接头已被锁定，因此，取下接头时确保按住锁定释放按钮。（见Diagram 19和20）

[Diagram 19]（P.5）



Ⓐ 叶片马达　　Ⓑ 接头

[Diagram 20]（P.5）



Ⓐ 接头　　Ⓑ 叶片马达
Ⓒ 锁定释放按钮

- 按取下时的相反顺序重新安装叶片马达盖。
- 慢慢地将叶片对向所要设定的方向。

8. 气流分配（7:3）方式

- 可以使用分开销售的气流分配器，将左右气流的分配设定为7:3的比例。
  * 只适用于型号40，63，100
  如果分配器与项目8所描述的吹出空气分隔器结合使用，则可以选择Diagram 21所示的气流类型。

[Diagram 21]（P.5）



<示例>

Ⓐ 固定

This product is designed and intended for use in the residential, commercial and light-industrial environment.

The product at hand is based on the following EU regulations:

- Low Voltage Directive 73/23/EEC
- Electromagnetic Compatibility Directive 89/336/EEC

Please be sure to put the contact address/telephone number on this manual before handing it to the customer.

MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION
HEAD OFFICE: MITSUBISHI DENKI BLDG., 2-2-3, MARUNOUCHI, CHIYODA-KU, TOKYO 100-8310, JAPAN

WT03571X03